SONY

ネットワークオーディオシステム　NAS-V5/V7M

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などは
ホームページをご活用ください。　http://www.sony.co.jp/support

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

Printed in China

SONY®

4-180-516-**04**(1)

準備する

再生する

録音する

編集する

その他の設定をする

困ったときは

注意事項/主な仕様

ネットワークオーディオシステム

NAS-V5/V7M
取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

電気製品は安全のための注意事項を守らないと、
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。**
お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

「HDDコンポ<ネットジューク>／システムステレオ」サポートページ
http://www.sony.co.jp/systemstereo-support/
ネットワークオーディオシステムの最新情報や、困ったときの対処方法などを掲載しています。

安全のために ⚠警告

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品は間違った使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故につながることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

安全のための注意事項を守る

以下の注意事項をよくお読みください。

定期的に点検する

設置時や1年に1度は、電源コードに傷みがないか、コンセントと電源プラグの間にほこりがたまっていないか、電源プラグがしっかり差し込まれているか、などを点検してください。

故障したら使わない

動作がおかしくなったり、キャビネットや電源コードなどが破損しているのに気づいたら、すぐにお買い上げ店またはソニーの相談窓口に修理をご依頼ください。

万一、異常が起きたら

変な音・においがしたら、煙が出たら

❶ 電源を切る

❷ 電源プラグをコンセントから抜く

❸ お買い上げ店またはソニーの相談窓口に修理を依頼する

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

⚠危険

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電・破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

⚠警告

この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながることがあります。

⚠注意

この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

注意を促す記号

火災

感電

指のケガに注意

行為を禁止する記号

禁止

分解禁止

接触禁止

ぬれ手禁止

行為を指示する記号

指示

プラグをコンセントから抜く

必ずお読みください

内蔵メモリーについて*1

- コンセントを差したまま本機を動かさない。
- 録音、再生中は、コンセントを抜かない。

何らかの原因でメモリーが故障した場合は、データの修復はできません。

本機の内蔵メモリーに記録されたデータは、通常の使用において壊れる可能性があります。
メモリー内のデータが壊れたことによる一切の責任を弊社は負いかねますので、あらかじめご了承ください。

録音についてのご注意

- 大切な録音の場合は、必ず事前にためし録りをし、正常に録音されていることを確認してください。
- 本機を使用中、万一不具合により録音されなかった場合の録音内容の補償については、ご容赦ください。

著作権保護について

あなたが本機で録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上、権利者に無断で使用できません。

正常な使用状態で本製品に故障が生じた場合、当社は本製品の保証書に定められた条件にしたがって修理を致します。ただし、本製品の故障、誤動作または不具合により、録音、再生などにおいて利用の機会を逸したために発生した損害等の付随的損害の補償については、当社は一切その責任を負いませんので、あらかじめご了承ください。

「ファンクション」について

この取扱説明書では、本機で再生できる“ウォークマン”、ミュージックサービス、ホームネットワーク、CD、ジュークボックス(内蔵メモリー)*1、ラジオ、外部機器の各音源を指定するための機能を「ファンクション」と呼んでいます(ウォークマンファンクション、CDファンクションなど)。各ファンクションによってできることや、オプションメニューなどの内容が異なります。

「コンテンツ」について

この取扱説明書では、“ウォークマン”内に保存されている音楽データを「コンテンツ」と呼んでいます(音楽コンテンツなど)。詳しくは31、32ページをご覧ください。

「プリセット」について

この取扱説明書では、ミュージックサービスファンクションの放送局を登録すること、または登録したものの入れ物を「プリセット」と呼んでいます。

本書で使われているイラストについて

本書で使われているイラストや画面は実際のものと異なる場合があります。

この取扱説明書の使いかた

この取扱説明書では、リモコンのボタンを使った操作説明を主体にしています。リモコンと同じ名前の本体のボタンは、同じ働きをします。

本機に内蔵されているソフトウェア「Title Updater」について*1

本製品のご使用を開始される前に必ず、本製品に内蔵されているソフトウェアに関するお知らせ(「ソフトウェア使用許諾契約書」(別紙))をご覧ください。お客様による本製品の使用開始をもって、このお知らせの内容をご確認の上、ご同意いただけたものとさせていただきます。

*1 NAS-V7Mのみ

電波法に基づく認証について

本製品に内蔵のワイヤレスモジュールは、電波法に基づく小電力データ通信の無線設備として認証を受けています。従って、本製品を使用するときに無線局の免許は必要ありません。

ただし、以下の事項を行うと法律により罰せられることがあります。

- 本機内蔵のワイヤレスモジュールを分解／改造すること
- 本機内蔵のワイヤレスモジュールに貼られている証明ラベルをはがすこと

無線の周波数について

本製品は2.4 GHz帯を使用しています。他の無線機器も同じ周波数を使っていることがあります。他の無線機器との電波干渉を防止するため、下記事項に注意してご使用ください。

本製品の使用上のご注意

本製品の使用周波数は2.4 GHz帯です。この周波数帯では電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか、他の同種無線局、工場の製造ライン等で使用される免許を要する移動体識別用構内無線局、免許を要しない特定の小電力無線局、アマチュア無線局等(以下「他の無線局」と略す)が運用されています。

1) 本製品を使用する前に、近くで「他の無線局」が運用されていないことを確認してください。
2) 万一、本製品と「他の無線局」との間に電波干渉が発生した場合には、速やかに本製品の使用場所を変えるか、または機器の運用を停止(電波の発射を停止)してください。
3) 不明な点その他お困りのことが起きたときは、お買い上げ店またはソニーの相談窓口に修理をご依頼ください。

2.4DS/OF4

この表示のある無線機器は2.4 GHz帯を使用しています。変調方式としてDS-SS変調方式およびOFDM変調方式を採用し、与干渉距離は40 mです。

ワイヤレスLAN製品ご使用時におけるセキュリティーについて

ワイヤレスLANではセキュリティーの設定をすることが非常に重要です。

セキュリティー対策を施さず、あるいはワイヤレスLANの仕様上やむを得ない事情により、セキュリティーの問題が発生してしまった場合、弊社ではこれによって生じたあらゆる損害に対する責任を負いかねます。

詳細については、下記のWebサイトをご覧ください。

http://www.sony.co.jp/systemstereo-support/

ワイヤレスLAN機能について

本機内蔵のワイヤレスLAN機能はWFA (Wi-Fi Alliance)で規定された「Wi-Fi (ワイファイ)仕様」に適合していることが確認されています。

この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

目次

安全のために ⚠警告 ……2
必ずお読みください ……3
本機の楽しみかた ……10

準備する

付属品を確かめる ……12
各部の名称とはたらき ……13
リモコン ……13
本体上面 ……15
画面 ……16
接続する ……17
本体後面のふたを取りはずす ……17
リモコンに電池を入れる ……17
アンテナや電源コードを接続する ……18
"ウォークマン"用アタッチメントを取り付ける ……19
基本操作 ……21
基本的な使いかた ……21
時計を合わせる ……21
画面の設定をする ……22
文字を入力する ……22
ネットワークにつなぐ ……25
無線でつなぐ ……26
有線でつなぐ ……28
ネットワーク設定を確認する ……30

再生する

"ウォークマン"を聞く ……31
CDを聞く ……33
タイトルの取得方法について ……35
ジュークボックスを聞く（NAS-V7Mのみ） ……36
ジュークボックス内のデータの構成を確認する ……37

ラジオを聞く 38
ラジオを聞く 38
放送局を登録する 39
地域を設定する 39
サーバー内(パソコンなど)の音楽を聞く 40
サーバーを設定する 40
サーバーの音楽を聞く 43
ミュージックサービスを聞く 45
外部入力機器をつないで聞く 47
シャッフル/リピート/プログラム再生 48
リピートモードを設定する 49
好きな順に曲を聞く(プログラム再生) 49
"ウォークマン"やジュークボックス内の曲を検索する 50

録音する

"ウォークマン"に録音する(NAS-V5の場合) 51
CDを録音する 51
ラジオ、外部入力機器から録音する 53
"ウォークマン"の空き容量を確認する 53
"ウォークマン"に録音する(NAS-V7Mの場合) 54
CDを録音する 54
"ウォークマン"の空き容量を確認する 55
ジュークボックスに録音する・取込む(NAS-V7Mのみ) 56
CDを録音する 56
ラジオ、外部入力機器から録音する 58
USBメモリーを使ってパソコンの音楽ファイルを取込む 59
ジュークボックスの空き容量を確認する 61
ジュークボックスから"ウォークマン"に転送する(NAS-V7Mのみ) 62

編集する

パソコンでタイトル情報を取得・編集する(NAS-V7Mのみ) 64
アルバム情報をUSBメモリーに書き出す 65
パソコンでタイトル情報を検索する 66
最新のタイトル情報をジュークボックスに取込む 67

ジュークボックス内を編集する(NAS-V7Mのみ) ……69
ジュークボックス内のアーティストやアルバム、曲の名前を変更する ……69
ジュークボックス内のアルバムや曲を削除する ……70
アルバムを別のアーティストフォルダに移動する ……70
ジュークボックスの全曲を削除する ……71
"ウォークマン"の曲を削除する ……72

その他の設定をする

タイマーを使う ……73
スリープタイマーを使う ……73
ウェイクアップタイマーを使う ……73
ラジオをタイマー録音する ……75
画面の設定を変える ……76
画面の明るさを変える ……76
画面の表示を切り換える ……76
ジュークボックス内のデータをパソコンにバックアップする(NAS-V7Mのみ) ……77

困ったときは

故障かな?と思ったら ……78
サポートページについて ……79
メッセージ一覧 ……88
保証書とアフターサービス ……92

注意事項/主な仕様

注意事項 ……93
使用上のご注意 ……93
対応CDについて ……94
主な仕様 ……95
必要なシステム環境(かんたん音楽転送 -USBメモリ-、Title Updater)(NAS-V7Mのみ) ……96
本機と接続できる機器("ウォークマン"、USBメモリーなど)について ……97
放送局名一覧 ……98
用語解説 ……105
索引 ……107

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱などによる大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

電池の液が漏れたときは

素手で液をさわらない

接触禁止

電池の液が目に入ったり、身体や衣服につくと、失明やけが、皮膚の炎症の原因となることがあります。液の化学変化により、数時間たってから症状が現れることもあります。

必ず次の処理をする

指示

- 液が目に入ったときは、目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。
- 液が身体や衣服についたときは、すぐにきれいな水で充分洗い流してください。皮膚の炎症やけがの症状があるときは、医師に相談してください。

電池は乳幼児の手の届かない所に置く

禁止

電池は飲み込むと、窒息や胃などへの障害の原因となることがあります。

万一、飲み込んだときは、ただちに医師に相談してください。

電池を火の中に入れない、加熱・分解・改造・充電しない、水で濡らさない

禁止

破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

指定以外の電池を使わない、新しい電池と使用した電池または種類の違う電池を混ぜて使わない

禁止

電池の性能の違いにより、破裂したり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。

＋とーの向きを正しく入れる

指示

＋とーを逆に入れると、ショートして電池が発熱や破裂をしたり、液が漏れたりして、けがややけどの原因となることがあります。機器の表示に合わせて、正しく入れてください。

使い切ったときや、長時間使用しないときは、電池を取り出す

指示

電池を入れたままにしておくと、過放電により液が漏れ、けがややけどの原因となることがあります。

⚠警告

火災　感電

下記の注意事項を守らないと火災・感電により死亡や大けがの原因となります。

電源コードを傷つけない

禁止

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となります。

- 設置時に、製品と壁や棚との間にはさみ込んだりしない。
- 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- 熱器具に近づけない。加熱しない。
- 移動させるときは、電源プラグを抜く。
- 電源コードを抜くときは、必ずプラグを持って抜く。

万一、電源コードが傷んだら、お買い上げ店またはソニーの相談窓口に交換をご依頼ください。

湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や、直射日光のあたる場所には置かない

禁止

上記のような場所に置くと、火災や感電の原因となることがあります。特に風呂場などでは絶対に使用しないでください。

内部に水や異物が入らないようにする

禁止

水や異物が入ると火災や感電の原因となります。本機の上に花瓶など水の入ったものを置かないでください。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに本体の電源スイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご相談ください。

キャビネットを開けたり、分解や改造をしない

分解禁止

火災や感電、けがの原因となることがあります。

内部の点検や修理はお買い上げ店またはソニーの相談窓口にご依頼ください。

雷が鳴りだしたら、アンテナ線や電源プラグに触れない

接触禁止

本機やアンテナ線、電源プラグなどに触れると感電の原因となります。

本機を日本国外で使わない

指示

交流100Vの電源でお使いください。海外など、異なる電源電圧の地域で使用すると、火災・感電の原因となります。

ガス管にアンテナ線をつながない

禁止

火災や爆発の原因となります。

⚠警告

下記の注意事項を守らないと、医療機器などを誤動作させるおそれがあり事故の原因となります。

心臓ペースメーカーの装着部位から22 cm以上離して使用する

禁止

電波によりペースメーカーの動作に影響を与えるおそれがあります。

病院などの医療機関内、医療用電気機器の近くでは使用を中止する

禁止

電波が影響を及ぼし、医療用電気機器の誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

本製品を使用中に他の機器に電波障害などが発生した場合は、使用を中止する

禁止

電波が影響を及ぼし、誤動作による事故の原因となるおそれがあります。

⚠注意

下記の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

ぬれた手で電源プラグにさわらない

ぬれ手禁止

感電の原因となることがあります。

付属している電源コードを必ず使用する

禁止

火災や感電の原因となることがあります。

風通しの悪い所に置いたり、通風孔をふさいだりしない

禁止

布をかけたり、毛足の長いじゅうたんや布団の上または壁や家具に密接して置いて、通風孔をふさぐなど、自然放熱の妨げになるようなことはしないでください。過熱して火災や感電の原因となることがあります。

幼児の手の届かない場所に置く

指のケガに注意

ディスクの挿入口などに手をはさまれ、けがの原因となることがあります。お子さまがさわらぬようにご注意ください。

大音量で長時間つづけて聞かない

禁止

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。特にヘッドホンで聞くときにご注意ください。
呼びかけられたら気がつくくらいの音量で聞きましょう。

はじめからボリュームを上げすぎない

禁止

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。ボリュームは徐々に上げましょう。特に、雑音の少ないデジタル機器をヘッドホンで聞くときにはご注意ください。

安定した場所に置く

禁止

ぐらついた台の上や傾いたところなどに置くと、製品が落ちてけがの原因となることがあります。また、置き場所、取り付け場所の強度も充分に確認してください。

電源プラグは抜き差ししやすいコンセントに接続する

指示

異常が起きた場合にプラグをコンセントから抜いて、完全に電源が切れるように、電源プラグは容易に手の届くコンセントにつないでください。
通常、本機の電源スイッチを切っただけでは、完全に電源から切り離されません。

コード類は正しく配置する

禁止

本機に取り付ける電源コードやAVケーブルは、足にひっかけると機器の落下や転倒などにより、けがの原因となることがあります。充分に注意して接続、配置してください。

長期間使わないときは、電源プラグを抜く

プラグをコンセントから抜く

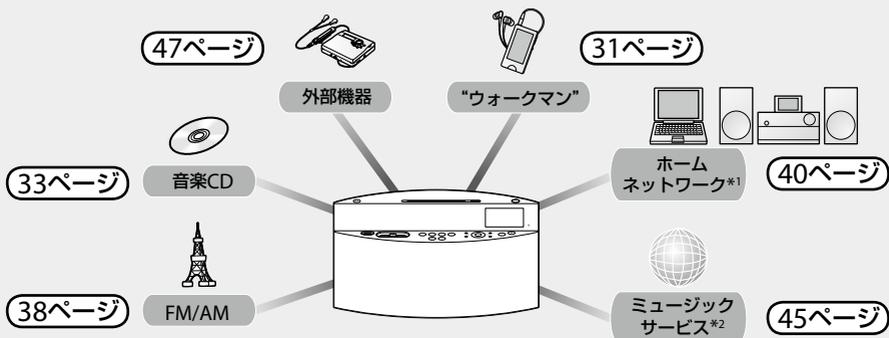
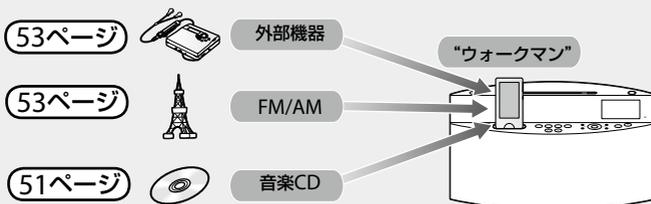
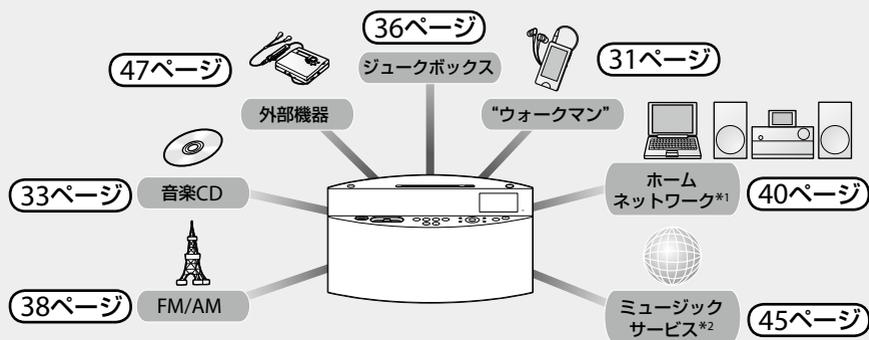
長期間使用しないときは安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。絶縁劣化、漏電などにより火災の原因となることがあります。

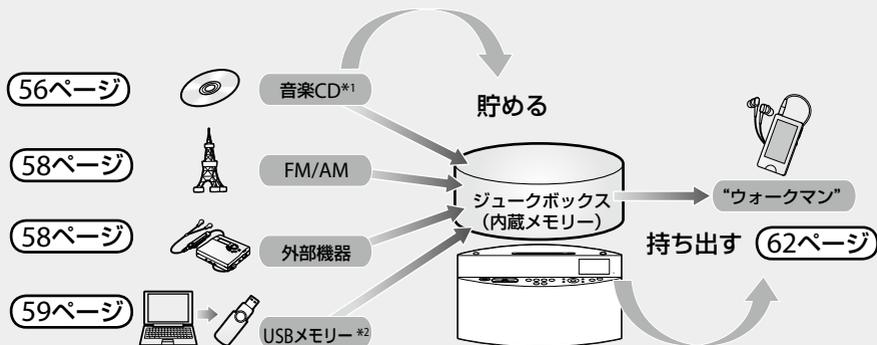
お手入れの際、電源プラグを抜く

プラグをコンセントから抜く

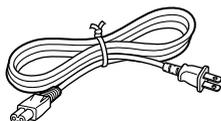
電源プラグを差し込んだままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。

本機の楽しみかた

NAS-V5の場合

*1 パソコンなどのサーバー機器
*2 インターネット上の音楽配信サービス

NAS-V7Mの場合

聞く
いろいろな音源から音楽を聞く
36ページ
ジュークボックス
47ページ
外部機器
31ページ
“ウォークマン”
33ページ
音楽CD
ホーム
ネットワーク*1
40ページ
38ページ
FM/AM
ミュージック
サービス*2
45ページ
*1 パソコンなどのサーバー機器
*2 インターネット上の音楽配信サービス

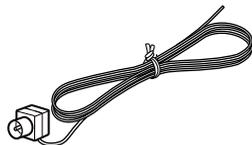
貯める・持ち出す
ジュークボックスに曲を貯める・
曲を持ち出す
56ページ
音楽CD*1
貯める
58ページ
FM/AM
58ページ
外部機器
59ページ
USBメモリー *2
ジュークボックス
（内蔵メモリー）
“ウォークマン”
持ち出す
62ページ
*1 CDから直接“ウォークマン”へ録音することもできます（54ページ）。
*2 付属のソフトウェア「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」を使ってパソコンからUSBメモリーに転送した曲のみ、ジュークボックスへの取り込みが可能です（59ページ）。

付属品を確かめる

付属品が足りないときや破損しているときは、お買い上げ店またはソニーの相談窓口にご連絡ください。

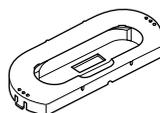
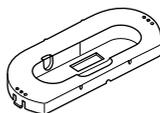
❑ 電源コード(1)

付属の電源コードは、本機専用です。他の電気機器では使用できません。

❑ リモコン(1)

❑ リモコン用単3形(R6)乾電池(2)

❑ FM簡易ワイヤーアンテナ(1)

❑ AMループアンテナ(1)

❑ "ウォークマン"用アタッチメント(2)

タイプA　タイプB

アタッチメントのタイプ(AまたはB)は、アタッチメントの裏面に記載されています。
各アタッチメントに対応する"ウォークマン"の機種名ついては97ページをご覧ください。

❑ 取扱説明書(本書)(1)

❑ かんたん設定ガイド(1)

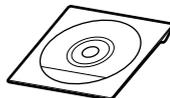
❑ 製品カスタマー登録のお願い(1)

❑ ソニーご相談窓口のご案内(1)

❑ シール(無線)(1)

❑ 保証書(1)

❑ CD-ROM(かんたん音楽転送 -USBメモリ-)(1) *[1]

CD-ROMは、本機やCDプレーヤーなどで再生しないでください。

❑ ソフトウェア使用許諾契約書(1) *[1]

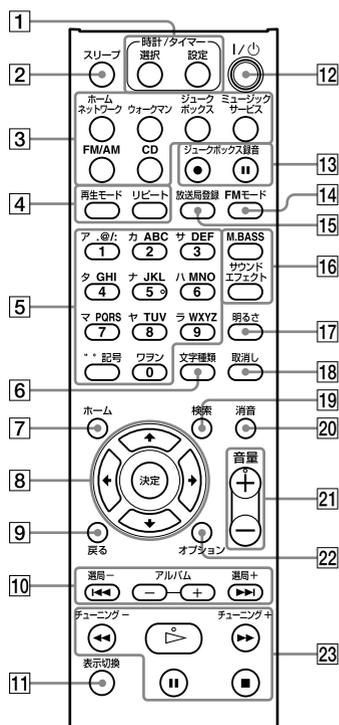
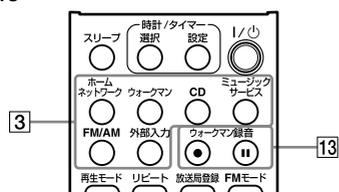
*[1] NAS-V7Mのみ

各部の名称とはたらき

リモコン

NAS-V7M

NAS-V5

*1 NAS-V7Mのみ
*2 NAS-V5のみ
*3 数字ボタンの5には、凸点（突起）が付いています。操作の目印として、お使いください。

1 時計/タイマーボタン

- 選択ボタン
  タイマー設定を確認、中止します（74、75ページ）。
- 設定ボタン
  時計設定時やタイマー設定時にメニューを表示します（21、74、75ページ）。

2 スリープボタン

スリープタイマーの設定／確認に使います（73ページ）。

3 ファンクション切り換えボタン

- ホームネットワークボタン（43ページ）
- ウォークマンボタン（31、51、72ページ）
- CDボタン（33、51、56ページ）
- ミュージックサービスボタン（45ページ）
- FM/AMボタン（38ページ）
- ジュークボックスボタン（36、56、62、69、77ページ）*1
- 外部入力ボタン（47ページ）*2

4 再生モード、リピートボタン

- 再生モードボタン
  再生モードを選ぶときに使います（48ページ）。
- リピートボタン
  リピートモードを選ぶときに使います（49ページ）。

5 数字*3 ／文字入力ボタン

再生時の曲番の指定や文字入力に使います（22、32、69ページ）。

6 文字種類ボタン

文字入力中にカタカナ、ひらがな、アルファベットなど、文字の種類を切り換えます（22ページ）。

7 **ホームボタン**

ホーム画面を表示し、ファンクションを選ぶときに使います(21ページ)。
⇦/⇨ボタンでファンクションを選び、決定ボタンを押します。前の画面に戻るには、戻るボタンを押します。

8 **メニュー操作ボタン**

- ⇧/⇩/⇦/⇨ボタン
  項目の選択や設定値を変更するときに使います(21、50ページ)。
- 決定ボタン
  操作を決定するときに使います(21、50ページ)。

9 **戻るボタン**

操作中の画面をひとつ前の画面に戻します(21、37、69ページ)。

10 **選局－・⏮、選局＋・⏭、アルバム＋、アルバム－ボタン**

- ⏮、⏭ボタン
  曲の頭出しに使います(32、49ページ)。
- 選局＋、選局－ボタン
  ラジオの放送局の登録番号の選択に使います(39、45ページ)。
- アルバム＋、アルバム－ボタン
  アルバムを選びます(32、36ページ)。

11 **表示切換ボタン**

時計表示や"ウォークマン"の空き容量、ジュークボックスの空き容量*1など、画面表示を切り換えます(22、32、76ページ)。

12 **I/⏻(電源)ボタン**

電源を入／切します。

13 **ジュークボックス録音ボタン*1 ／ウォークマン録音*2ボタン**

- ●(録音開始)ボタン(52、55、57ページ)
- ❚❚(録音一時停止)ボタン(53、58ページ)

14 **FMモードボタン**

FM局を受信中にステレオ音声とモノラル音声を切り換えます(38ページ)。

15 **放送局登録ボタン**

ラジオやミュージックサービスの放送局を登録するときに使います(39、46ページ)。

16 **M.BASS(メガベース)、サウンドエフェクトボタン**

- M.BASSボタン
  重低音を強調します。
  ボタンを押すたびに、表示窓にMEGA BASSが点灯(MEGA BASS機能オン:重低音強調)／消灯(MEGA BASS機能オフ)が切り替わります。お買い上げ時は、MEGA BASS機能がオンに設定されています。
- サウンドエフェクトボタン
  あらかじめ登録されている音質に切り換えます。
  ボタンを押すたびにサウンドエフェクトが以下の順番で切り換わります。
  ◆スタンダード → ダイナミック → リラックス → クリア → ライブ → オフ → …
  (◆:お買い上げ時の設定)

17 **明るさボタン**

画面の明るさを変えるときに使います(76ページ)。

18 **取消しボタン**

文字入力中に文字を消すときやプログラム登録の消去に使います(22、49ページ)。

19 **検索ボタン**

"ウォークマン"やジュークボックス*1内のアーティストの頭文字から、曲を検索するときに使います(37、50ページ)。

20 **消音ボタン**

音声を消します。音声を出すには、もう一度消音ボタンを押すか、音量＋/–ボタンを押します。

21 **音量＋*3、音量－ボタン**

本機の音量を調節します。

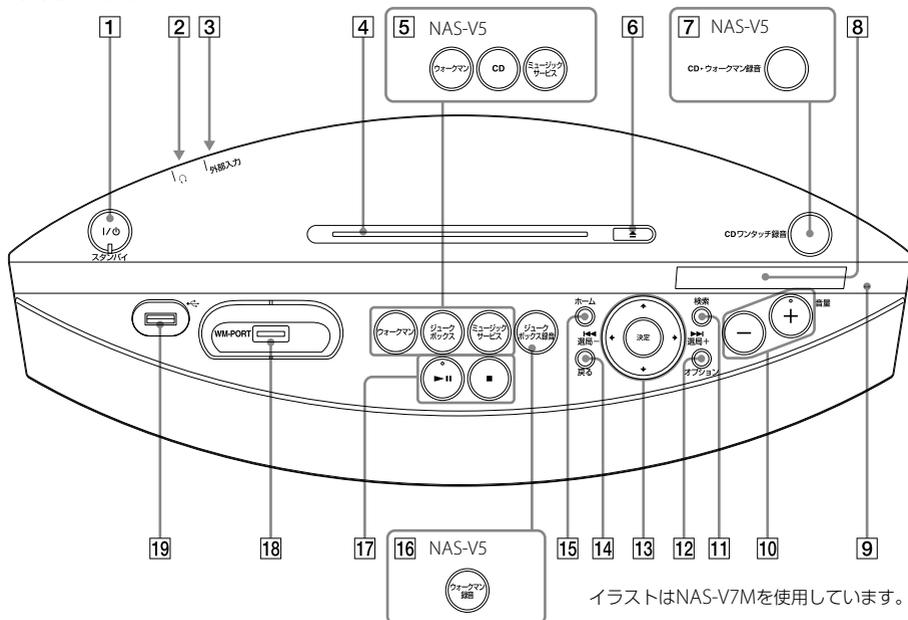
22 **オプションボタン**

オプションメニューを表示します(21、32、53、69、77ページ)。使用しているファンクションによってメニューの内容が変わります。

23 **ファンクション共通操作ボタン**

- ▷(再生)ボタン*3
- ◀◀(早戻し)・チューニング－、▶▶(早送り)・チューニング＋ボタン
- ❚❚(一時停止)ボタン
- ■(停止)ボタン

*1 NAS-V7Mのみ
*2 NAS-V5のみ
*3 音量＋ボタン、▷(再生)ボタンには、凸点(突起)が付いています。操作の目印として、お使いください。

本体上面

イラストはNAS-V7Mを使用しています。

1 **I/⏻（電源）ボタン、スタンバイランプ**

- I/⏻（電源）ボタン
  電源を入／切します。
- スタンバイランプ
  電源が切れているときに点灯します。
  スタンバイランプが点滅する場合は、「スタンバイランプが点滅しているときは」（80ページ）をご覧ください。

2 **∩（ヘッドホン）端子（後面）**

3 **外部入力端子（後面）**

音声接続コード（別売り）を使って、別売りのオーディオ機器（ポータブル機器など）をつなぎます。本機でアナログ音声を再生、録音できます（47ページ）。

4 **CDディスクスロット**

CDのディスク挿入口です（33、52ページ）。

5 **ファンクション切り換えボタン**

- ウォークマンボタン（31、51、72ページ）
- ジュークボックスボタン（36、56、62、69、71、77ページ）*1
- CDボタン（33、51、56ページ）*2
- ミュージックサービスボタン（45ページ）

*1 NAS-V7Mのみ
*2 NAS-V5のみ
*3 音量＋ボタンには、凸点（突起）が付いています。操作の目印として、お使いください。

6 **⏏ボタン**

CDを本機から取り出すときに押します（34ページ）。

7 **CDワンタッチ録音ボタン*1 ／ CD▶ウォークマン録音ボタン*2**

CDから"ウォークマン"に直接録音するときに使います（52、55ページ）。
NAS-V7Mでは、同時にジュークボックスへ録音することもできます（57ページ）。

8 **画面（16ページ）**

9 **リモコン受光部**

10 **音量＋*3、音量－ボタン**

本機の音量を調節します。

11 **検索ボタン**

"ウォークマン"やジュークボックス*1内のアーティストの頭文字から、曲を検索するときに使います（37、50、71ページ）。

12 **オプションボタン**

オプションメニューを表示します（21、32、53、69、77ページ）。使用しているファンクションによってメニューの内容が変わります。

13 **メニュー操作ボタン、⏮·選局－、⏭·選局＋ボタン**

- ↑/↓/←/→ボタン
  項目の選択や設定値を変更するときに使います（21、50、71ページ）。
- 決定ボタン
  操作を決定するときに使います（21、50、71ページ）。
- ⏮·選局－、⏭·選局＋ボタン
  曲の頭出しやラジオの放送局の登録番号の選択に使います（32、39、45、49ページ）。

14 **戻るボタン**

操作中の画面をひとつ前の画面に戻します（21、37、69ページ）。

15 **ホームボタン**

ホーム画面を表示し、ファンクションを選ぶときに使います（21ページ）。
←/→ボタンでファンクションを選び、決定ボタンを押します。前の画面に戻るには、戻るボタンを押します。

16 **ジュークボックス録音ボタン*1 ／ウォークマン録音ボタン*2**

CDやラジオ、外部入力端子に接続した機器の音声を、ジュークボックス*1または"ウォークマン" *2へ録音するときに使います（52、55、57ページ）。

17 **ウォークマン／ CD ／ジュークボックス*1ファンクション共通操作ボタン**

- ▶II（再生·一時停止）ボタン*3
- ■（停止）ボタン

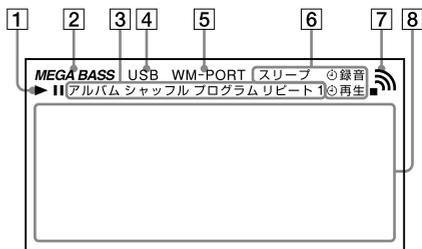
18 **"ウォークマン"用アタッチメント取り付け部（WM-PORT）**

"ウォークマン"と接続するときに、"ウォークマン"に付属のアタッチメント、または本機に付属のアタッチメントを取り付けます（19ページ）。

19 **⭠(USB)端子**

"ウォークマン"やUSBメモリー *4をつなぎます（20、51、54、60、65、77ページ）。
NAS-V7Mでは、USBメモリーと付属のソフトウェアを使って、パソコンの音楽ファイルを取込んだり（60ページ）、タイトル情報を取得できます（65ページ）。

*1 NAS-V7Mのみ
*2 NAS-V5のみ
*3 ▶II（再生·一時停止）ボタンには、凸点（突起）が付いています。操作の目印として、お使いください。
*4 USBメモリー内の音楽データは、再生できません。

画面

1 **▶II（再生·一時停止）表示**

再生中、一時停止中に表示されます。

2 **MEGA BASS表示**

MEGA BASS機能が働いているときに点灯します（14ページ）。

3 **再生モード表示**

再生モードが選択されているときに点灯します（48ページ）。

4 **USB表示**

"ウォークマン"やUSBメモリーが ⭠(USB)端子に接続されると点灯します（20、60、65、77ページ）。

5 **WM-PORT表示**

"ウォークマン"がWM-PORTに接続されると点灯します（20、51、54ページ）。

6 **タイマー表示**

- ◷録音
  タイマー録音の設定をすると点灯します（75ページ）。
- ◷再生
  ウェイクアップタイマーの設定をすると点灯します（74ページ）。
- スリープ
  スリープタイマーの設定をすると点滅します（73ページ）。

7 **無線LAN信号の状態表示**

接続している無線LAN信号の強さを表します。
アンテナの周りに表示されている波紋の数が多いほど信号が強いことを表します。
サーバーから音楽データを受信しているとき（本機で再生しているとき）は、表示が次のように変化します。

■ → ■) → ■)) → ■)))

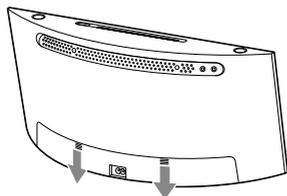
アンテナの強度が強くても障害物やほかの無線機器などの影響により、接続が切れる可能性があります。

8 **テキスト情報表示部**

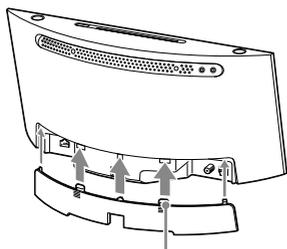
曲名やアルバム名、ファンクション名などのテキスト情報や、進捗を表すプログレスバーなどを表示します。

接続する

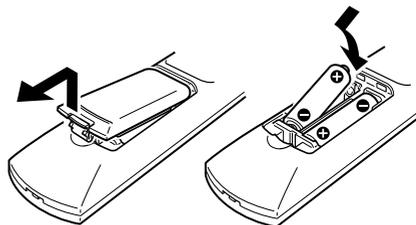
本体後面のふたを取りはずす

FMやAMのアンテナ端子は、本体後面のふたを取りはずした中にあります。FMアンテナやAMアンテナなどをつなぐ際は、ふたを取りはずしてください。

ふたを押しながら矢印の方向にずらして取りはずす。

ふたの取り付けかた

ふたを下図のように取り付けてください。
アンテナやケーブルをつないだあとにふたを閉める場合は、ふたの中央付近に隙間がありますので、その隙間からアンテナ類を引き出してください。（19ページの手順3もあわせてご確認ください。）

ふたのツメ部分を本体の溝に合わせ、ふたを閉める。

リモコンに電池を入れる

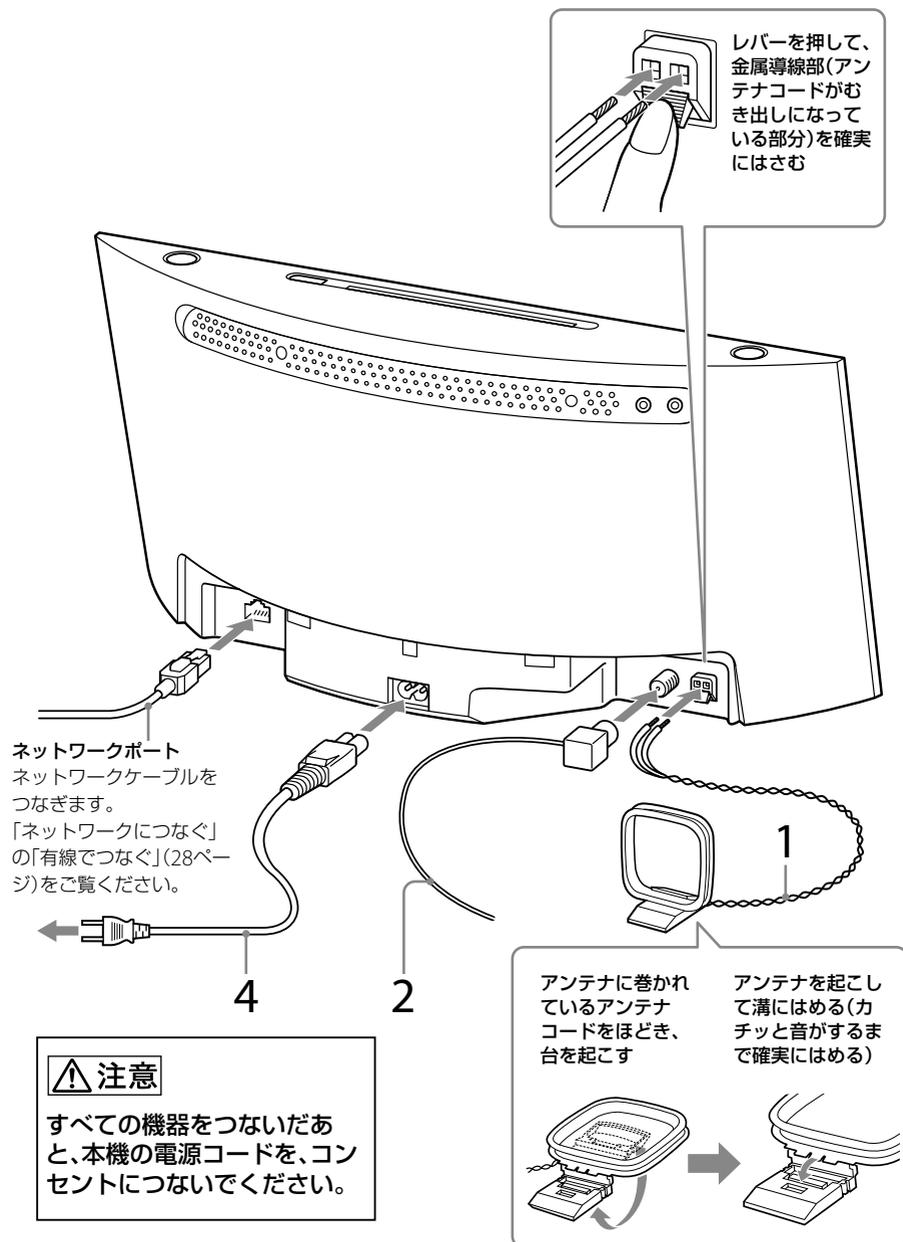
⊕と⊖の向きを合わせて、リモコンに単3形乾電池（R6、付属）2個を入れます。

！ご注意

- 電池の使いかたを誤ると、液漏れや破裂のおそれがあります。次のことを必ず守ってください。
  - ＋と－の向きを正しく入れてください。
  - 新しい電池と使った電池、または種類の違う電池を混ぜて使わないでください。
  - 電池は充電しないでください。
  - 長い間リモコンを使わないときは、電池を取り出してください。
  - 液漏れしたときは、電池入れについた液をよくふき取ってから新しい電池を入れてください。
- リモコンを使うときは、リモコン受光部に直射日光や照明器具などの強い光が当たらないようにしてください。リモコンで操作できないことがあります。
- 電池の交換時期は約6か月です。リモコンを本体に近づけないと操作しづらくなったら、2個とも新しい電池に交換してください。

アンテナや電源コードを接続する

本体後面のふたの取りはずしかたについては、17ページをご覧ください。

⚠注意

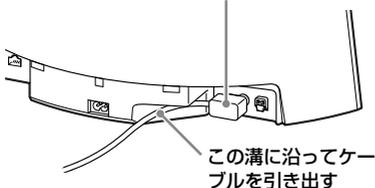
すべての機器をつないだあと、本機の電源コードを、コンセントにつないでください。

1 AMループアンテナをつなぐ。

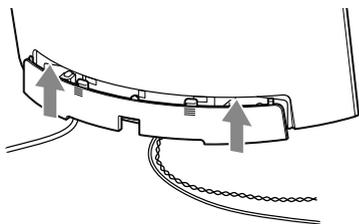
AMループアンテナを図のように組み立て、AMアンテナ端子のレバーを押しながら接続してください。
受信状態の良い場所や方向を探して設置してください。
雑音の原因になるため、AMループアンテナは、本体や他のAV機器から離してください。

2 FM簡易ワイヤーアンテナをつなぐ。

FM簡易ワイヤーアンテナのコネクターは、FMアンテナ端子の奥までしっかり差し込んでください。
受信状態の良い場所や方向を探し、アンテナを伸ばして先端をテープなどで貼って固定してください。

ヒント

受信状態が良くないときは、市販の75Ω同軸ケーブルを使って、本機と屋外アンテナをつなぎます。

3 ふたを閉める。

ふたのツメ部分を本体の溝に合わせ、ふたを閉めてください。
ふたの中央付近に隙間がありますので、アンテナケーブルなどをこの隙間から引き出してください。

4 電源コードをつなぐ。

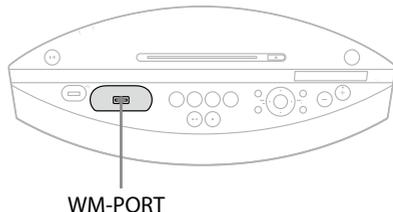
先に本機のAC IN端子へ電源コードをつないでから、壁のコンセントへつないでください。

本機を移動するときは

必ず以下のことを確認してください。

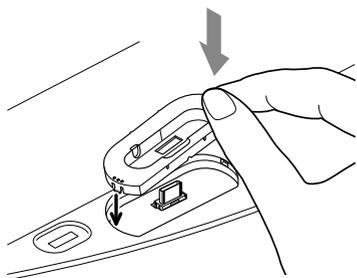
- CDを取り出してください。
- "ウォークマン"、USBメモリー、外部入力端子に接続された機器などを取りはずしてください。
- 電源が切れ、すべての動作が終了していることを確認し、電源コードをコンセントから抜いてください。

"ウォークマン"用アタッチメントを取り付ける

本機は、WM-PORT搭載の"ウォークマン"を挿して使うことができます。WM-PORTに直接"ウォークマン"を接続すると、WM-PORTが壊れるおそれがありますので、必ずアタッチメントをお使いください。この説明では本機に付属のタイプAアタッチメントをイラストに使用しています。

ヒント

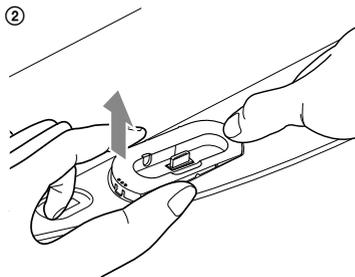
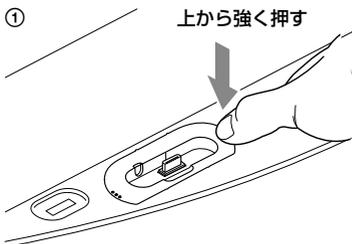
お使いの"ウォークマン"にアタッチメントが付属されている場合は、"ウォークマン"に付属のアタッチメントをお使いください。
"ウォークマン"にアタッチメントが付属されていない場合や"ウォークマン"に付属のアタッチメントが本機のWM-PORTに装着できない場合は、本機に付属のアタッチメントで、お使いの"ウォークマン"に対応しているものをお使いください。本機に付属のアタッチメントに対応する"ウォークマン"について詳しくは97ページをご覧ください。
お使いの"ウォークマン"に対応するアタッチメントがない場合は、"ウォークマン"に付属のUSBケーブルを使って、(USB)端子に"ウォークマン"を接続してください。

“ウォークマン”用アタッチメントを下図のように装着する。

WM-PORT側の穴とアタッチメントのツメを合わせて装着してください。
お使いの“ウォークマン”によって、アタッチメントの形状が異なる場合があります。

“ウォークマン”用アタッチメントの取りはずしかたについて

アタッチメントの「⁝」部分（左端または右端）を上から押して、反対の端を浮き上がらせて取りはずしてください。

①

②

“ウォークマン”の接続について

本機に“ウォークマン”を接続するには、次の2つの方法があります。

- **WM-PORTに接続する：**
  WM-PORT搭載の“ウォークマン”を接続します。“ウォークマン”はWM-PORTの奥までしっかり差し込んでください。
- **（USB）端子に接続する：**
  “ウォークマン”を直接（USB）端子に、または“ウォークマン”に付属のUSBケーブルを使って接続します。

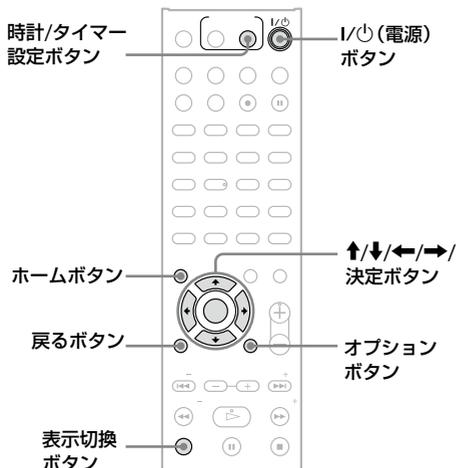
接続のしかたについては、“ウォークマン”の取扱説明書もあわせてご覧ください。

WM-PORTと（USB）端子両方に“ウォークマン”が接続されている場合、WM-PORT側の“ウォークマン”が優先的に認識されます。（USB）端子側の“ウォークマン”に録音したい場合は、WM-PORT側の機器を取りはずしてください。

！ご注意

- （USB）端子に接続して本機で再生できるのは“ウォークマン”のみです。
- “ウォークマン”がデータベース更新中のときは、本機に“ウォークマン”を接続しないでください。
- 本機が“ウォークマン”を認識するまで時間がかかることがあります。
- USBハブを介して、本機と“ウォークマン”を接続しないでください。

基本操作

ここでは本機の基本的な操作方法や、お買い上げ後に設定しておくと便利な機能について紹介します。

基本的な使いかた

本機では表示される項目(アルバムや曲、メニューなど)を選んで決定するために、メニュー操作ボタンを使います。

1 項目が表示されている状態で、↑/↓/←/→ボタンを押してお好みの項目を選ぶ。

選択中の項目がフォーカスされます。
1つ前の項目に戻るには、戻るボタンを押します。

2 決定ボタンを押す。

選択した項目が確定します。

*1 NAS-V7Mのみ

ホーム画面について

ホーム画面はホームボタンを押すと表示されます。
ホーム画面では各ファンクションや設定メニューを選ぶことができます。
前の画面に戻るには、戻るボタンを押してください。

画面はNAS-V7Mのものを使用しています。

メニュー操作について

本機には、設定メニューとオプションメニューの2つのメニューがあり、さまざまな設定を行うことができます。

- 設定メニュー
  ホーム画面から「設定」を選ぶと表示されます。時計やタイマーの設定、ネットワーク設定、タイトル更新*1、かんたん音楽転送*1を行います。
- オプションメニュー
  各ファンクションを選択中にオプションボタンを押すと表示されます。ファンクションによってメニューの内容が異なります。

時計を合わせる

本機の機能を正しく使うには、時計を正しく合わせておく必要があります。以下の手順で時計を合わせてください。

1 I/⏻(電源)ボタンを押して電源を入れる。

2 時計/タイマー設定ボタンを押す。

時計設定画面が表示され、「年」部分が点滅します。
「時計/タイマー設定」メニューが表示された場合は、↑/↓ボタンで「時計設定」を選び、決定ボタンを押してください。

3 ↑/↓ボタンを押して年を合わせ、決定ボタンを押す。

4 手順3を繰り返して月／日／時／分を合わせる。

年月日を合わせると、曜日が自動的に設定されます。
分を合わせて決定ボタンを押すと、時計が設定されます。
停電になったり、電源コードを抜くと時計設定は解除されます。

画面の設定をする

本機は電源が入っていないとき（スタンバイ時）に、表示窓に時計を表示するか、消費電力を抑えるために何も表示しないかを選択することができます。

1 電源が切れている状態で、表示切換ボタンを繰り返し押す。

画面表示	内容
時計表示	時計が表示されます。この設定にしておくと、電源を入れてから起動するまでの時間が省電力モードに比べて早くなります。また、"ウォークマン"を充電することもできます。
省電力モード（表示なし）	電源を入れてから起動するまで時間がかかりますが、消費電力を最小限に抑えることができます。

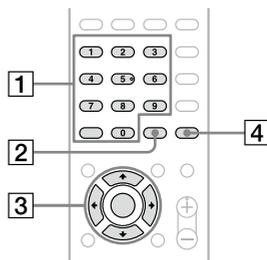
！ご注意

時計表示を選んでいると、電源が切れている状態でも電力を消費します。お使いにならないときは省電力モードに設定しておくことをおすすめします。

文字を入力する

本機では、タイトル情報を編集する（69ページ）*1場合のほかに、ネットワークの設定やミュージックサービスファンクションの設定の一部でも文字の入力が必要になることがあります。

！ご注意

本機で入力できる文字は、カタカナ、ひらがな、英数字、記号のみです。漢字を入力することはできません。また、ひらがな入力したものを漢字変換することもできません。

1 **数字／文字入力ボタン**

入力したい文字が割り当てられているボタンを繰り返し押すと、希望の文字を表示します。

2 **文字種類ボタン***

入力する文字の種類を選びます（漢字の入力はできません）。
ボタンを押すたびに以下のように切り替わります。
[全カナ] → [全かな] → [全英] → [全数] → [半カナ] → [半英] → [半数] → [全カナ] …

* 入力できる文字の種類は、画面によって異なります。

3 **↑/↓/←/→/決定ボタン**

- ↑/↓ボタン
  ↑ボタンを押すとカーソルが入力した文字列の先頭に移動し、↓ボタンを押すとカーソルが入力した文字列の最後に移動します。
- ←/→ボタン
  カーソルを動かします。
- 決定ボタン
  入力した文字列を登録します。

4 **取消しボタン**

文字を一文字削除します。

*1 NAS-V7Mのみ

文字を入力する

1 **文字種類ボタンを繰り返し押して、入力する文字の種類を選ぶ。**

2 **数字／文字入力ボタンを繰り返し押して、文字を選ぶ。**
スペースを入力したい場合は、数字ボタンの0を繰り返し押してスペースを表示させてください。

！ご注意
数字（文字の種類が「全数」、「半数」）の場合は、スペースを入力することはできません。

3 **➡ボタンを押して文字を確定し、カーソルを右に動かす。**
数字（文字の種類が「全数」、「半数」）の場合は、入力するだけで文字が確定します。

4 **手順1 ～ 3を繰り返して文字を入力する。**

5 **決定ボタンを押す。**
入力した文字が登録されます。

その他の操作

こんなときは	操作
前の状態に戻す	戻るボタンを押す。
カーソルを移動する	⬆/⬇/⬅/➡ボタンを押す。
大文字または小文字を入力する（「や」「ゃ」、「A」「a」など）	文字種類ボタンを繰り返し押す。または入力したい文字（カタカナ／英字）が割り当てられているボタンを繰り返し押す。
濁点文字または半濁点文字を入力する（「が」、「ぱ」など）	数字／文字入力ボタンの「゛゜記号」ボタンを繰り返し押す。
スペースを入力する	数字／文字入力ボタンの0ボタンを繰り返し押す*。
文字を削除する	消したい文字の前にカーソルを合わせて、取消しボタンを押す。

* 数字（文字の種類が「全数」、「半数」）の場合は、スペースを入力することはできません。

入力できる文字について

文字種類ボタンを押して文字の種類を選び、数字／文字入力ボタンを繰り返し押すと、入力できる文字が以下のように切り替わります。

全カナ、半カナ

「半カナ」の場合は半角文字になります。

数字／文字入力ボタン	入力できる文字
1	アイウエオァィゥェォ
2	カキクケコ
3	サシスセソ
4	タチツテトッ
5	ナニヌネノ
6	ハヒフヘホ
7	マミムメモ
8	ヤユヨャュョ
9	ラリルレロ
0	ワヲンヮ␣（スペース）
゛゜記号*	゛゜、。ー・！？「」

「半カナ」を選んでいる場合、次の文字は表示されません。
ヮ、？
* 「゛゜記号」ボタンを押して表示される内容は、入力している文字によって異なります。

全かな

数字／文字入力ボタン	入力できる文字
1	あいうえおぁぃぅぇぉ
2	かきくけこ
3	さしすせそ
4	たちつてとっ
5	なにぬねの
6	はひふへほ
7	まみむめも
8	やゆよゃゅょ
9	らりるれろ
0	わをんゎ␣（スペース）
゛゜記号*	゛゜、。ー・！？「」

* 「゛゜記号」ボタンを押して表示される内容は、入力している文字によって異なります。

全英、半英

「半英」の場合は半角文字になります。

数字／文字入力ボタン	入力できる文字
1	. @ / : – ~ = _ + ^ 1
2	a b c A B C 2
3	d e f D E F 3
4	g h i G H I 4
5	j k l J K L 5
6	m n o M N O 6
7	p q r s P Q R S 7
8	t u v T U V 8
9	w x y z W X Y Z 9
0	␣(スペース) 0
゛゜記号	! ? , ; ` ‘ ’ “ ” ( ) [ ] { } # $ % & ￥

「全英」を選んでいる場合、「`」は表示されません。
「半英」を選んでいる場合、次の文字は表示されません。
/、:、?、‘、“、”、￥

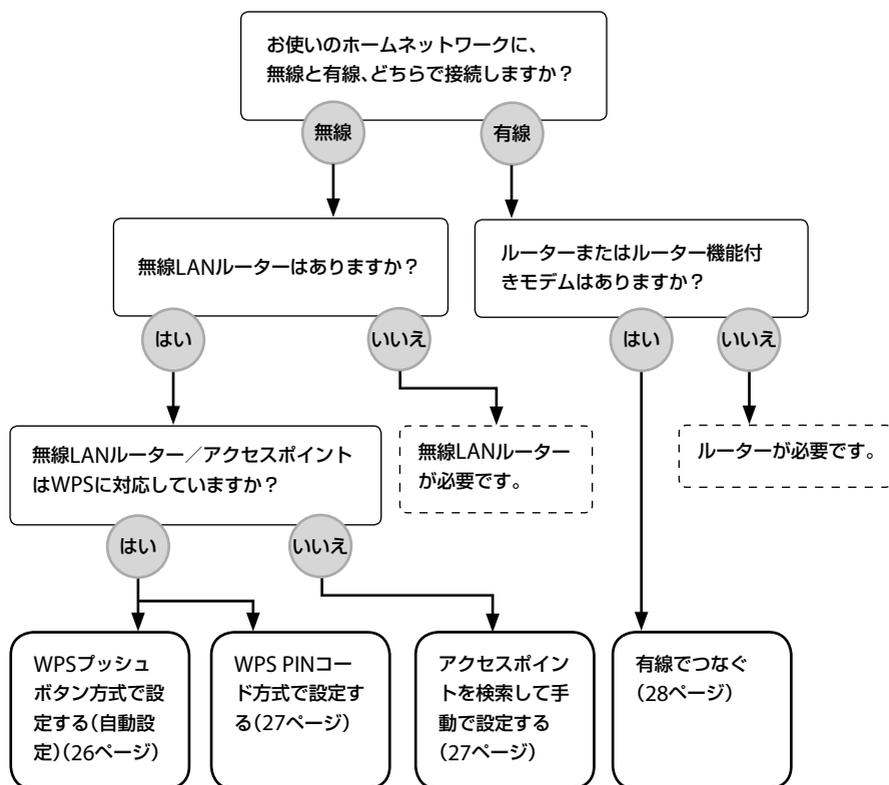
全数、半数

入力したい数字の数字／文字入力ボタンを押します。
「全数」、「半数」を選んでいる場合は、スペースを入力することはできません。

！ご注意

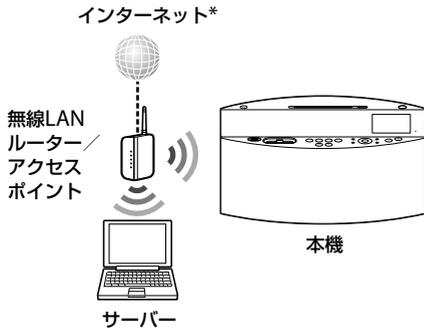
アルバムアーティスト名やアルバム名、曲名の先頭にスペースやピリオドがある場合、またはアルバムアーティスト名やアルバム名の最後にスペースやピリオドがある場合、それらのスペースやピリオドはアンダースコア(_)に置き換えられて表示されます。トラックアーティスト名の先頭や最後にスペースやピリオドがある場合は、そのまま表示されます。

ネットワークにつなぐ

ここでは、本機をお使いのホームネットワークにつなぐ設定を説明します。本機をネットワークにつなぐ方法として、無線と有線があります。下の図で接続方法をご確認ください。
無線（WPSプッシュボタン方式またはアクセスポイント検索）で接続する場合は、「かんたん設定ガイド」（別紙）をご覧ください。
105ページの用語解説もあわせてご覧ください。

ネットワークに接続するとできること

- ネットワーク上のサーバー内（パソコンなど）に保存されている音楽データを聞くことができます（40ページ）。
- インターネットを通じて音楽配信を行っているミュージックサービスを聞くことができます（45ページ）。
- インターネット上にあるデータベースサーバーにアクセスし、最新のCDのタイトル情報を取得できます（33、35ページ）。

無線でつなぐ

はじめにご確認ください

* ミュージックサービスを利用する場合は、インターネットを使用できる環境が必要です。

本機を無線でネットワークに接続してサーバー内の音楽データやミュージックサービスを聞くためには、次の環境や情報が必要です。あらかじめ、ご確認ください。

❑無線LANホームネットワークがあること（無線LANルーターを使用していること）
❑サーバーとして使用できる機器（パソコンなど）が無線LANホームネットワークにつながっていること*
❑インターネットにつながっていること（ミュージックサービスを利用する場合）

* 本機で動作確認済みのサーバーについては、40ページをご覧ください。

本機を無線でネットワークにつなぐ方法として、WPS（プッシュボタン方式またはPINコード方式）を利用する方法と、アクセスポイントを検索して手動で設定する方法があります。接続方法の選択については、25ページのチャートをご覧ください。

！ご注意
- 医療機器（ペースメーカーなど）の近くや、無線通信機器の使用が禁止されている場所では、無線LAN機能を使用しないでください。
- あらかじめ無線LANルーター／アクセスポイントの準備をしてください。詳しくは、無線LANルーター／アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- お使いの無線LANルーター／アクセスポイントによっては、WPSに対応していても、WPSで接続できない設定になっている場合があります。無線LANルーター／アクセスポイントのWPS対応／非対応、およびWPSの設定方法などは、お使いの無線LANルーター／アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
- 設定を行う際に、無線LANルーター／アクセスポイントが本機と離れすぎていると、うまく接続できないことがあります。その場合は、両機器を近づけて設定してください。

WPS（Wi-Fi Protected Setup）とは
Wi-Fi Allianceが定めた、無線LANの接続やセキュリティーの設定を簡単に行うことができる規格です。

■ WPSプッシュボタン方式で設定する（自動登録）

WPS対応の無線LANルーター／アクセスポイントを使い、専用のボタンを押すだけで、簡単に無線LANの接続、設定を行うことができます。

1 **ホーム画面から設定メニューを選ぶ。**

2 **「ネットワーク設定/情報」－「設定する」－「無線LAN設定」を選ぶ。**

3 **「設定を切換えますか？」と表示された場合、「実行します」を選ぶ。**

4 **「自動登録（WPS）」を選ぶ。**

5 **「2分以内に接続先のWPSボタンを押してお待ちください...」と表示されたら、お使いの無線LANルーター／アクセスポイントのWPSボタンを押す。**
WPSボタンの位置や名称については、お使いの無線LANルーター／アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

！ご注意
- 設定が始まると途中でキャンセルできません。
- 設定中は電源を切らないでください。

6 **ネットワークの設定が終わるまでしばらく待つ。**
設定が完了すると「接続先の登録を完了しました」と表示されます。
- ホームネットワークファンクションを選んでいた場合で、サーバーの設定がされていたときはサーバーリストが、サーバーの設定がされていなかったときは「サーバーがありません」が表示されます。
- ミュージックサービスファンクションを選んでいた場合は、サービス事業者一覧が表示されます。
- その他のファンクションでは、決定ボタンを押すとそれぞれのファンクションの画面に戻ります。

7 **サーバーの設定を行う。**
設定したネットワークを介してサーバー内（パソコンなど）の音楽データを聞くには、サーバーの設定を行ってください（40ページ）。

■ WPS PINコード方式で設定する

無線LANルーター／アクセスポイントに本機のPINコードを入力し、WPS対応の無線LANルーター／アクセスポイントが機器同士（サーバーと本機）の接続を認証する接続方法です。
PINコード方式で接続するためには、次の情報が必要です。あらかじめ、ご確認ください。

❑お使いの無線LANを識別するためのネットワーク名（SSID）*

* SSID（Service Set IDentifier）とは、無線ネットワークにおけるアクセスポイントの識別名です。
SSIDは、お使いの無線LANルーター／アクセスポイントに貼られたラベルや各機器の取扱説明書、お使いの無線LANネットワークを設定した人物、またはプロバイダーから提供された情報などを確認してください。

1 **ホーム画面から設定メニューを選ぶ。**

2 **「ネットワーク設定/情報」－「設定する」－「無線LAN設定」を選ぶ。**

3 **「設定を切換えますか？」と表示された場合、「実行します」を選ぶ。**

4 **「手動登録」－「WPS PIN方式」を選ぶ。**
アクセスポイント（SSID）の検索が始まります。
アクセスポイントの検索が終わるとSSID選択画面が表示されます。

5 **検索結果からアクセスポイント（SSID）を選ぶ。**
本機のPINコード（8桁）が表示されます。
接続が完了するまで、画面はそのままにしてください。なお、PINコードは毎回違うものが表示されます。

6 **無線LANルーター／アクセスポイントに、手順5で表示された本機のPINコードを2分以内に入力する。**
PINコードの入力方法は無線LANルーター／アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。
無線LANルーター／アクセスポイントに本機のPINコードを入力すると、ネットワークの設定を開始します。

！ご注意
- 設定が始まると途中でキャンセルできません。
- 設定中は電源を切らないでください。

7 **ネットワークの設定が終わるまでしばらく待つ。**
設定が完了すると「接続先の登録を完了しました」と表示されます。
- ホームネットワークファンクションを選んでいた場合で、サーバーの設定がされていたときはサーバーリストが、サーバーの設定がされていなかったときは「サーバーがありません」が表示されます。
- ミュージックサービスファンクションを選んでいた場合は、サービス事業者一覧が表示されます。
- その他のファンクションでは、決定ボタンを押すとそれぞれのファンクションの画面に戻ります。

8 **サーバーの設定を行う。**
設定したネットワークを介してサーバー内（パソコンなど）の音楽データを聞くには、サーバーの設定を行ってください（40ページ）。

■ アクセスポイントを検索する（手動登録）

お使いの無線LANルーター／アクセスポイントがWPSで接続できない状態の場合は、手動で無線LANの接続、設定を行うことができます。

この設定では、お使いの無線LANルーター／アクセスポイントのSSIDやネットワークの暗号キー（パスワード）などの情報が必要です。あらかじめ、下記の情報をご確認ください。

❑お使いの無線LANを識別するためのネットワーク名（SSID*1）*2（手順5で必要です。）
：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

❑お使いの無線LANにセキュリティー（WEP、WPAなどの暗号化方式）の設定がされている場合は、その種類を確認*2（手順6で必要です。）
：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

❑お使いの無線LANが暗号化されている場合、その暗号キー（ネットワークキー／セキュリティーキー）*2（手順7で必要です。）
：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

*1 SSID（Service Set IDentifier）とは、無線ネットワークにおけるアクセスポイントの識別名です。
*2 これらの情報は、お使いの無線LANルーター／アクセスポイントに貼られたラベルや各機器の取扱説明書、お使いの無線LANネットワークを設定した人物、またはプロバイダーから提供された情報などを確認してください。

設定中の文字の入力について詳しくは「文字を入力する」（22ページ）をご覧ください。

1 **ホーム画面から設定メニューを選ぶ。**

2 **「ネットワーク設定/情報」－「設定する」－「無線LAN設定」を選ぶ。**

3 「設定を切換えますか？」と表示された場合、「実行します」を選ぶ。

4 「手動登録」－「SSIDを検索する」を選ぶ。

アクセスポイント（SSID）の検索が始まります。
アクセスポイントの検索が終わるとSSID選択画面が表示されます。

5 検索結果からアクセスポイント（SSID）を選ぶ。

接続したいアクセスポイント（SSID）が表示されない、見つからない場合は：
戻るボタンを押して「手動登録」画面に戻り、「SSIDを入力する」を選び、SSIDを手動で入力してください。半角英数字と記号で最大32文字まで入力することができます。

6 「セキュリティー設定」画面でセキュリティー設定を選ぶ。

「WEP」、「WPA-PSK(TKIP)」、「WPA-PSK(AES)」、「WPA2-PSK(TKIP)」、「WPA2-PSK(AES)」または「設定しない」から選択します。
どのセキュリティ設定を選択すればよいかは、お使いの無線LANルーター／アクセスポイントの取扱説明書をご覧ください。

7 「暗号キー入力」画面で暗号キーを入力する。

入力した暗号キーは「*****」と表示されます。
文字の入力について詳しくは「文字を入力する」（22ページ）をご覧ください。

8 「IPアドレスの設定方法」画面で「自動取得」を選ぶ。

ネットワーク接続時にIPアドレスなどを自動で取得します。
IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーを手動で設定したい場合は、「IPアドレスなどを手動で設定するには」（このページ）をご覧ください。

9 「プロキシの設定」画面で「使用しない」を選ぶ。

ご利用のプロバイダーから指定がある場合など、プロキシの設定が必要な場合は、「使用する」を選んでください。（ご利用のインターネット環境によって異なりますのでご確認ください。）
設定画面でプロバイダーが指定するIPアドレスとポート番号を入力してください。

10 「設定を更新しますか？」と表示されたら、「実行します」を選ぶ。

11 ネットワークの設定が終わるまでしばらく待つ。

設定が完了すると「完了しました」と表示されます。

- ホームネットワークファンクションを選んでいた場合で、サーバーの設定がされていたときはサーバーリストが、サーバーの設定がされていなかったときは「サーバーがありません」が表示されます。
- ミュージックサービスファンクションを選んでいた場合は、サービス事業者一覧が表示されます。
- その他のファンクションでは、決定ボタンを押すとそれぞれのファンクションの画面に戻ります。

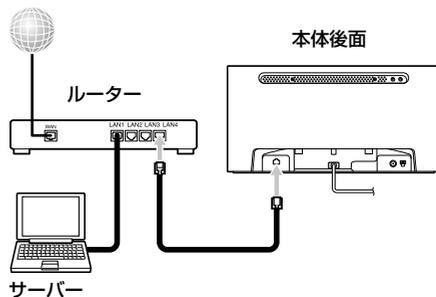
12 サーバーの設定を行う。

設定したネットワークを介してサーバー内（パソコンなど）の音楽データを聞くには、サーバーの設定を行ってください（40ページ）。

IPアドレスなどを手動で設定するには

IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーを手動で設定したい場合は、手順8で「手動」を選びます。
設定画面が表示されるので、画面に従って設定してください。
文字の入力について詳しくは「文字を入力する」（22ページ）をご覧ください。

有線でつなぐ

はじめにご確認ください

* ミュージックサービスを利用する場合は、インターネットを使用できる環境が必要です。

本機をネットワークに接続してサーバー内の音楽データやミュージックサービスを聞くためには、次の環境が必要です。あらかじめ、ご確認ください。

❑有線LANホームネットワークがあること（ルーターを使用していること）
❑サーバーとして使用できる機器（パソコンなど）が有線LANホームネットワークにつながっていること*
❑インターネットにつながっていること（ミュージックサービスを利用する場合）

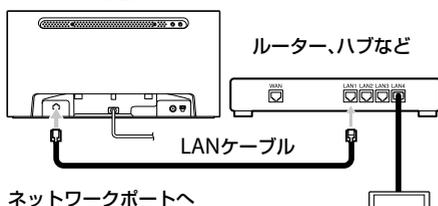
* 本機で動作確認済みのサーバーについては、40ページをご覧ください。

接続にはLANケーブルをお使いください。

有線で設定する

設定中の文字の入力について詳しくは、「文字を入力する」（22ページ）をご覧ください。

1 本機をサーバー（パソコンなど）につながっている機器につなぐ。

本体後面のふたのはずしかたについては、17ページをご覧ください。

お使いのネットワーク環境によって、接続方法が異なります。

- **ルーターやハブにサーバー機器（パソコンなど）がつながっている場合：**
  - ➡ 空いている接続口（ポート）があれば、そのポートに本機をつないでください。
  - ➡ 空いている接続口（ポート）がなければ、ハブを追加して、ハブにサーバー（パソコンなど）と本機をつないでください。
- **ルーターを使用していない場合*：**
  - ➡ ルーターを追加して、ルーターにサーバー機器（パソコンなど）と本機をつないでください。

* 例：ルーター機能のないモデムなどに直接パソコンがつながっているなど

2 ホーム画面から設定メニューを選ぶ。

3 「ネットワーク設定/情報」－「設定する」－「有線LAN設定」を選ぶ。

「設定を切換えますか？」というメッセージが表示された場合は、「実行します」を選んでください。

4 「IPアドレスの設定方法」画面で「自動取得」を選ぶ。

ネットワーク接続時にIPアドレスなどを自動で取得します。
IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーを手動で設定したい場合は、「IPアドレスなどを手動で設定するには」（このページ）をご覧ください。

5 「プロキシの設定」画面で「使用しない」を選ぶ。

ご利用のプロバイダーから指定がある場合など、プロキシの設定が必要な場合は、「使用する」を選んでください。（ご利用のインターネット環境によって異なりますのでご確認ください。）
設定画面でプロバイダーが指定するIPアドレスとポート番号を入力してください。

6 「設定を更新しますか？」と表示されたら、「実行します」を選ぶ。

7 ネットワークの設定が終わるまでしばらく待つ。

設定が完了すると「完了しました」と表示されます。

- ホームネットワークファンクションを選んでいた場合で、サーバーの設定がされていたときはサーバーリストが、サーバーの設定がされていなかったときは「サーバーがありません」が表示されます。
- ミュージックサービスファンクションを選んでいた場合は、サービス事業者一覧が表示されます。
- その他のファンクションでは、決定ボタンを押すとそれぞれのファンクションの画面に戻ります。

8 サーバーの設定を行う。

設定したネットワークを介してサーバー内（パソコンなど）の音楽データを聞くには、サーバーの設定を行ってください（40ページ）。

IPアドレスなどを手動で設定するには

IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、DNSサーバーを手動で設定したい場合は、手順4で「手動」を選びます。
設定画面が表示されるので、画面に従って設定してください。
文字の入力について詳しくは「文字を入力する」（22ページ）をご覧ください。

ネットワーク設定を確認する

ネットワークにうまくつながらないときや、サーバーの設定などに本機の情報が必要になることがあります。

1 ホーム画面から設定メニューを選ぶ。

2 「ネットワーク設定/情報」－「情報を見る」を選ぶ。

ネットワーク情報画面になります。

3 確認したい項目を選ぶ。

表示される項目は以下のとおりです。
接続状態の確認、MACアドレス、SSID*、セキュリティー設定*、IPアドレス設定、IPアドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイ、プライマリDNS、セカンダリDNS、プロキシ設定、プロキシアドレス、プロキシポート番号

* 有線でつながっているときは、これらの項目は表示されません。

!ご注意

- 修理内容によっては、修理返却時に本機のMACアドレスが変更されている場合があります。
- アクセスポイントのMACアドレスフィルタリング機能をご使用の場合は、アクセスポイントにMACアドレスを再設定してください。サーバーからの配信を制限している場合は、サーバーの配信制限を再設定してください。

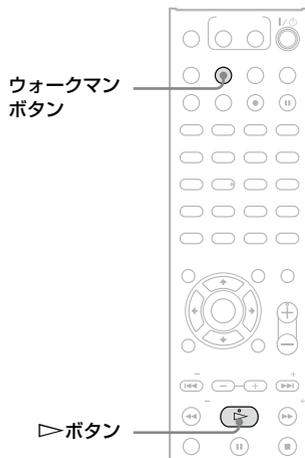
“ウォークマン”を聞く

別売りの“ウォークマン”を本機に接続して“ウォークマン”の音楽を聞くことができます。本機で再生できるデータ形式は、リニアPCM、MP3、WMA、AAC、HE-AAC、ATRACです。
“ウォークマン”の対応機種については、「本機と接続できる機器（“ウォークマン”、USBメモリーなど）について」（97ページ）または、
http://www.sony.co.jp/systemstereo-support/
の機種別サポートをご覧ください。

“ウォークマン”内の音楽コンテンツについて

本機のウォークマンファンクションでは、“ウォークマン”内の音楽データ（以下「コンテンツ」と呼びます）を次の2つの種類に区別して表示します。

- **通常転送コンテンツ（本機及びx-アプリなどで転送したコンテンツ）**
  本機およびx-アプリやSonicStageなどの音楽転送用アプリケーションを使って“ウォークマン”に転送した音楽コンテンツ
- **ドラッグ&ドロップコンテンツ**
  ドラッグ&ドロップ転送を使って“ウォークマン”に転送した音楽コンテンツ

ウォークマンファンクションを選ぶと、本機は前回認識していたコンテンツを表示します。（お買い上げ後初めてウォークマンファンクションにしたときや、タイマー録音を行ったあとは、通常転送コンテンツを表示します。）
通常転送コンテンツの表示とドラッグ&ドロップコンテンツの表示の切り換えについて詳しくは、「“ウォークマン”内の音楽コンテンツの表示方法について」（32ページ）をご覧ください。

1 “ウォークマン”を接続する。

“ウォークマン”の接続について詳しくは、「“ウォークマン”の接続について」（20ページ）をご覧ください。

2 ウォークマンファンクションを選ぶ。

前回認識していた方のコンテンツの解析を行い、表示します。お買い上げ後初めてウォークマンファンクションにしたときや、タイマー録音を行ったあとは、通常転送コンテンツを表示します。

3 ▷ボタンを押す。

再生が始まります。

その他の操作

こんなときは	操作
再生を止める*1 "ウォークマン"を取りはずす	■ボタンを押す。
一時停止する	❚❚ボタンを押す。もう一度押すか、▷ボタンを押すと、停止した場所から再生が始まります。
曲中の聞きたいところを探す	再生中に◀◀/▶▶ボタンを押し続け、聞きたいところで指を離す。
前後の曲を選ぶ	❙◀◀/▶▶❙ボタンを押して曲を選ぶ。
数字ボタンを使って曲を選ぶ	曲番の数字ボタンを押してから決定ボタンを押す*2。
アルバムを選ぶ	アルバム+/−ボタンを押してアルバムを選ぶ。
表示を切り換える	表示切換ボタンを繰り返し押す*3。

*1 次に▷ボタンを押して再生すると、前回停止した曲から再生が始まります。ただし、本機の電源を切ったあとに再生を始めると、先頭の曲から再生が始まります。

*2 10曲目以降の曲を選ぶときは、数字ボタンを順に押します。
例:曲番15の場合、「1」→「5」を押す。
100曲目以降の曲は数字ボタンを使って選ぶことができません。

*3 表示切換ボタンを押して表示される情報は、本機の状態によって異なります。停止中は"ウォークマン"の空き容量や時計表示などが表示され、再生中は時計が表示されます。

!ご注意

- "ウォークマン"を再生中は"ウォークマン"を本機から抜かないでください。"ウォークマン"内のデータが壊れる可能性があります。
- 本機は"ウォークマン"の動作のすべてを保証するものではありません。
- 本機で表示する"ウォークマン"の空き容量は、実際の容量と異なる場合があります。
- 100曲目以降の曲の曲番は、「−−」となり、表示されません。

ヒント

本機の電源が入っているときに、WM-PORTや⭠(USB)端子に"ウォークマン"を接続すると、"ウォークマン"を充電することができます。WM-PORTと⭠(USB)端子両方に"ウォークマン"が接続されている場合、WM-PORT側の"ウォークマン"が充電されます。⭠(USB)端子側の"ウォークマン"を充電したい場合は、WM-PORT側の機器を取りはずしてください。
本機の電源が入っていないときでも、画面の設定が時計表示(22ページ)になっていると、"ウォークマン"を充電することができます。

"ウォークマン"内の音楽コンテンツの表示方法について

"ウォークマン"内に通常転送コンテンツとドラッグ&ドロップコンテンツが混在している場合は、表示を切り換えてそれぞれのコンテンツを表示します。
通常転送コンテンツの表示とドラッグ&ドロップコンテンツの表示を切り換えるには次の操作を行ってください。

1 **ウォークマンファンクションを選ぶ。**

2 **オプションメニューで「楽曲一覧の切換え」を選ぶ。**

通常転送コンテンツが表示されていたときは、ドラッグ&ドロップコンテンツに切り替わります。
ドラッグ&ドロップコンテンツが表示されていたときは、通常転送コンテンツに切り替わります。

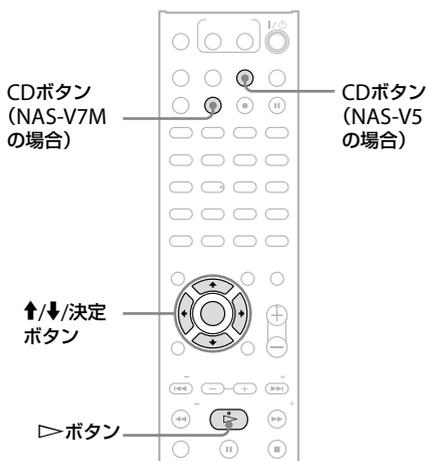
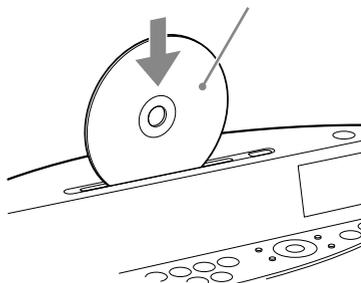
!ご注意

- ドラッグ&ドロップコンテンツの場合、アーティストとアルバムはそれぞれ1,000フォルダまで(1つのフォルダあたり999曲まで)、曲は10,000曲まで本機で認識することができます。それ以上のドラッグ&ドロップコンテンツは認識できません。
- "ウォークマン"にコンピレーションアルバムや複数のアーティストの曲で構成されたアルバムがある場合、本機につないで表示した際に、1つのアルバムとして表示されず、複数のアーティストにまたがってアルバムが表示されることがあります。

CDを聞く

音楽CDやCD-R/RWディスク（音楽ファイル）を聞くことができます。再生可能なCDについて詳しくは、94ページをご覧ください。
本機がインターネットにつながっていると、CDのタイトル情報を自動的に取得することができます。インターネットへの接続について詳しくは、ご利用の回線業者またはプロバイダーにお問い合わせください。

!ご注意
MP3ディスクは再生できません。MP3ディスクを再生すると、無音のまま再生が始まり、音を聞くことはできません。

1 CDファンクションを選ぶ。

2 レーベル面を正面にして、ディスクをCDディスクスロットに挿入する。

ディスクが挿入されると、「Gracenote Media Databaseにアクセスしています」と表示され、タイトル情報を検索します。タイトル情報を検索後、タイトル情報検索結果画面が表示されます。
タイトル情報の取得に関して詳しくは、「タイトルの取得方法について」（35ページ）をご覧ください。

- 1枚のディスクに対して複数のタイトル情報の候補がある場合は、タイトルを選んでください。
- タイトルの検索結果に正しいタイトル情報がない場合は、「該当なし」を選んでください。
- タイトル情報がない場合は、「情報がありませんでした」と表示され、タイトル情報の検索結果は表示されません。

ヒント
タイトル情報の検索結果を表示するまでに少し時間がかかることがあります。その場合は、タイトル情報の検索中に手順3へ進むこともできます。先に再生が始まった場合、検索が終わったときにタイトル情報検索結果画面が表示されます。（このとき、再生は続いたままとなります。）

!ご注意
- NAS-V7Mでは、まず内蔵のデータベースからタイトル情報を検索します。内蔵のデータベースからの検索結果で正しいタイトル情報がない場合は、検索結果の一覧から「インターネットから取得」を選んでください。インターネット上のデータベースにアクセスし、タイトル情報を検索します。

- NAS-V5では、インターネットにつながっていない場合は、タイトル情報は表示されません。

3 ▷ボタンを押す。

再生が始まります。

* トラックアーティスト名とは、その曲についているアーティスト名です。アルバムアーティストとトラックアーティストについて、詳しくは37ページをご覧ください。

その他の操作

こんなときは	操作
再生を止める	■ボタンを押す。
一時停止する	❚❚ボタンを押す。もう一度押すか、▷ボタンを押すと、停止した場所から再生が始まります。
曲中の聞きたいところを探す	再生中に◀◀/▶▶ボタンを押し続け、聞きたいところで指を離す。
前後の曲を選ぶ	再生中に❙◀◀/▶▶❙ボタンを押して曲を選ぶ。
数字ボタンを使って曲を選ぶ	曲番の数字ボタンを押してから決定ボタンを押す*1。
ディスクを取り出す	本体の⏏ボタンを押す。
表示を切り換える	表示切換ボタンを繰り返し押す*2。

*1 10曲目以降の曲を選ぶときは、数字ボタンを順に押します。
例：曲番15の場合、「1」→「5」を押す。

*2 表示切換ボタンを押して表示される情報は、本機の状態によって異なります。停止中は通常表示と時計表示が切り替わり、再生中は曲の経過時間や曲の残り時間、ディスクの残り時間、時計表示などが表示されます。

！ご注意

- **本機の電源を入れた直後は、表示窓に「ディスクがありません」が表示されるまで、ディスクはCDディスクスロット内部に引き込まれません。「ディスクがありません」が表示されていない状態で、無理にディスクをスロットに挿入しないでください。（「ディスクがありません」はCDファンクションでディスクが入っていない場合に表示されます。）**
- **特殊な形状（ハート型、カード型、星型など）のディスクを挿入しないでください。内部でディスクが落ち込み、修復不可能な損傷を本機に与える恐れがあります。**
- ディスクを挿入し直すときは、いったんディスクを持ち上げて、完全に取り出してからセットし直してください。⏏ボタンを押してディスクが排出された状態のまま、ディスクを押し込まないでください。
- ディスクをCDディスクスロットに挿したままの状態で電源を切らないでください。ディスクを落として傷つけるなどの原因となります。
- 本機の電源が切れているときは、ディスクをCDディスクスロットに押し込むなど、無理にディスクを挿入しようとしないでください。故障する恐れがあります。
- ディスクを取り出すときは、記録面に触れないようご注意ください。
- テープやシールの貼られたディスク、接着剤やのりが付着したディスクなどは、故障する恐れがあるため、本機では使わないください。
- 変換アダプターを使用して標準サイズにした8 cmディスクは、本機の故障の原因となるため、お使いになれません。8 cmディスクはそのままお使いいただけます。
- CDディスクスロットの上に物を置かないでください。ノイズが発生したり故障する恐れがあります。
- シャッフル再生、プログラム再生中はディスクの残り時間は表示されません。

タイトル情報を手動で取得するには

本機がインターネットにつながっていると、CDを入れたときに自動的にタイトル情報が取得されますが、手動でタイトル情報を取得することもできます。間違ったタイトル情報を取得してしまったときは、再度タイトル情報を検索できます。

1 停止中に、オプションメニューで「CD情報検索」を選ぶ。

ディスクが挿入されたあとのタイトル情報取得について詳しくは、「CDを聞く」（33ページ）の手順2をご覧ください。タイトル情報の取得に関して詳しくは、「タイトルの取得方法について」（35ページ）をご覧ください。

2　**検索結果を確認し、決定ボタンを押す。**
タイトル情報が取得されます。

CD内の曲を検索するには

CDファンクションで戻るボタンを押すと、CD内の曲の一覧が表示されます。曲を選び、決定ボタンを押すと再生が始まります。

タイトルの取得方法について

CDのタイトル情報（アーティスト名、アルバム名、曲名）を取得するためには、本機をインターネットへつないでください。
ネットワークの接続について詳しくは、「かんたん設定ガイド」（別紙）または「ネットワークにつなぐ」（25ページ）をご覧ください。インターネットへの接続について詳しくは、ご利用の回線業者またはプロバイダーにお問い合わせください。

■ NAS-V5の場合

次の方法でタイトル情報を取得することができます。

インターネット上のデータベースを使う

CDを入れたときに、インターネット上にあるGracenote® Music Recognition Serviceが提供するデータベースサーバーに自動的にアクセスし、最新のタイトル情報を検索して表示します。

！ご注意

- インターネットに接続されていないと、タイトル情報は取得できません。
- 検索結果が表示されるまでに時間がかかることがあります。
- 本機では「Title Updater」ソフトウェアはお使いになれません。
- 本機にはタイトル情報のデータベースは内蔵されておりません。

■ NAS-V7Mの場合

次の方法でタイトル情報を取得することができます。

内蔵のデータベースを使う

本機はGracenote® Music Recognition Serviceが提供するCDのタイトル情報の一部を、本機内のデータベースに保存しています。CDを入れると、まずこのデータベースからタイトル情報を検索して表示します。

！ご注意

- Gracenote® Music Recognition Serviceによって提供されたデータについては、内容を100%保証するものではありません。
- 本機のデータベースは、2010年2月時点の楽曲情報を搭載しています。これ以降に発売された楽曲については、本機のデータベースに情報がないため、インターネット上のデータベースにアクセスして検索を行います。そのため、検索結果が表示されるまでに時間がかかることがあります。

インターネット上のデータベースを使う

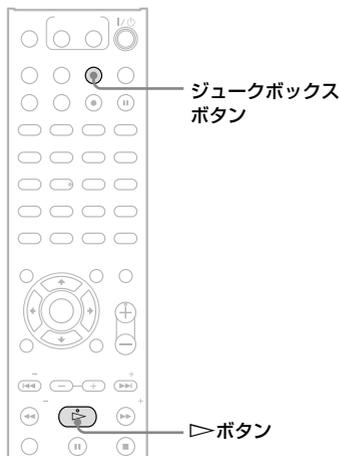
本機のデータベースにタイトル情報がなかった場合は、自動的にインターネット上にあるGracenote® Music Recognition Serviceが提供するデータベースサーバーにアクセスし、最新のタイトル情報を検索して表示します。

！ご注意

インターネット上のデータベースにアクセスしてタイトル情報の検索を行う際は、検索結果が表示されるまでに時間がかかることがあります。

パソコンとUSBメモリーを使う（「Title Updater」ソフトウェアを使う）（64ページ）

該当するタイトル情報がなかった場合や、間違ったタイトル情報を取得して録音してしまった場合、本機に搭載されている「Title Updater」ソフトウェアとパソコンを使って、タイトル情報を取得することができます。タイトル情報をパソコン上で編集して登録することもできます。

ジュークボックスを聞く（NAS-V7Mのみ）

1 ジュークボックスファンクションを選ぶ。

2 ▻ボタンを押す。

曲の再生が始まります。
最後に再生/録音した曲が再生されます。

* トラックアーティスト名とは、その曲についているアーティスト名です。アルバムアーティストとトラックアーティストについて、詳しくは37ページをご覧ください。

その他の操作

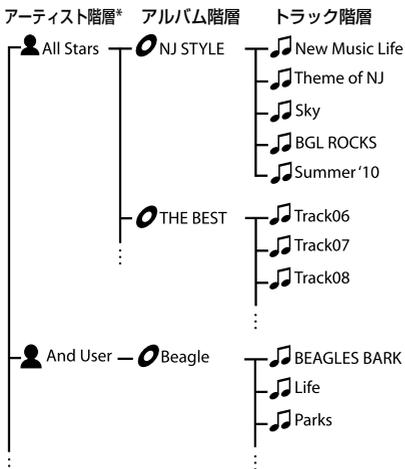
こんなときは	操作
再生を止める	■ボタンを押す。
一時停止する	❚❚ボタンを押す。もう一度押すか、▻ボタンを押すと、停止した場所から再生が始まります。
曲中の聞きたいところを探す	再生中に◀◀/▶▶ボタンを押し続け、聞きたいところで指を離す。
前後の曲を選ぶ	再生中に❙◀◀/▶▶❙ボタンを押して曲を選ぶ。
曲を選んで再生する	トラック階層（37ページ）で⬆/⬇ボタンを押して曲を選ぶ。または曲番の数字を数字ボタン*1で押したあと、決定ボタンを押す。
アルバムを選ぶ	アルバム＋またはアルバム－ボタンを押してアルバムを選ぶ。
表示を切り換える	表示切換ボタンを繰り返し押す*2。

*1 10曲目以降の曲を選ぶときは、数字ボタンを順に押します。
例：曲番15の場合、「1」→「5」を押す。

*2 表示切換ボタンを押して表示される情報は、本機の状態によって異なります。停止中はジュークボックスの空き容量、時計表示などが表示され、再生中は時計表示などが表示されます。

ヒント

表示される曲名、アルバム名などのタイトル情報が間違っている場合は、本機の名前編集機能（69ページ）や「Title Updater」ソフトウェア（64ページ）を使って修正することができます。

ジュークボックス内のデータの構成を確認する

* アーティスト階層には、アルバムアーティスト名が表示されます。(「アルバムアーティストとトラックアーティストについて」(このページ))

ここでは、ジュークボックス内のデータの階層と項目の選びかたを説明します。
以下で表示されるアーティスト名、アルバム名、曲名(トラック名)は、上記のフォルダ名、ファイル名になります。
各階層のアーティスト、アルバム、トラックの一覧は、数字→アルファベット→カタカナ→ひらがな→漢字→記号の順で表示されます。

アルバムアーティストとトラックアーティストについて

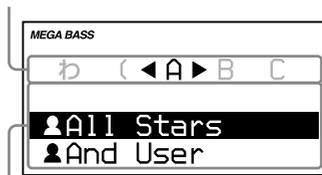
アーティスト名には、アーティスト階層で表示される「アルバムアーティスト」と、各曲の再生時に表示される「トラックアーティスト」の2つがあります。

- **アルバムアーティストとは**
  アルバムに対してつけられているアーティスト名で、アーティスト階層はこのアーティスト名で管理されます。曲の停止中はアルバムアーティスト名が表示されます。
- **トラックアーティストとは**
  曲単位でつけられているアーティスト名です。曲の再生中は、トラックアーティスト名が画面に表示されます。

例えば、複数のアーティストの曲が集まった1つのアルバムでは、アルバムアーティストはそのアルバムにつけられたアーティスト名(Various Artistsなど)が、トラックアーティストは各曲それぞれのアーティスト名が表示されます。

第1階層(アーティスト階層)

ジュークボックスファンクションで検索ボタンを押すと、ジュークボックスに保存されているアーティストの一覧が表示されます。

頭文字(⬅/➡ボタンで選ぶ)

頭文字「A」のアルバムアーティスト名一覧(⬆/⬇ボタンで選ぶ)

アーティストを選んで決定ボタンを押すと、次の階層(アルバム階層)へ進みます。

第2階層(アルバム階層)

第1階層で選んだアーティストのアルバムの一覧が表示されます。前の階層へ戻りたい場合は、戻るボタンを押します。

選んだアーティスト名

選んだアーティストのアルバムの一覧(⬆/⬇ボタンで選ぶ)

アルバムを選んで決定ボタンを押すと、次の階層(トラック階層)へ進みます。

第3階層(トラック階層)

第2階層で選んだアルバム内の曲が表示されます。前の階層へ戻りたい場合は、戻るボタンを押します。

選んだアルバム

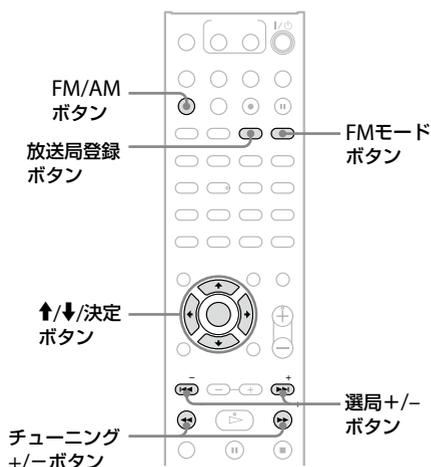
選んだアルバムの中の曲(⬆/⬇ボタンで選ぶ)

曲を選んで決定ボタンを押すと選んだ曲の再生が始まります。再生中に戻るボタンを押すと、トラック階層を表示できます。

ラジオを聞く

オートチューニングやマニュアルチューニングで放送局を受信できます。放送局を登録すると、登録番号を選ぶだけで受信できます。
ラジオを受信する前に、アンテナが正しく接続されているか確認してください。アンテナの接続方法は、「アンテナや電源コードを接続する」(18ページ)をご覧ください。

!ご注意

受信状態が悪いときは、アンテナの向きや設置場所を変えてみてください(窓の近くに置くなど)。

ラジオを聞く

1 FM/AMボタンを繰り返し押して「FM」または「AM」を選ぶ。

2 チューニング+/–ボタンを押したままにし、表示窓の周波数表示の数字が動き始めたら指を離す。

放送局を受信すると自動的に止まり、「受信中」と「ステレオ」(FMステレオ放送のときのみ)が点灯します(オートチューニング)。
受信できなかったときは、チューニング+/–ボタンを繰り返し押して、聞きたい放送局の周波数に合わせます(マニュアルチューニング)。
地域設定を行っていると、画面に放送局名が表示されます(39ページ)。

ヒント

オプションメニューでもFMとAMの切り換えができます。オプションメニューから「FM/AM切換え」を選んでください。 FMを受信していた場合はAMに、AMを受信していた場合はFMに切り替わります。

FMステレオ放送を受信中、雑音が多いときは

FMモードボタンを繰り返し押して、「モノラル」を点灯させます。モノラル受信になりますが、雑音が少なくなります。

放送局を登録する

お好みの放送局を登録しておくと、次からは登録した番号を選ぶだけで選局することができます。FM放送は20局まで、AM放送は10局まで登録することができます。

1 登録したい放送局を受信する（38ページ）。

（38ページ）

2 放送局登録ボタンを押す。

登録番号が点滅します。

3 選局＋/－ボタンを押して登録番号を選び、決定ボタンを押す。

放送局が登録されます。

4 手順1 ～ 3を繰り返して他の放送局を登録する。

停電になったり、電源コードを抜いても、登録された放送局は約1日保存されます。

登録した放送局を聞くには

1 FM/AMボタンを繰り返し押して「FM」または「AM」を選ぶ。

2 選局＋/－ボタンを押して聞きたい放送局の登録番号を選ぶ。

ヒント

数字ボタンで登録番号を選ぶこともできます。数字ボタンを押したあとに、決定ボタンを押します。

登録番号10以降を選ぶときは、数字ボタンを順に押します。

例：登録番号15の場合、「1」→「5」→ 決定ボタンを押す。

地域を設定する

地域を設定すると、ラジオを受信したときに放送局名が自動的に表示されるようになります。本機をお使いの地域を設定してください。放送局名の一覧は98ページをご覧ください。

1 FM/AMボタンを繰り返し押して「FM」または「AM」を選ぶ。

地域設定をしていない場合は、「放送局名を表示するには地域を設定してください」と表示されたあと、地域の一覧が表示されます。

2 本機をお使いの地域を選ぶ。

「設定しない」を選ぶと放送局名は表示されません。

ヒント

あとから地域を設定したり、引越ししたときなどに地域を設定し直すことができます。その場合は、FMまたはAMを選んだあと、オプションメニューで「地域設定」を選んでください。

！ご注意

放送を受信する場所によっては、表示される放送局名と実際に受信している放送局が異なる場合があります。その場合は、地域設定を「設定しない」に設定し、放送局名を表示させずにお使いください。

サーバー内(パソコンなど)の音楽を聞く

本機はDLNA対応のデジタルメディアサーバー内(パソコンなど)の音楽データを再生することができます。

サーバー内の音楽を聞くには

- **まず、本機をお使いのホームネットワークに接続する必要があります。**
  ➡「ネットワークにつなぐ」(25ページ)
- **ネットワークにつないだら、サーバーの設定をする必要があります。**
  ➡「サーバーを設定する」(このページ)

サーバーを設定する

サーバー内(パソコンなど)の音楽データを再生するには、あらかじめサーバーを設定する必要があります。本機で動作確認済みのサーバー *1は以下のとおりです。

- VAIO Media plus 1.3、1.4、2.0*2
- HDD搭載ネットワークオーディオシステム NAS-D500HD/M700HD/D55HD/M75HD/M95HD
- Windows 7のWindows Media Player 12(このページ)
- Windows VistaまたはWindows XPのWindows Media Player 11(42ページ)

*1 一部のサーバー・曲では一時停止ができません。
*2 VAIO Media plusのコレクションビューをお使いになるときは、サーバー機器のサーバー機能を有効にしてください。

ここでは、Windows Media Playerをサーバーとしてお使いになる場合の設定方法を紹介します。お使いのOSによって、設定方法をご確認ください。
その他のサーバーの設定については、各機器やソフトウェアの取扱説明書またはヘルプをご確認ください。

■ Windows 7搭載のパソコンを使用する場合

Windows 7に標準インストールのWindows Media Player 12をサーバーとして、本機と接続するための設定を行います。Windows Media Player 12の使いかたについて詳しくは、Windows Media Player 12のヘルプをご覧ください。

!ご注意

Windows Media Player 12をサーバーとして本機から音楽を再生する場合、一時停止が使用できません。

1 [スタート]-[コントロールパネル]-「ネットワークとインターネット」下の[ネットワークの状態とタスクの表示]を選ぶ。

「ネットワークと共有センター」ウィンドウが開きます。

ヒント

選択したい項目が表示されない場合は、コントロールパネルの表示方法を切り換えてください。

2 「アクティブなネットワークの表示」下の[パブリックネットワーク]を選ぶ。
「パブリックネットワーク」以外が表示されている場合は、手順5に進む。

「ネットワークの場所の設定」ウィンドウが開きます。

3 お使いの環境に合わせて、[ホームネットワーク]または[社内ネットワーク]を選ぶ。

4 お使いの環境に合わせて、画面に従って設定する。

設定が完了したら、「ネットワークと共有センター」ウィンドウで「アクティブなネットワークの表示」の下が「ホームネットワーク」または「社内ネットワーク」に変わっていることを確認してください。

5 [共有の詳細設定の変更]を選ぶ。

共有の詳細設定の変更

6 「メディアストリーミング」の項目で、[メディアストリーミングオプションの選択...]を選ぶ。

7 メディアストリーミングオプションの画面で「メディアストリーミングが有効になっていません」と表示された場合は、[メディアストリーミングを有効にする]を選ぶ。

8 [すべて許可]を選ぶ。

すべて許可

「すべてのメディアデバイスの許可」ウィンドウが開きます。
ローカルネットワーク内のデバイスのアクセスがすべて「許可」になっている場合は、[OK]を選んで終了してください。

9 [すべてのコンピューターとメディアデバイスを許可する]を選ぶ。

10 [OK]を選んで終了する。

11 本機をサーバーにつなぐ。

サーバー(Windows Media Player 12)の設定が終わったら、本機のサーバーリストを更新して、本機からこのサーバーを選びます。詳しくは、「サーバーリストを更新するには」(44ページ)をご覧ください。

■ Windows VistaまたはWindows XP搭載のパソコンを使用する場合

Windows VistaまたはWindows XP*にインストールされたWindows Media Player 11をサーバーとして、本機と接続するための設定を行います。
Windows Media Player 11の使いかたについて詳しくは、Windows Media Player 11のヘルプをご覧ください。

* Windows XPには、Windows Media Player 11は標準インストールされていません。Microsoft社のウェブサイトからインストーラーをダウンロードしてインストールしてください。

1 [スタート]－[すべてのプログラム]からWindows Media Player 11を起動する。

2 [ライブラリ]メニューから[メディアの共有]を選ぶ。

Windows XPをお使いの場合は、手順8へ進んでください。

3 ⚠が表示されている場合は、[ネットワーク]を選ぶ。

「ネットワークと共有センター」ウィンドウが開きます。

4 [カスタマイズ]を選ぶ。

「ネットワークの場所の設定」ウィンドウが開きます。

5 [プライベート]にチェックをして、[次へ]を選ぶ。

6 「場所の種類」が「プライベート」になったことを確認し、[閉じる]を選ぶ。

7 「ネットワークと共有センター」ウィンドウで「(プライベートネットワーク)」に変わっていることを確認し、ウィンドウを閉じる。

8 手順2で表示された「メディアの共有」ウィンドウの「メディアを共有する」にチェックが入っていない場合は、[メディアを共有する]をチェックして、[OK]を選ぶ。

接続できる機器の一覧が表示されます。

9 「メディアを共有する」の横の[設定]を選ぶ。

10 「新しいデバイスおよびコンピュータを自動的に許可する」にチェックをして、[OK]を選ぶ。

新しいデバイスおよびコンピュータを
自動的に許可する

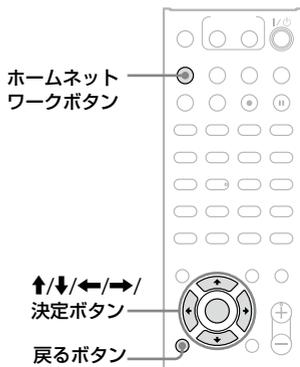
!ご注意

手順11で本機からサーバーにつなぎ、音楽を再生できることを確認したら、このチェックボックスをはずしてください。

11 本機をサーバーにつなぐ

サーバー(Windows Media Player 11)の設定が終わったら、本機のサーバーリストを更新して、本機からこのサーバーを選びます。詳しくは、「サーバーリストを更新するには」(44ページ)をご覧ください。

サーバーの音楽を聞く

サーバー内の音楽データで、本機で再生できるデータ形式は、リニアPCM、MP3、WMA、AAC(m4a)です。著作権保護がかかっている曲は再生できません。

1 ホームネットワークファンクションを選ぶ。

サーバーリスト画面が表示されます。

2 接続するサーバーを選ぶ。

サーバーリスト画面に接続したいサーバー名が表示されない場合は、「サーバーリストを更新するには」(44ページ)の手順に従って設定してください。
サーバー名の確認方法は、お使いのサーバーの取扱説明書またはヘルプをご確認ください。

3 お好みの項目を選ぶ。

サーバーによって、曲、アーティスト、アルバム、ジャンル、登録したフォルダなど、表示される項目が異なります。

- 戻るボタンを押すと1つ上の階層へ戻ります。*
- 決定ボタンを押すと次の階層へ進みます。

* オプションメニューの「再生画面に戻る」を使って再生画面を表示したあとに戻るボタンを押した場合は、「再生画面に戻る」を選ぶ前に表示していた階層に戻ります。

4 聞きたい曲を選び、決定ボタンを押す。

再生が始まります。

ヒント

サーバーに接続した状態で電源を切る（スタンバイ状態にする）と、次に電源を入れたときに前回接続していたサーバーに自動的に接続します（スタンバイ時の画面の設定が時計表示になっている場合のみ）。

！ご注意

- スタンバイ時の画面の設定を省電力モードにすると、次に電源を入れてホームネットワークファンクションになったときに、サーバーリストが表示されます。前回つながっていたサーバーは記録されません。
- サーバーの接続中は、サーバーの電源を切ったり、曲を削除したりしないでください。
- 本機で再生できないデータ形式の曲を選ぶと「この曲は再生できません」と表示されます。
- 接続するサーバーに多くの曲が登録されている場合は、本機の曲選択画面で　曲を検索するときに、次の画面が表示されるまで時間がかかることがあります。
- 著作権保護がかかっている曲は再生できません。
- ホームネットワークファンクションの階層の移動のしかたについては、ジュークボックスファンクションやウォークマンファンクションと異なる場合があります。

その他の操作

こんなときは	操作
再生を止める	■ボタンを押す。 再生を行う場合は、再度お好みの項目を選んで再生してください。
一時停止する*	❚❚ボタンを押す。もう一度押すか▷ボタンを押すと、と停止した場所から再生が始まります。
曲の頭出しをする、前後の曲を選ぶ	⏮/⏭ボタンを押して曲を選ぶ。
曲を選択し直して再生する	お好みの階層が表示されるまで戻るボタンを繰り返し押し、⬆/⬇ボタンで再生したい曲を選び、決定ボタンを押す。
サーバーを選択し直す	再生中にオプションメニューで「サーバー選択」を選ぶ。
項目の選択中に再生画面に戻る	オプションメニューで「再生画面に戻る」を選ぶ。

* サーバー･曲によっては一時停止ができない場合があります。

サーバーリストを更新するには

新しいサーバーを追加したときなど、サーバーリストを更新したいときは、次の操作を行ってください。

1 **サーバーリスト画面の表示中に、ホームネットワークファンクションのオプションメニューで、「サーバーリスト更新」を選ぶ。**

2 **「実行します」を選ぶ。**
「サーバーリスト更新中」と表示されます。更新が終わると、サーバーリストが表示されます。
ネットワーク上に見えないサーバーには「⚠」アイコンが表示されます。
接続したいサーバーが表示されない場合は、しばらく待ってから再度「サーバーリスト更新」を行ってください。

3 **接続したいサーバーを選ぶ。**

ヒント

本機は、過去に接続したサーバーの履歴を最大5台まで記憶しており、それらのサーバーをサーバーリストの先頭に表示します。サーバーリストには20台までサーバーを表示することができます。20台を超えた場合、接続順で古いサーバーから自動的に削除されますが、手動でリストから削除することもできます（このページ）。

！ご注意

サーバーリストを更新する前に、あらかじめお使いになる無線LANルーター／アクセスポイントの電源が入っていることを確認してください。お使いの無線LANルーター／アクセスポイントによっては、起動するまでに時間がかかることがあります。電源を入れたあと、しばらく待ってからサーバーリストの更新を行ってください。

使用しないサーバーをリストから削除するには

1 **サーバーリスト画面の表示中に、ホームネットワークファンクションのオプションメニューで、「サーバーリスト削除」を選ぶ。**
削除対象のサーバーが表示されます。
削除できるサーバーがなかったときは「その操作はできません」と表示されます。

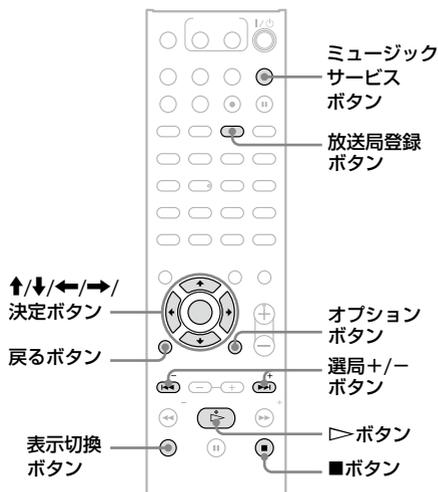
2 **削除したいサーバーを選ぶ。**

3 **「実行します」を選ぶ。**
選択したサーバーが削除されます。

！ご注意

削除したサーバーは、オプションメニューの「サーバーリスト更新」を行うまでサーバーリスト画面には表示されません。

ミュージックサービスを聞く

本機ではサービス事業者が提供するミュージックサービス（音楽配信サービス）を聞くことができます。
ミュージックサービスを聞くには、本機がインターネットに接続している必要があります。ネットワークの接続について詳しくは、「かんたん設定ガイド」（別紙）または「ネットワークにつなぐ」（25ページ）をご覧ください。
サービス内容やサービス事業者の最新情報について詳しくは、http://www.sony.co.jp/systemstereo-support/ をご覧ください。

1 ミュージックサービスファンクションを選ぶ。

ヒント

ご利用になるサービスによっては、本機の機器登録を行う必要があります。詳しくは、http://www.sony.co.jp/systemstereo-support/ をご覧ください。

2 利用したいサービスを選ぶ。

接続したら、↑/↓ボタンと決定ボタンを使って、聞きたいサービスや放送局を選んでいってください。

1つ前の画面に戻りたいときは、戻るボタンを押します。*
「プリセット」を選ぶとあらかじめ登録した放送局に接続することができます。

* オプションメニューの「再生画面に戻る」を使って再生画面を表示したあとに戻るボタンを押した場合は、「再生画面に戻る」を選ぶ前に表示していた階層に戻ります。

3 ▷ボタンを押す。

再生が始まります。

その他の操作*1

こんなときは	操作
再生を止める	■ボタンを押す。 再生を行う場合は、再度お好みの項目を選んで再生してください。
リストに戻る	戻るボタンを押す。
オプションメニューを表示する	オプションボタンを押す。
放送局を探す	選局＋/－ボタンを押して、聞きたい放送局を選ぶ。
表示を切り換える	表示切換ボタンを繰り返し押す*2。

*1 サービスによっては上記の操作ができないことがあります。

*2 表示切換ボタンを押して表示される情報は、本機の状態によって異なります。
再生中は放送局名や曲名、アーティスト名、アルバム名、再生時間などが表示されます。
これらの名称の文字数は、最大で64文字表示されます。再生時間は、100分を超えると「－－.－－」と表示されます。

ヒント
ミュージックサービスに接続した状態で電源を切る(スタンバイ状態にする)と、次に電源を入れたときに前回再生した放送局に自動的に接続します(スタンバイ時の画面の設定が時計表示になっている場合のみ)。
再生ボタンを押すと、再生することができます。

ご注意
- 本書で記載しているミュージックサービスの内容は、2010年4月現在の内容です。ミュージックサービスのサービス内容は予告なく中止または変更される場合があります。
- サービスを選んだあと、接続できないときは、「接続に失敗しました」と表示され、接続できません。
- スタンバイ時の画面の設定を省電力モードにすると、次に電源を入れてミュージックサービスファンクションになったときに、サービス事業者の一覧が表示されます。前回受信していた放送局は記録されません。
- 放送局によっては、文字情報(タイトル情報など)がない場合があります。
- 文字情報(タイトル情報など)に本機では表示できない文字があった場合、本機はアンダースコア(_)に置き換えて表示します。
- 放送局によっては、再生できないことがあります。
- ミュージックサービスファンクションの階層の移動のしかたについては、ジュークボックスファンクションやウォークマンファンクションと異なる場合があります。

放送局を登録するには

お好みの放送局を登録すると、次から簡単にその放送局を選ぶことができます。最大で20件まで登録することができます。

1 **登録したい放送局を選択し、再生する。**

2 **放送局登録ボタンを押す。**
プリセット登録リストが表示されます。

3 **🡅/🡇ボタンを押して登録番号を選び、決定ボタンを押す。**
再生していた放送局が登録されます。

4 **手順1 〜 3を繰り返して他の放送局を登録する。**

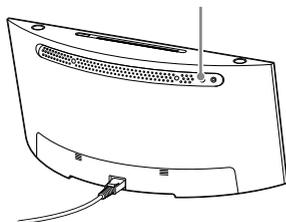
ご注意
放送局によっては、サービス事業者側の制限により登録できない局があります。

登録した放送局を聞くには

ミュージックサービスファンクションを選ぶと、サービス事業者一覧(サービスリスト)が表示されます。サービスリストが表示されないときは、オプションメニューで「サービス選択」を選んでください。
サービスリストで「プリセット」を選び、🡅/🡇ボタンを押してお好みの放送局を選択し、決定ボタンを押してください。

外部入力機器をつないで聞く

本体後面の外部入力端子に音声接続コード（別売り）をつないで携帯オーディオプレーヤーなどポータブル機器の音を聞いたり、録音することができます。
本機の外部入力端子とつなぎたいオーディオ機器のオーディオ出力端子を音声接続コード（別売り）でつなぎます。
つなぐときはプラグを端子にしっかり差し込んでください。しっかり差し込まないと雑音の原因になります。

1 外部入力機器を本機の外部入力端子につなぐ。

2 外部入力ファンクションを選ぶ。

3 本機につないだ機器を再生する。

本機のスピーカーから音声が出力されます。
つないだ機器の操作方法については、つないだ機器の取扱説明書をご覧ください。

入力感度を選ぶ

つないだ機器側の出力レベルに合わせて、本機の入力感度を設定することができます。

1 **外部入力ファンクションのオプションメニューで「感度（接続機器）」を選ぶ。**

2 **「高（ヘッドホン出力）」または「低（ライン出力）」を選ぶ。**

感度	内容
◆ 低（ライン出力）	ポータブルオーディオ機器などのライン出力端子に接続する場合
高（ヘッドホン出力）	ポータブルオーディオ機器などのヘッドホン出力端子に接続する場合

（◆：お買い上げ時の設定）

！ご注意

外部入力機器からの音量が極端に小さい場合は「感度（接続機器）」を「高（ヘッドホン出力）」に設定してください。音量が極端に大きい場合は「低（ライン出力）」に設定してください。また、つないだ機器側で音量調節ができる場合は、そちらも調節してください。

シャッフル／リピート／プログラム再生

“ウォークマン”、ジュークボックス*1、CD、ホームネットワークの曲順を変えて再生（シャッフル）したり、1曲だけを繰り返し再生（リピート）したり、お好みの順番で再生（プログラム再生）することができます。

！ご注意

シャッフル再生は、電源を切ると解除されます。

1 各ファンクションの停止中に、再生モードボタンを繰り返し押す。

ボタンを押すたびに再生モードが変わり、各モードの表示が点灯します。

再生モード

■ ウォークマンファンクション／ジュークボックスファンクション*1の場合

再生モード／表示	動作
◆ コンティニュー再生／（なし）	“ウォークマン” *2またはジュークボックス*1の中の全曲を順に再生します。
アルバム再生／アルバム	選択されているアルバム内の全曲を順に再生します。
シャッフル再生／シャッフル	“ウォークマン” *2またはジュークボックス*1の中の全曲を順不同に再生します。
アルバムシャッフル再生／アルバム、シャッフル	選択されているアルバム内の曲を順不同に再生します。
プログラム再生／プログラム	プログラム登録された順に再生します（49ページ）。

（◆：お買い上げ時の設定）

■ CDファンクションの場合

再生モード／表示	動作
◆ コンティニュー再生／（なし）	CDの全曲を順に再生します。
シャッフル再生／シャッフル	CDの全曲を順不同に再生します。
プログラム再生／プログラム	プログラム登録された順に再生します（49ページ）。

（◆：お買い上げ時の設定）

■ ホームネットワークファンクションの場合

再生モード／表示	動作
◆ コンティニュー再生／（なし）	選択した項目（アーティスト、アルバムなど）内の全曲を順に再生します。
シャッフル再生／シャッフル	選択した項目（アーティスト、アルバムなど）内の全曲を順不同に再生します。

（◆：お買い上げ時の設定）

2 ▷ボタンを押す。

選んだ再生モードで再生が始まります。

*1 NAS-V7Mのみ

*2 ウォークマンファンクションのコンティニュー再生やシャッフル再生では、オプションメニューの「楽曲一覧の切換え」で指定しているコンテンツ（通常転送コンテンツまたはドラッグ＆ドロップコンテンツ）の全曲が対象となります。

ヒント

オプションメニューを使って再生モードを設定することもできます。再生モードを設定するには、次の操作を行います。

① 各ファンクションの停止中に、オプションボタンを押す。
② ⬆/⬇ボタンを押して「再生モード」を選び、決定ボタンを押す。
③ ⬆/⬇ボタンを押してお好みの再生モードを選び、決定ボタンを押す。

リピートモードを設定する

選んだ再生モードで再生を繰り返します。

1 リピートボタンを繰り返し押してリピートモードを選ぶ。

ボタンを押すたびにリピートモードが変わり、各モードの表示が点灯します。

リピートモード／表示	動作
◆ リピートオフ／(なし)	リピート再生しません。
全曲リピート／リピート	選択中の再生モードで全曲を繰り返し再生します。
1曲リピート／リピート1	選択中の曲を繰り返し再生します。

(◆:お買い上げ時の設定)

ヒント

オプションメニューを使ってリピートモードを設定することもできます。リピートモードを設定するには、次の操作を行います。

① オプションボタンを押す。
② ⬆/⬇ボタンを押して「リピート」を選び、決定ボタンを押す。
③ ⬆/⬇ボタンを押してお好みのリピートモードを選び、決定ボタンを押す。

*1 NAS-V7Mのみ

好きな順に曲を聞く(プログラム再生)

最大25曲までプログラムできます。
ホームネットワークファンクションではプログラム再生はできません。

1 各ファンクションの停止中に、再生モードボタンを繰り返し押して「プログラム」を点灯させる。

2 ⏮/⏭ボタンを繰り返し押して、プログラムしたい曲を選ぶ。

別のアルバムに入っている曲を選ぶときは、アルバム+/−ボタンでアルバムを選び、曲を選んでください。
検索ボタンを押して、曲を選ぶこともできます(50ページ)。

3 決定ボタンを押す。

選んだ曲がプログラム登録されます。

4 手順2、3を繰り返してプログラムを登録する。

5 ▷ボタンを押す。

プログラム再生が始まります。

プログラム再生を中止するには

停止中に、「プログラム」が消えるまで再生モードボタンを繰り返し押します。

プログラムを消すには

停止中に取消しボタンを押します。ボタンを押すたびに最後にプログラムした曲から消えます。

ご注意

- “ウォークマン”やジュークボックス*1内の曲の削除、編集をすると、プログラムした内容は削除されます。
- プログラム再生中は、検索ボタンを押しても曲の検索はできません。

“ウォークマン”やジュークボックス内の曲を検索する

“ウォークマン”やジュークボックス*1内の曲をアーティスト名から検索することができます。

1 ウォークマンファンクション、またはジュークボックスファンクション*1を選ぶ。

2 検索ボタンを押す。

“ウォークマン”またはジュークボックス*1内に保存されているアーティストの頭文字と、その頭文字に該当するアーティストの一覧が表示されます。

頭文字

頭文字「A」のアーティスト一覧

3 ←/→ボタンを押してお好みのアーティストの頭文字を選び、↑/↓ボタンを押してお好みのアーティストを選び、決定ボタンを押す。

選んだアーティストのアルバムの一覧（アルバム階層）が表示されます。

4 ↑/↓ボタンを押してお好みのアルバムを選び、決定ボタンを押す。

選んだアルバム内の曲（トラック階層）が表示されます。

5 ↑/↓ボタンを押してお好みの曲を選び、決定ボタンを押す。

再生が始まります。

一つ前の階層に戻るには

戻るボタンを押します。

！ご注意

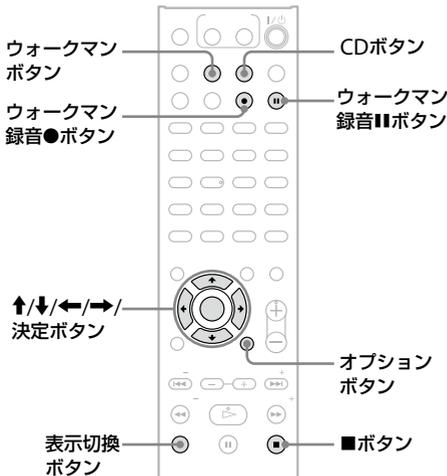
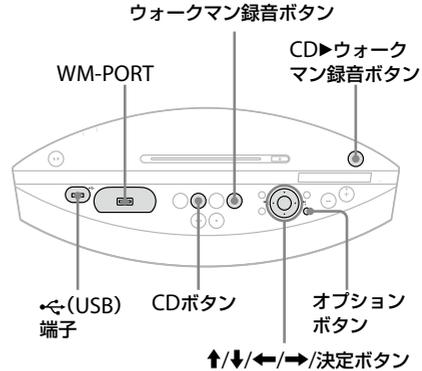
- プログラム再生中（49ページ）は、検索ボタンを押しても曲の検索はできません。
- “ウォークマン”にコンピレーションアルバムや複数のアーティストの曲で構成されたアルバムがある場合、本機につないで表示した際に、1つのアルバムとして表示されず、複数のアーティストにまたがってアルバムが表示されることがあります。

*1 NAS-V7Mのみ

“ウォークマン”に録音する（NAS-V5の場合）

本機では、CDやラジオ、外部入力端子に接続した機器からの音源を、直接“ウォークマン”に録音することができます。（ホームネットワークやミュージックサービスからの音源は録音できません。）
“ウォークマン”に録音した曲のデータ形式は、MP3、128 kbpsまたは256 kbpsとなります。ビットレート（録音の音質）は選択することができます。音質を選ぶ場合は、「録音の音質を選ぶには」（53ページ）を行ってから、録音を行ってください。
“ウォークマン”の対応機種については「本機と接続できる機器（“ウォークマン”、USBメモリーなど）について」（97ページ）をご覧ください。
本機は“ウォークマン”を接続することができます。本機と“ウォークマン”の接続および“ウォークマン”用アタッチメントの取り付けについて詳しくは、「“ウォークマン”用アタッチメントを取り付ける」（19ページ）をご覧ください。

！ご注意

- NAS-V7Mで“ウォークマン”に録音する場合は、「“ウォークマン”に録音する（NAS-V7Mの場合）」（54ページ）をご覧ください。
- 接続した“ウォークマン”がドラッグ&ドロップコンテンツを表示しているときは、本機から“ウォークマン”へ録音できません。
- CDのタイトル情報がない状態で“ウォークマン”に録音すると、録音されたコンテンツは“ウォークマン”では通し番号で表示されます。

CDを録音する

！ご注意

本機は、CDのタイトル情報をインターネット上のデータベースにアクセスして検索します。インターネットにつながっていない場合は、「ネットワーク設定を有効にしてください」と表示され、タイトル情報は表示されません。インターネットへの接続について詳しくは、ご利用の回線業者またはプロバイダーにお問い合わせください。

1 “ウォークマン”を接続する。

“ウォークマン”の接続について詳しくは、「“ウォークマン”の接続について」（20ページ）をご覧ください。

接続した“ウォークマン”がドラッグ&ドロップコンテンツを表示しているときは、ウォークマンファンクションを選び、オプションメニューで「楽曲一覧の切換え」を選んで、通常転送コンテンツを表示させてください。

2 CDファンクションを選び、レーベル面を正面にして、ディスクをCDディスクスロットに挿入する。

ディスクが挿入されたあとのタイトル情報取得について詳しくは、「CDを聞く」(33ページ)の手順2をご覧ください。タイトル情報の取得に関して詳しくは、「タイトルの取得方法について」(35ページ)をご覧ください。

!ご注意

インターネット経由でタイトル情報を検索しているときは、タイトル情報の検索結果を表示するまでに少し時間がかかることがあります。
インターネットへの接続について詳しくは、ご利用の回線業者またはプロバイダーにお問い合わせください。

3 本体のCD▶ウォークマン録音ボタンを押す。

最大2倍の速度で録音が始まり、CDの全曲が"ウォークマン"へ録音されます。録音中は音が出ません。録音が終わると自動的に停止します。

!ご注意

"ウォークマン"を読み込み中にCD▶ウォークマン録音ボタンを押すと、録音が開始されない場合があります。その場合は、しばらく待ってから再度ボタンを押してください。

録音を途中で止めるには

■ボタンを押します。

CDの1曲のみを録音するには

1 **"ウォークマン"を接続する。**

"ウォークマン"の接続について詳しくは、「"ウォークマン"の接続について」(20ページ)をご覧ください。

"ウォークマン"内の音楽コンテンツの表示切り換え方法については、32ページをご覧ください。

2 **CDファンクションを選び、ディスクをCDディスクスロットに挿入する。**

ディスクが挿入されたあとのタイトル情報取得について詳しくは、「CDを聞く」(33ページ)の手順2をご覧ください。タイトル情報の取得に関して詳しくは、「タイトルの取得方法について」(35ページ)をご覧ください。

3 **ウォークマン録音●ボタンを押す。**

録音待機状態になります。

4 **録音したい曲を選び、決定ボタンを押す。**

録音が始まります。
「すべての曲」を選ぶと全曲録音します。

お好みの曲だけを録音するには

CDの再生モードをプログラムモードにして、プログラム登録した曲のみを"ウォークマン"に録音することができます。録音前にお好みの曲をプログラムしてください(49ページ)。

1 **"ウォークマン"を接続する。**

"ウォークマン"の接続について詳しくは、「"ウォークマン"の接続について」(20ページ)をご覧ください。

"ウォークマン"内の音楽コンテンツの表示切り換え方法については、32ページをご覧ください。

2 **CDファンクションを選び、ディスクをCDディスクスロットに挿入する。**

ディスクが挿入されたあとのタイトル情報取得について詳しくは、「CDを聞く」(33ページ)の手順2をご覧ください。タイトル情報の取得に関して詳しくは、「タイトルの取得方法について」(35ページ)をご覧ください。

3 **「好きな順に曲を聞く(プログラム再生)」(49ページ)の手順1 ～ 4を行って、お好みの曲をプログラムする。**

4 **本機が停止している状態でウォークマン録音●ボタンを押す。**

5 **「すべての登録曲」を選び、決定ボタンを押す。**

録音が始まります。

!ご注意

- CDの種類によっては、録音時に振動や音が大きくなる場合があります。
- タイトル情報に本機では表示できない文字があった場合、本機はアンダースコア(_)に置き換えて表示します。
- "ウォークマン"へ録音したあと、"ウォークマン"内の音楽データの名前を本機で編集することはできません。

録音の音質を選ぶには

CD、ラジオ、外部機器から録音する場合は、録音の音質を選ぶことができます。録音操作を始める前に設定して下さい。

1 **ウォークマンファンクションのオプションメニューで「録音の音質」を選ぶ。**

2 **「通常(128kbps)」または「HQ高音質(256kbps)」を選ぶ。**

音質	内容
◆ 通常(128kbps)	128 kbpsで録音されます。
HQ 高音質(256kbps)	256 kbpsで録音されます。「通常(128kbps)」よりデータ容量は大きくなりますが、高い音質で音楽を楽しむことができます。

(◆:お買い上げ時の設定)

ヒント

HQアイコンは高音質で録音中に表示されます。

ラジオ、外部入力機器から録音する

1 **"ウォークマン"を接続する。**

"ウォークマン"の接続について詳しくは、「"ウォークマン"の接続について」(20ページ)をご覧ください。

接続した"ウォークマン"がドラッグ&ドロップコンテンツを表示しているときは、ウォークマンファンクションを選び、オプションメニューで「楽曲一覧の切換え」を選んで、通常転送コンテンツを表示させてください。

2 **録音の準備をする。**

- ラジオから録音する場合:
  お好みの放送局を受信する(38ページ)
- 外部入力機器("MDウォークマン"などのポータブル機器)から録音する場合:
  外部入力ファンクションにし、機器を外部入力端子に接続する(47ページ)。

3 **ウォークマン録音●ボタンを押す。**

録音が始まります。60分ごとに自動的にトラックマークがつき、新しい曲として録音されます。

録音を途中で止めるには

■ボタンを押します。

録音を一時停止するには

ウォークマン録音❚❚ボタンを押します。録音を再開すると、新しいトラックマークがつき、新しい曲として録音されます。

ヒント

ラジオまたは外部入力機器からの録音中にウォークマン録音●ボタンを押すと、ボタンを押したところにトラックマークがつき、それ以降は新しい曲となります。トラックマークをつける間隔は、最小4秒です。

"ウォークマン"の空き容量を確認する

録音の際に"ウォークマン"の空き容量を確認するには、次の操作を行ってください。

1 **"ウォークマン"を接続し、ウォークマンファンクションを選ぶ。**

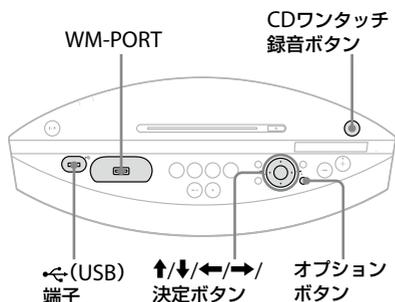
"ウォークマン"の接続について詳しくは、「"ウォークマン"の接続について」(20ページ)をご覧ください。

2 **"ウォークマン"が停止していることを確認し、表示切換ボタンを繰り返し押す。**

“ウォークマン”に録音する（NAS-V7Mの場合）

CDの全曲を“ウォークマン”に録音します。
“ウォークマン”に録音した曲のデータ形式は、MP3、128 kbpsまたは256 kbpsとなります。ビットレート（録音の音質）は選択することができます。音質を選ぶ場合は、「録音の音質を選ぶには」（53ページ）を行ってから、録音を行ってください。
“ウォークマン”の対応機種については「本機と接続できる機器（“ウォークマン”、USBメモリーなど）について」（97ページ）をご覧ください。
本機は“ウォークマン”を接続することができます。本機と“ウォークマン”の接続および“ウォークマン”用アタッチメントの取り付けについて詳しくは、「“ウォークマン”用アタッチメントを取り付ける」（19ページ）をご覧ください。

！ご注意

- NAS-V5で“ウォークマン”に録音する場合は、「“ウォークマン”に録音する（NAS-V5の場合）」（51ページ）をご覧ください。
- 接続した“ウォークマン”がドラッグ&ドロップコンテンツを表示しているときは、本機から“ウォークマン”へ録音できません。

CDを録音する

1 “ウォークマン”を接続する。

“ウォークマン”の接続について詳しくは、「“ウォークマン”の接続について」（20ページ）をご覧ください。

接続した“ウォークマン”がドラッグ&ドロップコンテンツを表示しているときは、ウォークマンファンクションを選び、オプションメニューで「楽曲一覧の切換え」を選んで、通常転送コンテンツを表示させてください。

2 CDファンクションを選び、レーベル面を正面にして、ディスクをCDディスクスロットに挿入する。

ディスクが挿入されたあとのタイトル情報取得について詳しくは、「CDを聞く」（33ページ）の手順2をご覧ください。タイトル情報の取得に関して詳しくは、「タイトルの取得方法について」（35ページ）をご覧ください。

！ご注意

本機のデータベースに該当するタイトル情報がなく、インターネット経由でタイトル情報を検索しているときは、タイトル情報の検索結果を表示するまでに少し時間がかかることがあります。
インターネットへの接続について詳しくは、ご利用の回線業者またはプロバイダーにお問い合わせください。

3 オプションメニューで「CDワンタッチ録音先設定」－「ウォークマンへ」を選ぶ。

CDから“ウォークマン”へ録音します。

「ジュークボックス＋ウォークマン転送」を選ぶとジュークボックスと“ウォークマン”の両方へ録音します。

!ご注意

- 「ジュークボックスへ」を選ぶと、“ウォークマン”へは録音できません。
- 「ジュークボックス＋ウォークマン転送」を選んで録音すると、まずジュークボックスへの録音を行い、次にジュークボックスから“ウォークマン”への転送を自動的に行います。その際に次のことが起こると、“ウォークマン”へは転送できません。
  — ジュークボックスの空き容量が不足して録音が途中で止まってしまった。
  — ジュークボックスへの録音を途中で停止した。

ヒント

CDワンタッチ録音先設定は保存されます。一度設定すると変更するまで録音先は変わりません。

---

4 本体のCDワンタッチ録音ボタンを押す。

録音が始まり、CDの全曲が“ウォークマン”へ録音されます。録音中は音が出ません。

お好みの曲だけを録音するには

CDの再生モードをプログラムモードにして、プログラム登録した曲のみを“ウォークマン”に録音することができます。録音前にお好みの曲をプログラムしてください(49ページ)。

1 “ウォークマン”を接続する。

“ウォークマン”の接続について詳しくは、「“ウォークマン”の接続について」(20ページ)をご覧ください。

“ウォークマン”内の音楽コンテンツの表示切り換え方法については、32ページをご覧ください。

2 CDファンクションを選び、ディスクをCDディスクスロットに挿入する。

ディスクが挿入されたあとのタイトル情報取得について詳しくは、「CDを聞く」(33ページ)の手順2をご覧ください。タイトル情報の取得に関して詳しくは、「タイトルの取得方法について」(35ページ)をご覧ください。

3 「好きな順に曲を聞く(プログラム再生)」(49ページ)の手順1 ～ 4を行って、お好みの曲をプログラムする。

4 オプションメニューで「CDワンタッチ録音先設定」－「ウォークマンへ」を選ぶ。

CDから“ウォークマン”へ録音します。「CDワンタッチ録音先設定」について詳しくは、「CDを録音する」の手順3（54 ～このページ)をご覧ください。

5 本機が停止している状態で本体のCDワンタッチ録音ボタンを押す。

!ご注意

- CDの種類によっては、録音時に振動や音が大きくなる場合があります。
- タイトル情報に本機では表示できない文字があった場合、本機はアンダースコア(_)に置き換えて表示します。
- “ウォークマン”へ録音したあと、“ウォークマン”内の音楽データの名前を本機で編集することはできません。名前を編集したい場合は、CDからジュークボックスに録音し、編集を行ってから“ウォークマン”へ転送してください。

“ウォークマン”の空き容量を確認する

録音の際に“ウォークマン”の空き容量を確認するには、次の操作を行ってください。

1 “ウォークマン”を接続し、ウォークマンファンクションを選ぶ。

“ウォークマン”の接続について詳しくは、「“ウォークマン”の接続について」(20ページ)をご覧ください。

2 “ウォークマン”が停止していることを確認し、リモコンの表示切換ボタンを繰り返し押す。

ジュークボックスに録音する・取込む（NAS-V7Mのみ）

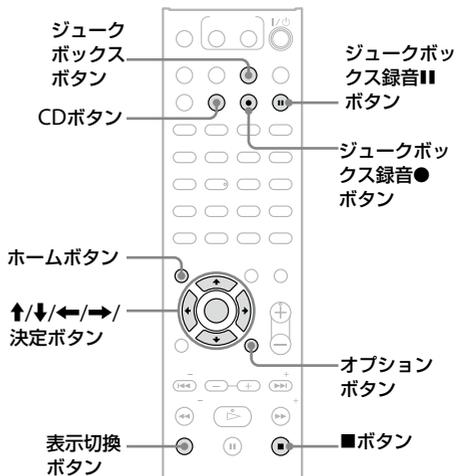
本機では、CDやラジオ、外部入力端子に接続した機器からの音源を、ジュークボックスに取込み、本機で音楽データを一括管理することができます。（ホームネットワークやミュージックサービスからの音源は取込みできません。）また、ジュークボックスに取込んだ音楽を"ウォークマン"に転送して持ち出すこともできます（62ページ）。

本機に取込んだ曲のデータ形式は、MP3、128 kbpsまたは256 kbpsとなります。ビットレート（録音の音質）は選択することができます。音質を選ぶ場合は、「録音の音質を選ぶには」（58ページ）を行ってから、録音を行ってください。

パソコンに保存されている音楽データを取込むには、本機に付属のソフトウェア「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」を使って、パソコンからUSBメモリーに保存し、USBメモリーから本機へ音楽データを取込みます（59ページ）。

！ご注意

- "ウォークマン"からジュークボックスに音楽データを取込むことはできません。
- 他社製携帯音楽プレーヤーや携帯電話、携帯ゲーム機などから本機へ音楽データを取込んだり転送したりすることはできません。

CDを録音する

1 CDファンクションを選び、レーベル面を正面にして、ディスクをCDディスクスロットに挿入する。

ディスクが挿入されたあとのタイトル情報取得について詳しくは、「CDを聞く」（33ページ）の手順2をご覧ください。タイトル情報の取得に関して詳しくは、「タイトルの取得方法について」（35ページ）をご覧ください。

！ご注意

- 本機のデータベースに該当するタイトル情報がなく、インターネット経由でタイトル情報を検索しているときは、タイトル情報の検索結果を表示するまでに少し時間がかかることがあります。インターネットへの接続について詳しくは、ご利用の回線業者またはプロバイダーにお問い合わせください。

- 本機のデータベースは2010年2月時点の楽曲情報を搭載しています。これ以降に発売された楽曲については、本機のデータベースに情報がないため、インターネット上のデータベースにアクセスし、タイトル情報を検索します。
- 間違ったタイトル情報を取得して録音してしまった場合は、「Title Updater」ソフトウェアを使って再度タイトル情報を検索、取得することができます（64ページ）。または、本機の名前編集機能を使ってタイトルを編集できます（69ページ）。

2 オプションメニューで「CDワンタッチ録音先設定」－「ジュークボックスへ」を選ぶ。

CDからジュークボックスへ録音します。

！ご注意

「ウォークマンへ」を選ぶと、ジュークボックスへは録音できません。

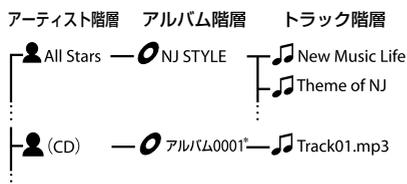
ヒント

CDワンタッチ録音先設定は保存されます。一度設定すると変更するまで録音先は変わりません。

3 本体のCDワンタッチ録音ボタンを押す。

最大2倍の速度で録音が始まり、CDの全曲がジュークボックスへ録音されます。録音中は音が出ません。録音が終わると自動的に停止します。

ヒント

「該当なし」を選んで録音した場合や、タイトル情報がなく、そのまま録音した場合、ジュークボックス内の「（CD）」の中に録音されます。ジュークボックス内のデータ階層について詳しくは37ページをご覧ください。

* 番号は録音された順に付きます。

録音を途中で止めるには

■ボタンを押します。

CDの1曲のみを録音するには

1 CDファンクションを選び、ディスクをCDディスクスロットに挿入する。

ディスクが挿入されたあとのタイトル情報取得について詳しくは、「CDを聞く」（33ページ）の手順2をご覧ください。タイトル情報の取得に関して詳しくは、「タイトルの取得方法について」（35ページ）をご覧ください。

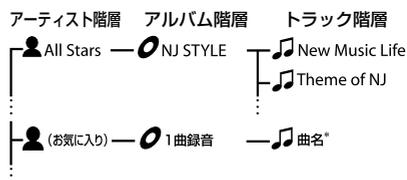
2 ジュークボックス録音●ボタンを押す。

録音待機状態になります。

3 録音したい曲を選び、決定ボタンを押す。

録音が始まります。
「すべての曲」を選ぶと全曲録音します。

ヒント

1曲のみを録音した場合、その曲はジュークボックス内の「（お気に入り）」－「1曲録音」の中に録音されます。
ジュークボックス内のデータ階層について詳しくは37ページをご覧ください。

* 曲名がない場合は「Track01.mp3」（ディスクの1曲目を録音した場合）という名前で録音されます。ディスク内の3曲目を録音した場合は「Track03.mp3」、7曲目の場合は「Track07.mp3」というように、ディスク内の曲番が名前に反映されます。

お好みの曲だけを録音するには

再生モードをプログラムモードにして、プログラム登録した曲のみをジュークボックスに録音することができます。録音前にお好みの曲をプログラムしてください（49ページ）。

1 CDファンクションを選び、ディスクをCDディスクスロットに挿入する。

ディスクが挿入されたあとのタイトル情報取得について詳しくは、「CDを聞く」（33ページ）の手順2をご覧ください。タイトル情報の取得に関して詳しくは、「タイトルの取得方法について」（35ページ）をご覧ください。

2 「好きな順に曲を聞く（プログラム再生）」（49ページ）の手順1 ～ 4を行って、お好みの曲をプログラムする。

3 本機が停止している状態でジュークボックス録音●ボタンを押す。

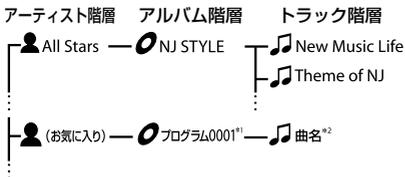
4 「すべての登録曲」を選び、決定ボタンを押す。

録音が始まります。

！ご注意

- CDの種類によっては、録音時に振動や音が大きくなる場合があります。
- タイトル情報に本機では表示できない文字があった場合、本機はアンダースコア（ _ ）に置き換えて表示します。

ヒント

プログラム登録された曲を録音した場合、その曲はジュークボックス内の「（お気に入り）」－「プログラム0001*[1]」の中に録音されます。ジュークボックス内のデータ階層について詳しくは37ページをご覧ください。

*1 番号は録音された順に付きます。

*2 曲名がない場合は「Track01.mp3」（ディスクの1曲目を録音した場合）という名前で録音されます。ディスク内の3曲目を録音した場合は「Track03.mp3」、7曲目の場合は「Track07.mp3」というように、ディスク内の曲番が名前に反映されます。

録音の音質を選ぶには

CD、ラジオ、外部機器から録音する場合は、録音の音質を選ぶことができます。録音操作を始める前に設定して下さい。

1 ジュークボックスファンクションのオプションメニューで「録音の音質」を選ぶ。

2 「通常（128kbps）」または「HQ高音質（256kbps）」を選ぶ。

音質	内容
◆ 通常（128kbps）	128 kbpsで録音されます。
HQ 高音質（256kbps）	256 kbpsで録音されます。「通常（128kbps）」よりデータ容量は大きくなりますが、高い音質で音楽を楽しむことができます。

（◆：お買い上げ時の設定）

ヒント

HQアイコンは高音質で録音中に表示されます。

ラジオ、外部入力機器から録音する

1 録音の準備をする。

- ラジオから録音する場合：お好みの放送局を受信する（38ページ）。
- 外部入力機器（“MDウォークマン”などのポータブル機器）から録音する場合：外部入力ファンクションにし、機器を外部入力端子に接続する（47ページ）。

2 ジュークボックス録音●ボタンを押す。

録音が始まります。

60分ごとに自動的にトラックマークがつき、新しい曲として録音されます。

録音を停止するには

■ボタンを押します。

録音を一時停止するには

ジュークボックス録音❚❚ボタンを押します。

録音を再開すると、新しいトラックマークがつき、新しい曲として録音されます。

ヒント

- ラジオまたは外部入力機器からの録音中にジュークボックス録音●ボタンを押すと、ボタンを押したところにトラックマークがつき、それ以降は新しい曲となります。トラックマークをつける間隔は、最小4秒です。
- 録音された内容はそれぞれ「(AM)」、「(FM)」、「(外部入力)」の中に保存されます。ジュークボックス内のデータ階層について詳しくは37ページをご覧ください。

*1 番号は各録音元で録音された順に付きます。
*2 1度の録音で1つのフォルダ(アルバム)に入る曲は、99曲までです。100曲目以降は番号がついたフォルダ(アルバム)が作られ、そこに保存されます。
例:「放送局名(0002)」(放送局名がない場合は「周波数(0002)」)や「外部入力0002」など
*3 放送局名がない場合は周波数が表示されます。

USBメモリーを使ってパソコンの音楽ファイルを取込む

付属のソフトウェア「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」を使って、パソコンからUSBメモリーに音楽ファイルを転送し、そのUSBメモリーを本機に接続して音楽ファイルをジュークボックスに取込むことができます。取込んだ音楽ファイルは自動的にMP3形式、128 kbpsに変換されます。
以下の手順に従って操作をします。

1 **「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアをパソコンにインストールする(このページ)。**

2 **パソコン内の音楽ファイルを「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアに取込む(60ページ)。**

3 **「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアに取込んだ音楽ファイルをUSBメモリーに転送する(60ページ)。**

4 **USBメモリーから本機に音楽ファイルを取込む(60ページ)。**

「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアの使いかたについて詳しくは、「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアのヘルプをご覧ください。
「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアのヘルプは、以下のいずれかの方法で表示できます。

- パソコンの[スタート]メニューから[すべてのプログラム] – [かんたん音楽転送 -USBメモリ-] – [かんたん音楽転送 -USBメモリ- のヘルプ]を選ぶ。
- 「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアの[ヘルプ]メニューから[かんたん音楽転送 -USBメモリ- のヘルプ]を選ぶ。

ヒント

USBメモリーのかわりに"ウォークマン"もお使いいただけます。"ウォークマン"をお使いになる場合は、以下の点にご注意ください。

- WM-PORTと (USB)端子両方に"ウォークマン"またはUSBメモリーが接続されている場合、WM-PORT側の"ウォークマン"が優先的に認識されます。 (USB)端子側の機器をお使いになる場合は、WM-PORT側の機器を取りはずしてください。
- 充分に空き容量のある"ウォークマン"をお使いください。

!ご注意

本機に取込める音楽ファイルは、付属のソフトウェア「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアを使ってUSBメモリーに転送した音楽ファイルのみです。「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアを使わずにUSBメモリーに音楽ファイルを転送した場合、「ジュークボックスへ転送できません」と表示され、本機に取込むことはできません。

「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアをパソコンにインストールするには

インストール前にご確認ください

本ソフトウェアを使用するために必要なパソコンの動作環境については、96ページをご覧ください。

1 **パソコンの電源を入れ、Windowsを起動する。**

Administrator権限、またはコンピューターの管理者でログオンしてください。

2 **本機に付属の「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアのCD-ROMを、パソコンのドライブに入れる。**

インストーラーが自動的に起動し、インストール画面が表示されます。

3 **画面の注意事項を読み、指示に従ってインストールする。**

インストールが開始されます。
インストールが完了したら、CD-ROMを取り出してください。

パソコン内の音楽ファイルを「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアに取込むには

以下の操作をパソコンで行います。

1 [スタート]メニューから[すべてのプログラム] – [かんたん音楽転送 -USBメモリ-] – [かんたん音楽転送 -USBメモリ-]を選び、ソフトウェアを起動する。

2 [音楽ファイルの取込み]をクリックする。
取込んでいない音楽ファイルを「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアに取込みます。

「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアのソート(並べ替え)機能について

「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアのソート(並べ替え)機能を使って曲順を並べ替えると、並べ替えた順番で本機に取込むことができます。

アルバムの曲順のまま本機で表示するには

- **インストール後に初めてお使いになる場合:**
「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアを起動すると、パソコン内の音楽ファイルが自動的に「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアに取込まれます(このとき、アルバムの曲順のまま取込まれます)。そのままUSBメモリーに転送して本機に取込むと、本機ではアルバムの曲順で表示されます。
- **音楽ファイルを追加で取込む場合:**
「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアで曲順の並べ替えをしない、または「アルバムの曲順に戻すには」(このページ)の手順を行って音楽ファイルを「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアに取込み、そのままUSBメモリーに転送して本機に取込むと、本機ではアルバムの曲順で表示されます。

ソート(並べ替え)機能を使って並べ替えた曲順で、本機で表示するには

ソート(並べ替え)機能を使って下記の項目順に曲を並べ替えてUSBメモリーに転送し、本機に取込むと、本機ではアルバムの曲順では表示されません。

- **タイトル(曲名)で並べ替える場合:**
音楽ファイルリストの[タイトル]をクリックして、[タイトル ▲]または[タイトル ▼]にする。
- **アーティストで並べ替える場合:**
音楽ファイルリストの[アーティスト]をクリックして、[アーティスト ▲]または[アーティスト ▼]にする。
- **アルバムで並べ替える場合:**
音楽ファイルリストの[アルバム]をクリックして、[アルバム ▲]または[アルバム ▼]にする。
- **その他:**
[トラック時間]や[登録日]などでも並べ替えることができます。

ヒント
アルバムの曲順に戻すには:
① [ツール] – [かんたん音楽転送 -USBメモリ- の初期化]を行う。
② 音楽ファイルリストの[アルバム]をクリックして[アルバム ▲]にする。
③ [音楽ファイルの取込み]をクリックする、または[ファイル] – [フォルダを指定して取込む]を選んだあと、取込みたいアルバムの音楽ファイルが入ったフォルダを指定して、[OK]を選ぶ。

「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアに取込んだ音楽ファイルをUSBメモリーに転送するには

以下の操作をパソコンで行います。

1 USBメモリーをパソコンにつなぐ。

2 [未転送]タブをクリックし、転送したい音楽ファイルのチェックボックスにチェックが付いているかを確認する。
転送したくない音楽ファイルは、チェックボックスをクリックしてチェックをはずします。再度クリックすると、チェックが付きます。

3 [転送]をクリックする。
「転送先の指定」画面が表示されます。

4 「転送先」のリストからつないだUSBメモリーを選び、[OK]をクリックする。
転送開始のダイアログが表示され、手順2で選んだ音楽ファイルの転送が始まります。転送が終了すると、転送結果が表示されます。
転送した音楽ファイルは、USBメモリーに作られる「MUSICTRANSFER」フォルダに保存されます。

5 パソコンで「ハードウェアの安全な取り外し」を行ってから、USBメモリーをパソコンからはずす。

USBメモリーから本機に音楽ファイルを取込むには

1 USBメモリーを本機の⭠(USB)端子に接続する。

2 ホーム画面の設定メニューで「かんたん音楽転送」を選ぶ。

3 「実行します」を選ぶ。
音楽ファイルの取込みが始まります。
取込みが終了すると、USBメモリー内の「MUSICTRANSFER」フォルダが自動的に消去されます。一度にたくさんの音楽ファイルを本機に取込む場合、「実行します」が表示されるまでに時間がかかることがあります。

取込みを停止するには

■ボタンを押します。または手順3で「中止します」を選びます。
途中で取込みを停止した場合、ジュークボックスに取込んでいない「MUSICTRANSFER」フォルダ内の音楽ファイルは、そのままUSBメモリーに残ります。次に取込むときは、取込みを停止した音楽ファイルから取込みが始まります。

ヒント

タイトル情報は、パソコンでつけた名前のままジュークボックスに保存されます。
ジュークボックス内のデータ階層について詳しくは37ページをご覧ください。

!ご注意

- 最大20,000曲取込むことができます。
- 一度にたくさんの音楽ファイルを本機に取込む場合、取込みが終了するまで時間がかかることがあります。また、USBメモリーでの使用容量と、本機に取込んだ際に実際に使用されたジュークボックスの容量との間に誤差が生じる場合があります。
- 「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアで取込んだ音楽データのタイトル情報は、「Title Updater」ソフトウェアを使って編集することはできません。
- 「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアからUSBメモリーへの音楽ファイル転送中、またはUSBメモリーから本機への音楽ファイル取込み中は、USBメモリーを抜かないでください。USBメモリー内のデータが壊れることがあります。
- USBメモリー内のデータ容量が大きい場合は、本機がUSBメモリーを認識するまで時間がかかることがあります。
- USBメモリー内の「MUSICTRANSFER」フォルダの中には、「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアで転送したファイル以外のデータを保存しないでください。
- 「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアは、OpenMGを搭載しています。OpenMGを搭載している他のソフトウェアと同時に起動することはできません。
- 取りはずし可能な外部記録メディア・機器に保存されている音楽ファイルを転送したい場合は、パソコンのハードディスクに音楽ファイルをコピーしてから「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアに取込んでください。
- 「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアの音楽ファイルリストの「ステータス」欄に「音楽ファイルなし」と表示された音楽ファイルを転送したい場合は、音楽ファイルを「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアの音楽ファイルリストから削除したあと、もう一度取込んでください。
- USBメモリーから本機に音楽ファイルを転送したあと、USBメモリー内に「MUSICTRANSFER」フォルダが残っている場合があります。その場合は、「MUSICTRANSFER」フォルダ内にお客様のデータが入っていないことを確認した上で、「MUSICTRANSFER」フォルダを削除してください。
- 複数のアーティストで構成されたアルバムを本機に取込んだ場合、ジュークボックスには「(USB)」というアーティスト名で取込まれることがあります。アーティスト階層の「(USB)」に取込まれたアルバムが複数ある場合、すでにあるアーティストフォルダ内へアルバムを移動したり、「新しいアーティスト」としてアルバムをアーティストフォルダ内へ移動し、アーティスト名をつけ直すことができます(70ページ)。

「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアをアンインストールするには

パソコンのドライブに「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアCD-ROMを入れ、メッセージに従って、アンインストールしてください。
または、パソコンの[スタート]メニューで、[コントロールパネル]を選んでから、[プログラムのアンインストール](Windows 7)、[プログラムと機能](Windows Vista)または[プログラムの追加と削除](Windows XP)をダブルクリックし、一覧から[かんたん音楽転送 -USBメモリ-]を選び、[削除]をクリックしてください。

ジュークボックスの空き容量を確認する

録音の際にジュークボックスの空き容量を確認するには、次の操作を行ってください。

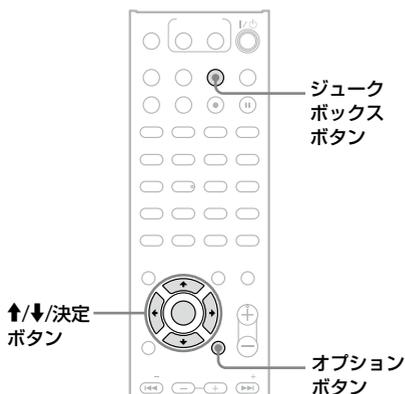
1 ジュークボックスファンクションを選ぶ。

2 ジュークボックスが停止していることを確認し、表示切換ボタンを繰り返し押す。

ジュークボックスから“ウォークマン”に転送する(NAS-V7Mのみ)

本機のジュークボックスに保存されている音楽データを、“ウォークマン”に転送できます。“ウォークマン”の対応機種については、「本機と接続できる機器(“ウォークマン”、USBメモリーなど)について」(97ページ)、または
http://www.sony.co.jp/systemstereo-support/
の機種別サポートをご覧ください。

!ご注意

接続した“ウォークマン”がドラッグ&ドロップコンテンツを表示しているときは、本機から“ウォークマン”へ転送できません。

1 “ウォークマン”を接続する。

“ウォークマン”の接続について詳しくは、「“ウォークマン”の接続について」(20ページ)をご覧ください。

接続した“ウォークマン”がドラッグ&ドロップコンテンツを表示しているときは、ウォークマンファンクションを選び、オプションメニューで「楽曲一覧の切換え」を選んで、通常転送コンテンツを表示させてください。

2 ジュークボックスファンクションを選ぶ。

3 転送したいアーティスト、アルバムまたは曲などを表示させる。

4 オプションメニューで「ウォークマンへ転送」を選ぶ。

転送待機状態になります。

5 転送したい項目を選ぶ。

- 選んだアーティスト内の全曲を転送する場合:
  「アーティスト内全曲」を選ぶ。
- 選んだアルバム内の全曲を転送する場合:
  「アルバム内全曲」を選ぶ。
- 選んだ曲のみを転送する場合:
  転送したい曲を選ぶ。

6 決定ボタンを押す。

転送が始まります。
“ウォークマン”に転送された曲は、通常転送コンテンツ(本機及びx-アプリなどで転送したコンテンツ)として認識されます(31ページ)。

転送を途中で止めるには

■ボタンを押します。
転送が止まるまでに時間がかかることがあります。

“ウォークマン”に転送した曲を削除するには

本機から“ウォークマン”に転送した曲を削除するときは、本機に“ウォークマン”を接続して削除してください（72ページ）。

！ご注意

- パソコン内の音楽ファイルのタイトルのつけかたによっては、ジュークボックスに取込んだ音楽ファイルと、“ウォークマン”に転送した音楽ファイルに、正しく反映されないことがあります。
- “ウォークマン”への音楽転送中は、“ウォークマン”を本機から抜かないでください。“ウォークマン”内のデータが壊れる場合があります。
- “ウォークマン”に本機から音楽を転送すると、“ウォークマン”はSimple Modeになり、イニシャルサーチなどのインテリジェント機能が制限されます。詳しくは、“ウォークマン”の取扱説明書をご覧ください。
- 再生モードがシャッフル再生またはアルバムシャッフル再生のときに“ウォークマン”に曲を転送した場合、シャッフル再生ではコンティニュー再生に、アルバムシャッフル再生ではアルバム再生に、再生モードが自動的に切り替わります。

お好みの曲だけを転送するには

再生モードをプログラムモードにして、プログラム登録した曲のみを“ウォークマン”に転送することができます。転送前にお好みの曲をプログラムしてください（49ページ）。

1 **ジュークボックスファンクションを選ぶ。**

2 **「好きな順に曲を聞く（プログラム再生）」（49ページ）の手順1 ～ 4を行って、お好みの曲をプログラムする。**

3 **本機が停止している状態で、オプションメニューの「ウォークマンへ転送」を選ぶ。**

4 **「すべての登録曲」を選ぶ。**
転送が始まります。

！ご注意

“ウォークマン”に転送した曲は、“ウォークマン”の再生順ルールに従って再生されるため、本機でプログラムした順番では再生されません。

“ウォークマン”に転送するときの空き容量の目安

曲の再生時間	必要な容量（128 kbpsの曲の場合）	必要な容量（256 kbpsの曲の場合）
5分	約5MB	約10MB
15分	約14MB	約28MB
30分	約28MB	約56MB

“ウォークマン”の空き容量を確認するには、ウォークマンボタンを押してウォークマンファンクションにし、“ウォークマン”が停止中に表示切換ボタンを押してください（32、76ページ）。

ヒント

本機の電源が入っているときに、WM-PORTや（USB）端子に“ウォークマン”を接続すると、“ウォークマン”を充電することができます。WM-PORTと（USB）端子両方に“ウォークマン”が接続されている場合、WM-PORT側の“ウォークマン”が充電されます。（USB）端子側の“ウォークマン”を充電したい場合は、WM-PORT側の機器を取りはずしてください。
本機の電源が入っていないときでも、画面の設定が時計表示（22ページ）になっていると、“ウォークマン”を充電することができます。

パソコンでタイトル情報を取得・編集する（NAS-V7Mのみ）

本機がインターネットにつながっておらずタイトル情報を取得できなかった場合や、間違ったタイトル情報を取得して録音してしまった場合は、本機に内蔵のソフトウェア「Title Updater」を使って再度タイトル情報を取得できます。USBメモリーを使って行います。対応のUSBメモリーについては、「本機と接続できる機器（“ウォークマン”、USBメモリーなど）について」（97ページ）または、http://www.sony.co.jp/systemstereo-support/の機種別サポートをご覧ください。

ヒント

USBメモリーのかわりに“ウォークマン”もお使いいただけます。“ウォークマン”をお使いになる場合は、以下の点にご注意ください。“ウォークマン”の接続について詳しくは、「“ウォークマン”の接続について」（20ページ）をご覧ください。

- WM-PORTと（USB）端子両方に“ウォークマン”またはUSBメモリーが接続されている場合、WM-PORT側の“ウォークマン”が優先的に認識されます。（USB）端子側の機器をお使いになる場合は、WM-PORT側の機器を取りはずしてください。
- パソコンに“ウォークマン”を接続して、パソコンから“ウォークマン”内を操作するときは、[TitleUpdater.exe]以外のフォルダ、ファイルを操作しないでください。

！ご注意

- 「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアを使って取込んだ音楽のタイトル情報（59ページ）や、ラジオや外部機器から録音したデータのタイトル情報（58ページ）は、「Title Updater」ソフトウェアを使ってタイトルの更新を行うことはできません。
- ポケットビットを使って「Title Updater」ソフトウェアを使用するときは、必ずVirtual Expander（ポケットビット用ソフトウェア）を終了してください。

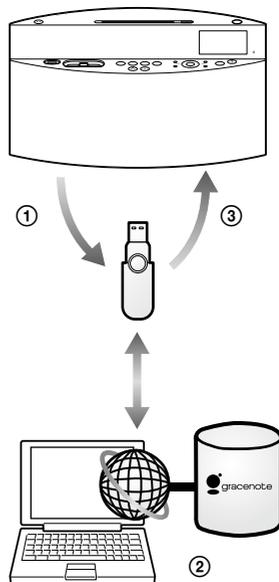
「Title Updater」ソフトウェアについて

本機は「Title Updater」ソフトウェアを搭載しています。パソコン上でオンライン検索を行い、タイトル情報を取得するためのソフトウェアです。オンライン検索には、Gracenote® Music Recognition Serviceが提供するデータベースサーバーを利用します。

「Title Updater」ソフトウェアを使ってタイトル情報を取得するには

① タイトル情報がないデータや間違ったタイトルを取得してしまったデータをUSBメモリーに書き出す。
  ➡「アルバム情報をUSBメモリーに書き出す」（65ページ）

② USBメモリー内のデータに最新のタイトル情報を取得する。
  ➡「パソコンでタイトル情報を検索する」（66ページ）

③ タイトル情報を本機に取込む。
  ➡「最新のタイトル情報をジュークボックスに取込む」（67ページ）

「Title Updater」ソフトウェアをお使いになる前にご確認ください

パソコンで「Title Updater」ソフトウェアをお使いになるために必要なパソコンの動作環境については、96ページをご覧ください。

インターネット接続についてのご注意

- お使いのパソコンがインターネットに接続されていないと、タイトル情報を取得できません。
- お使いのインターネット接続環境によっては、正常にオンライン検索ができない場合があります。
- インターネットへの接続について詳しくは、ご利用の回線業者またはプロバイダーにお問い合わせください。

Gracenote® Music Recognition Serviceについてのご注意

- Gracenote® Music Recognition Serviceによって提供されたデータについては、内容を100%保証するものではありません。
- 本機に内蔵されているデータベースは、2010年2月時点のものです。

！ご注意

アルバム情報の書き出し中、または取込み中は、USBメモリーを本機から抜かないでください。USBメモリー内のデータが壊れることがあります。

アルバム情報をUSBメモリーに書き出す

この操作を初めて行うときに、「Title Updater」ソフトウェアも自動的にUSBメモリーに書き出されます。

1 USBメモリーを本機の ⭠(USB)端子に接続する。

2 ジュークボックスファンクションを選ぶ。

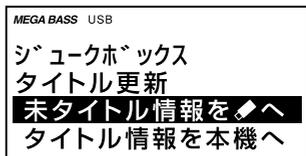
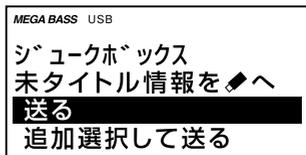
3 ホーム画面から設定メニューを選び、「タイトル更新」を選ぶ。

タイトル更新メニューが表示されます。

4 「未タイトル情報を✎へ」を選ぶ。

MEGA BASS USB
ジュークボックス
タイトル更新
未タイトル情報を✎へ
タイトル情報を本機へ

5 「送る」または「追加選択して送る」を選ぶ。

MEGA BASS USB
ジュークボックス
未タイトル情報を✎へ
送る
追加選択して送る

表示	内容
送る	タイトル情報が取得できなかったアルバム情報をすべて書き出すときに選びます。名前がついていなかったアルバム情報（“export.dat”）がUSBメモリーに書き出されます。
追加選択して送る	名前を変更したいアルバムや曲があるときに選びます。⬆/⬇ボタンと決定ボタンを使って、タイトル情報を取得し直したいアルバムや曲を選びます*。

* タイトル情報が取得されていなかったアルバム情報も同時に書き出されます。

同時に「Title Updater」ソフトウェア（“TitleUpdater.exe”）も自動的に書き出されます。

6 「完了しました」と表示されたら、USBメモリーを本機から取りはずす。

パソコンでタイトル情報を検索する

1 USBメモリーをパソコンのUSB端子に接続する。

2 USBメモリーのルートフォルダにある[TitleUpdater.exe]をダブルクリックする。

「Title Updater」ソフトウェアが起動します。
アルバム情報ファイル"export.dat"がUSBメモリーのルートフォルダにある場合は、検索画面が開きます。手順7へ進んでください。
アルバム情報ファイル"export.dat"がUSBメモリーのルートフォルダにない場合は、アルバム情報指定画面が開きます。

3 [参照...]をクリックする。

ファイル選択画面が表示されます。

4 USBメモリー内の[export.dat]ファイルが入っているフォルダを開き、その中にある[export.dat]ファイルを選択する。

5 [開く]をクリックする。

選択したファイルがアルバム情報選択画面に表示されます。

6 [次へ >>]をクリックする。

検索画面が表示されます。

7 [検索]をクリックする。

オンライン検索を開始します。

検索できたものから順に、アルバム名とアーティスト名が表示されます。
検索を中止したい時は[キャンセル]をクリックし、確認メッセージが出たら[OK]をクリックします。[OK]をクリックした時点で検索が中止されます。

アルバムの選択画面が表示された場合は

アルバムの選択画面は、オンライン検索でアルバム情報の候補が複数あった場合に表示されます。取得したいアルバム情報をその中から選んでください。
アルバムを選んで[タイトル情報]をクリックすると、選んだアルバムのタイトル情報を確認、編集することができます(「タイトル情報を見る、編集する」(67ページ))。

検索が終了すると、タイトル情報を取得したアルバムの一覧が表示されます。タイトルを取得したくないアルバム情報がある場合は、チェックボックスをクリックしてチェックマークをはずしてください。
アルバムを選んで[タイトル情報]をクリックすると、選んだアルバムのタイトル情報を確認、編集することができます(「タイトル情報を見る、編集する」(67ページ))。

8 [保存]をクリックしてタイトル情報をUSBメモリーに保存する。

取得したタイトル情報は"import.dat"ファイルとしてUSBメモリーに保存されます。

9 [終了]をクリックして「Title Updater」ソフトウェアを終了する。

10 パソコンで「ハードウェアの安全な取り外し」を行ってから、USBメモリーをパソコンからはずす。

！ご注意

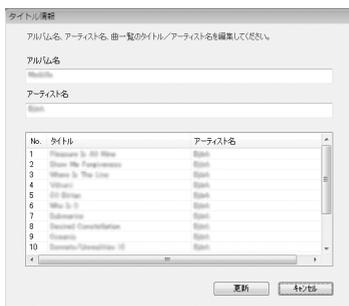
- Gracenote® Music Recognition Serviceのデータベースに接続できない場合は、「パソコンのネットワーク接続を設定する」(68ページ)を参照し、ネットワーク接続設定を行ってください。
- 保存が完了するまで[終了]をクリックしないでください。
- 保存後、再度[検索]をクリックすると、もう一度オンライン検索が始まり、保存したファイルが消えてしまいます。その場合は、検索終了後に再度[保存]をクリックして"import.dat" ファイルをUSBメモリーに保存してください。
- オンライン検索で取得したタイトル情報すべてが、実際のタイトル情報と合致するわけではありません。

タイトル情報を見る、編集する

検索したアルバム情報の詳細(曲名やアルバム名など)をパソコンで確認、編集することができます。

1 「パソコンでタイトル情報を検索する」の手順1 ～ 7を行う(66ページ)。

2 検索されたアルバムの一覧が表示されたら、情報を見たいアルバムを選び、[タイトル情報]をクリックする。

選んだアルバムのタイトル情報画面が表示されます。

3 タイトル情報を編集する。

アルバム名またはアーティスト名を編集する場合は、画面上のアルバム名、アーティスト名のボックスをクリックして編集してください。

画面下部分の曲一覧のタイトル(曲名)やアーティスト名を編集するには、まずタイトル(曲名)またはアーティスト名を選び、再度タイトル(曲名)またはアーティスト名部分をクリックして編集してください。

1つの名前は56文字まで入力することができます。

名前の編集を行わない場合は、[キャンセル]をクリックしてください。

4 編集が終わったら、[更新]をクリックする。

タイトル情報が更新され、編集した内容が手順2のアルバムの一覧に反映されます。

ヒント

アルバムの選択画面で[タイトル情報]をクリックしても、タイトル情報を編集することができます。

！ご注意

- タイトル情報画面上部の「アーティスト名」を変更すると、曲一覧(画面下部)の全てのアーティスト名も自動的に変更されます。
- タイトル情報の編集を最初からやり直す場合は、[キャンセル]をクリックしてタイトル情報画面を閉じてください。その後、アルバムの一覧画面から再度[タイトル情報]をクリックしてタイトル情報を編集してください。
- タイトル情報の編集画面で、タイトルを削除したまま[更新]をクリックすると、削除する前の元のタイトルが取得されます。タイトルを消去したまま、タイトル情報の取得はできません。

最新のタイトル情報をジュークボックスに取込む

1 USBメモリーを本機の ⭠(USB)端子に接続する。

2 ジュークボックスファンクションを選ぶ。

3 ホーム画面の設定メニューから「タイトル更新」を選ぶ。

タイトル更新メニューが表示されます。

4 「タイトル情報を本機へ」を選ぶ。

MEGA BASS USB
ジ゛ュークホ゛ックス
タイトル更新
タイトル情報を本機へ

取得した情報をUSBメモリーから本機に取込みます。新しいタイトル情報が登録されます。

5 「完了しました」と表示されたら、USBメモリーを本機からはずす。

「Title Updater」ソフトウェアをアンインストールするには

本機からアルバム情報を書き出すと、"Title Updater.exe"と"export.dat"ファイルがUSBメモリーのルートフォルダに作られます。パソコンで"Title Updater.exe"を実行すると、"import.dat"、"ecddb.reg"、"Cupd.ini"ファイルがUSBメモリーのルートフォルダに作られます。USBメモリーから「Title Updater」ソフトウェアを完全に削除するには、これら5つのファイルをすべて削除してください（"Cupd.ini"ファイルは作られない場合もあります）。

パソコンのネットワーク接続を設定する

1 USBメモリーのルートフォルダにある[TitleUpdate.exe]をダブルクリックする。

「Title Updater」ソフトウェアが起動します。

2 [接続設定]をクリックする。

ネットワーク接続設定画面が表示されます。

Internet Explorerをお使いの場合
[Internet Explorerの設定を使用する]をチェックし、[設定]をクリックしてください。Internet Explorerの設定を使用してオンライン検索を行います(これ以上の設定は必要ありません)。

その他のブラウザをお使いの場合
[Internet Explorerの設定を使用する]のチェックをはずし、次のいずれかを行います。

- 接続種類別選択
  LAN（[LAN接続を使用]）とダイヤルアップ（[ダイヤルアップ接続を使用]）のどちらの接続でオンライン検索を行うかを選びます。ダイヤルアップ接続を使用する場合は、接続先をコンボボックスから選びます。[タイトル取得の完了時に回線を自動で切断]をチェックすると、オンライン検索後に自動で回線を切断します。
- プロキシサーバーを使用する場合
  [プロキシサーバーを使用]にチェックし、以下の設定をします。
  — サーバー：
  プロキシサーバーアドレスを入力します。(設定例：190.225.254.22)
  — ポート番号：
  プロキシサーバーのポート番号を入力します。（設定例：8080）

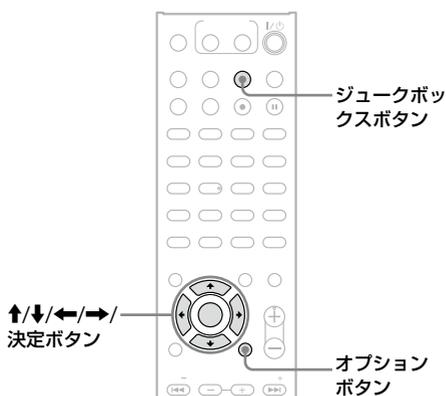
！ご注意
プロキシサーバーの設定を変更した場合は、「Title Updater」ソフトウェアを再起動してください。

ダイヤルアップ接続の設定

[ダイヤルアップ接続を使用]を選んでオンライン検索を開始すると、ダイヤルアップ接続画面が表示されますので、以下の設定をします。

- [接続先]：
  接続先リモートホストをコンボボックスから選びます。
- [ユーザー名]：
  リモートホストへ接続するユーザー名を入力します。
- [パスワード]：
  リモートホストへ接続するパスワードを入力します。

[接続]をクリックしてダイヤルアップ接続を実行します。

ジュークボックス内を編集する（NAS-V7Mのみ）

ジュークボックス内のアーティストやアルバム、曲の名前を変更する

ジュークボックス内のアーティストやアルバム、曲（トラック）の名前を変更できます（名前編集機能）。本機では、ひらがな、カタカナ、英数字を入力することができます。

！ご注意

本機には、同一のアーティスト名を複数保存することはできません。例えば、「AAA」というアーティスト名がすでにジュークボックスに保存されている場合、名前編集機能を使って「AAA」というアーティスト名をつけることはできません。
すでにジュークボックスに保存されているアーティスト名と同じ名前をつけたい場合は、「Title Updater」ソフトウェアを使って名前を編集したいアルバム情報を書き出し、パソコンでアーティスト名を編集し、再度タイトル情報を取込んでください。

1 ジュークボックスファンクションのオプションメニューで「名前編集」を選ぶ。

2 変更する項目を選ぶ。

以下の操作を行ってください。

- アーティスト名を変更する場合：
  名前を変更したいアーティストを選び、「アーティスト？」を選ぶ。
- アルバム名を変更する場合：
  名前を変更したいアルバムのアーティストを選び、アルバムを選び、「アルバム？」を選ぶ。
- 曲名またはトラックアーティスト名を変更する場合：
  名前を変更したい曲のアーティストを選び、その曲が含まれるアルバムを選び、曲を選ぶ。「トラック？」（曲名を変更する場合）または「トラックアーティスト？」（トラックアーティスト名を変更する場合）を選ぶ。

3 名前を入力する。

文字の入力のしかたについては「文字を入力する」（22ページ）をご覧ください。
本機で入力できる文字は、ひらがな、カタカナ、英数字のみです。漢字を入力することはできません。また、ひらがな入力したものを漢字変換することもできません。

4 決定ボタンを押す。

1つ前の操作に戻るには

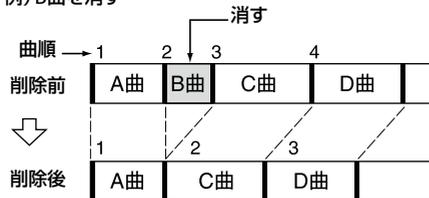
戻るボタンを押します。

名前の編集を中止するには

■ボタンを押します。

ジュークボックス内のアルバムや曲を削除する

ジュークボックス内のアルバムや曲を削除できます。一度消すと元には戻せません。
曲を消すと、曲番は順にくり上がります。例えば、曲番2を消すと、元の曲番3が2にくり上がります。

例）B曲を消す

“ウォークマン”に入っている曲を削除するには

「“ウォークマン”の曲を削除する」（72ページ）をご覧ください。

1 ジュークボックスファンクションのオプションメニューで「削除」を選ぶ。

2 削除する項目を選ぶ。

以下の操作を行ってください。

- アーティスト内のすべてのアルバム、曲を削除する場合：
  削除したいアーティスト名を選び、「アーティスト内全曲」を選ぶ。
- アルバムを削除する場合：
  削除したいアルバムのアーティストを選び、アルバムを選び、「アルバム内全曲」を選ぶ。
- 1曲を削除する場合：
  削除したい曲のアーティストを選び、その曲が含まれるアルバムを選び、曲を選ぶ。

3 「実行します」を選ぶ。

1つ前の操作に戻るには

戻るボタンを押します。手順3で「中止します」を選ぶと、手順2の状態に戻ります。

削除を中止するには

■ボタンを押します。

アルバムを別のアーティストフォルダに移動する

アルバムを別のアーティストフォルダ内へ移動することができます。例えば、新譜のCDなどでタイトル情報が取得できず、（CD）フォルダへ録音されたアルバムを該当するアーティストフォルダ内へ移動することができます。

1 ジュークボックスファンクションのオプションメニューで「アルバム移動」を選ぶ。

2 「どの◉を移動しますか？」と表示されるので、移動したいアルバムを選ぶ。

3 「どの👤に移動しますか？」と表示されるので、移動先のアーティストフォルダを選ぶ。

既存のアーティストフォルダ内ではなく、新しくアーティストフォルダを作ってその中にアルバムを移動したい場合は、「新規作成」を選びます。

4 「実行します」を選ぶ。

アルバムが選んだ先のアーティスト内へ移動します。

1つ前の操作に戻るには

戻るボタンを押します。手順4で「中止します」を選ぶと、手順3の状態に戻ります。

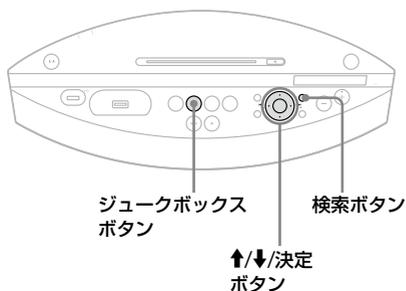
移動を中止するには

■ボタンを押します。

ヒント

手順3で「新規作成」を選んだ場合は、「新しいアーティスト」という名前でアーティスト階層に移動します。本機の名前編集機能を使ってアーティスト名を変更することができます。

ジュークボックスの全曲を削除する

録音や取込みでジュークボックスに保存した音楽データをすべて削除します。
本体のボタンを使って操作を行います。

1 ジュークボックスファンクションを選ぶ。

2 ジュークボックスボタン、検索ボタン、決定ボタンを同時に押す。

「ジュークボックス全曲削除」が表示されます。

3 「実行します」を選ぶ。

ジュークボックス内の曲の削除が始まります。
終了すると「完了しました」と表示されます。

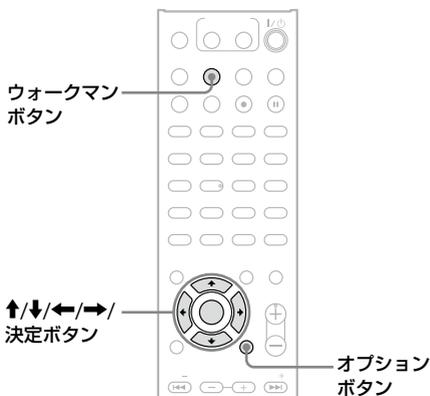
中止するには

手順3で「中止します」を選びます。

！ご注意

削除中は電源を切ったり電源コードを抜いたりしないでください。

“ウォークマン”の曲を削除する

“ウォークマン”に入っている曲を、本機で削除することができます。

!ご注意

- 削除が終了するまでは、“ウォークマン”を本機から抜いたり、本機の電源を切らないでください。
- ドラッグ&ドロップコンテンツは本機では削除できません。

1　削除したい曲が入っている“ウォークマン”を接続する。

“ウォークマン”の接続について詳しくは、「“ウォークマン”の接続について」（20ページ）をご覧ください。

接続した“ウォークマン”がドラッグ&ドロップコンテンツを表示しているときは、ウォークマンファンクションを選び、オプションメニューで「楽曲一覧の切換え」を選んで、通常転送コンテンツを表示させてください。

2　ウォークマンファンクションのオプションメニューで、「削除」を選ぶ。

削除待機状態になります。

3　削除する対象を選ぶ。

- アーティスト内のすべてのアルバムを削除する場合：
  「アーティスト内全曲」を選ぶ。
- アルバムを削除する場合：
  削除したいアルバムを選び、「アルバム内全曲」を選ぶ。
- 1曲のみを削除する場合：
  削除したい曲を選ぶ。

4　「実行します」を選ぶ。

1つ前の操作に戻るには

戻るボタンを押します。
手順4で「中止します」を選ぶと、手順3の状態に戻ります。

削除を中止するには

■ボタンを押します。

!ご注意

“ウォークマン”の曲を削除すると、“ウォークマン”はSimple Modeになり、イニシャルサーチなどのインテリジェント機能が制限されます。詳しくは、“ウォークマン”の取扱説明書をご覧ください。

ヒント

あらかじめ削除したいアーティスト、アルバム、または曲を選択した状態でオプションメニューの「削除」を選ぶと、選んでいたアーティスト、アルバム、または曲が手順3の削除の対象として表示されます。

タイマーを使う

スリープタイマーを使う

本機の電源が自動的に切れるまでの時間を10分単位で決めることができます。眠るときに便利です。

1 聞きたい音源を再生する。

2 スリープボタンを押す。

ボタンを押すたびに、以下のように表示が切り替わります。

オート → 90分 → 80分 → 70分 → … 10分 → オフ → オート…

「オート」を選ぶと100分経過後に自動的に本機の電源が切れますが、その前に"ウォークマン"やCD、ジュークボックス*[1]の再生が終了した場合は、その時点で自動的に本機の電源が切れます。(ホームネットワーク、ミュージックサービスファンクションの場合は、再生が終了しても自動的に本機の電源は切れません。)
設定したい時間を表示させるだけで設定は完了です。

スリープタイマーの残り時間を確認するには

スリープボタンを押します。
「オート」に設定しているときは、スリープタイマーの残り時間は表示されません。

スリープタイマーを途中で止めるには

手順2で「オフ」を選びます。

!ご注意

ウェイクアップタイマー、タイマー録音が動作中にスリープタイマーを設定すると、スリープタイマーが優先されます。

- ウェイクアップタイマー、タイマー録音の開始時刻にスリープタイマーが働いていると、ウェイクアップタイマー、タイマー録音は始まりません。
- ウェイクアップタイマー、タイマー録音の終了時刻にスリープタイマーが働いていると、ウェイクアップタイマー、タイマー録音の終了時刻になっても再生や録音が終了しません。スリープタイマーの設定時間が経過し、本機の電源が切れるまで再生や録音が続きます。
- ウェイクアップタイマー、タイマー録音の終了時刻前にスリープタイマーの設定時間が経過すると、本機の電源が切れ、ウェイクアップタイマー、タイマー録音も終了します。

ウェイクアップタイマーを使う

毎日指定した時刻に自動的に電源が入り、自動的に切れるように設定できます。"ウォークマン"、CD、ラジオ、ジュークボックス*[1]の自動再生が可能です。あらかじめ時計を合わせておいてください(21ページ)。
ウェイクアップタイマーとタイマー録音を同時に設定することはできません。

1 音源を準備する。

再生したい音源を準備して、音量+/−ボタンで音量を調節してください。お好みの曲を再生したい場合は、プログラムを登録してください(49ページ)。("ウォークマン"ではウェイクアップタイマーでプログラム再生をすることはできません。)

*[1] NAS-V7Mのみ

2 時計/タイマー設定ボタンを繰り返し押して「⏲再生設定」を選び、決定ボタンを押す。

「⏲再生」表示と、開始時刻の時間表示が点滅します。

3 開始時刻を設定する。

⬆/⬇ボタンを押して時間を設定します。決定ボタンを押すと分表示が点滅します。同様に分を設定します。
時間設定に戻るには、⬅ボタンを押してください。開始時刻を設定したら、決定ボタンを押します。終了時刻の設定画面に切り替わります。

4 終了時刻を設定する。

手順3と同様に終了時刻を設定してください。終了時刻を設定したら、決定ボタンを押します。音源選択画面に切り替わります。

5 ⬆/⬇ボタンを押して再生したい音源を選び、決定ボタンを押す。

ウェイクアップタイマーの設定確認が表示され、手順1の画面に戻ります。

6 I/⏻（電源）ボタンを押して電源を切る。

"ウォークマン"、CD、ジュークボックス*[1]を音源に選んだ場合:
タイマー開始の約60秒前に自動的に電源が入り、約10秒前になると設定した音源の再生が始まります。約60秒前にすでに本機の電源が入っている場合は、ウェイクアップタイマーは働きません。

ラジオを音源に選んだ場合:
タイマー開始の約15秒前になると自動的に電源が入り、設定した音源の再生が始まります。このとき、すでに本機の電源が入っている場合は、ウェイクアップタイマーは働きません。

終了時刻以降も再生を続けるには

ウェイクアップタイマーの動作中にタイマーを解除することができます。終了時刻設定がキャンセルされるので、再生がそのまま継続します。
ウェイクアップタイマーの動作中に、時計/タイマー選択ボタンを繰り返し押して「オフ」を選び、決定ボタンを押します。「タイマー オフ」と表示され終了時刻設定がキャンセルされます。

設定したタイマーを起動する、または設定を確認するには

時計/タイマー選択ボタンを繰り返し押して「⏲再生」を選び、決定ボタンを押します。

タイマーを中止するには

時計/タイマー選択ボタンを繰り返し押して「オフ」を選び、決定ボタンを押します。

設定を変更するには

手順1から操作を繰り返してください。

ヒント

- 手動で中止しないかぎり、ウェイクアップタイマー設定は継続します。
- ホーム画面の設定メニューでも、タイマー設定、選択することができます。

*1 NAS-V7Mのみ

ラジオをタイマー録音する

指定した時刻に自動的に電源が入り、ラジオの音声を録音して自動的に電源が切れるように設定できます。一度設定した放送局や開始／終了時刻の情報は本機に記憶され、毎日同じ時間に録音が始まります。別の放送局や別の時間にタイマー録音したい場合は、設定をし直してください。
あらかじめ時計と放送局を設定しておいてください（21、38ページ）。
タイマー録音とウェイクアップタイマーを同時に設定することはできません。
NAS-V5の場合は“ウォークマン”に録音します。あらかじめ、“ウォークマン”を接続しておいてください（20ページ）。NAS-V7Mの場合はジュークボックスに録音します。

1 録音したい放送局を受信する（38ページ）。

2 時計/タイマー設定ボタンを繰り返し押して「⏲録音設定」を選び、決定ボタンを押す。

「⏲録音」表示と、開始時刻の時間表示が点滅します。

3 録音開始時刻を設定する。

⬆/⬇ボタンを押して時間を設定します。決定ボタンを押すと分表示が点滅します。同様に分を設定します。
時間設定に戻るには、⬅ボタンを押してください。開始時刻を設定したら、決定ボタンを押します。終了時刻の設定画面に切り替わります。

4 録音終了時刻を設定する。

手順3と同様に終了時刻を設定してください。
終了時刻を設定したら、決定ボタンを押します。
タイマー録音の設定確認が表示され、手順1の画面に戻ります。

5 I/⏻（電源）ボタンを押して電源を切る。

タイマー開始の約60秒前に自動的に電源が入り、約10秒前になると設定した放送局の再生が始まります。約60秒前にすでに本機の電源が入っている場合は、タイマー録音は働きません。
タイマー録音中は音量が0になります。音を出すには音量＋ボタンを押します。

！ご注意

タイマー録音後は音量が0になります。音を出すには音量＋ボタンを押してください。

タイマー録音を途中で止めるには

■ボタンを押します。

終了時刻以降も録音を続けるには

タイマー録音動作中にタイマーを解除することができます。終了時刻設定がキャンセルされるので、録音がそのまま継続します。
タイマー録音動作中に、時計/タイマー選択ボタンを繰り返し押して「オフ」を選び、決定ボタンを押します。「タイマー オフ」と表示され終了時刻設定がキャンセルされます。

設定したタイマーを起動する、または設定を確認するには

時計/タイマー選択ボタンを繰り返し押して「⏲録音」を選び、決定ボタンを押します。

タイマーを中止するには

時計/タイマー選択ボタンを繰り返し押して「オフ」を選び、決定ボタンを押します。

設定を変更するには

手順1から操作を繰り返してください。

！ご注意

開始時刻と同じ時刻を、終了時刻として設定することはできません。

ヒント

ホーム画面の設定メニューでも、タイマー設定、選択することができます。

画面の設定を変える

画面の明るさを変える

本体の表示窓のバックライトの明るさを変えることができます。

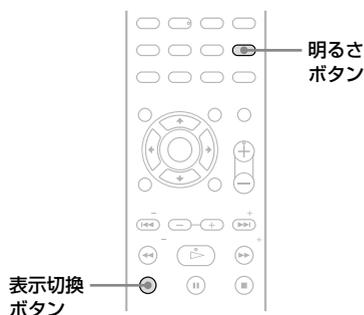
1 明るさボタンを繰り返し押す。

ボタンを押すたびにバックライトの明るさが次のように切り替わります。

◆バックライト 明るい → バックライト 暗い → バックライト 明るい …

（◆：お買い上げ時の設定）

！ご注意

- スタンバイ時は画面の明るさを変えることはできません。
- スタンバイ時の画面表示の設定が、時計表示のときは（22ページ）、「バックライト 暗い」の明るさで時計が表示されます。

画面の表示を切り換える

表示切換ボタンを使って画面の表示を切り換え、さまざまな情報を確認することができます。

1 電源が入っている状態で、表示切換ボタンを繰り返し押す。

停止中は"ウォークマン"やジュークボックス*1の空き容量や時計表示などを、再生中は経過時間、時計表示などを表示します。再生モードによっても表示される内容が異なります。

！ご注意

再生モードによっては音楽CDの総再生時間が表示されないことがあります。

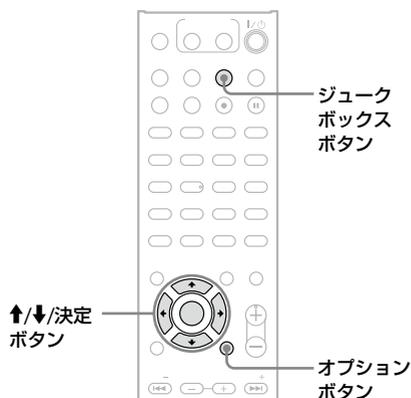
*1 NAS-V7Mのみ

ジュークボックス内のデータをパソコンにバックアップする（NAS-V7Mのみ）

ジュークボックスに保存した音楽データを、外部メモリーを使ってパソコンにバックアップすることができます。

ヒント

外部メモリーのかわりに、“ウォークマン”もお使いいただけます。“ウォークマン”をお使いになる場合は、以下の点にご注意ください。

- “ウォークマン”を本機に接続する際は、(USB)端子に接続してください。WM-PORTにも“ウォークマン”が接続されている場合は、WM-PORT側の“ウォークマン”を取りはずしてください。
- 充分に空き容量のある“ウォークマン”をお使いください。
- パソコンに“ウォークマン”を接続して、パソコンから“ウォークマン”内を操作するときは、「NASV7M」以外のフォルダ、ファイルを操作しないでください。

1 外部メモリーを本機の(USB)端子に接続する。

2 ジュークボックスファンクションを選ぶ。

3 オプションメニューから「データバックアップ」を選ぶ。

4 「データ保存」を選ぶ。

5 「実行します」を選ぶ。

転送が始まります。

外部メモリーのルートフォルダに「NASV7M」というフォルダが作られ、そのフォルダに曲が転送されます。

6 転送が終了したら外部メモリーを本機からはずして、パソコンにつなぐ。

7 外部メモリーのルートフォルダにある「NASV7M」フォルダを開き、フォルダ内のデータをパソコンに保存する。

「ミュージック」（Windows XPの場合は「マイミュージック」）フォルダなどに保存します。

ご注意

データの転送中は、外部メモリーを本機から抜かないでください。外部メモリー内のデータが壊れることがあります。

ヒント

本機から転送したフォルダ、ファイルの更新日時はすべて「2010 1/1 0:00」になります。

バックアップしたデータを戻すには

バックアップしたデータを戻す場合は、ジュークボックス内のデータを一度すべて消去してください（71ページ）。その後、手順4で「データ取込み」を選び、「実行します」を選びます。

ご注意

- パソコンから外部メモリーにバックアップしたデータを戻すときは、外部メモリーのルートフォルダに「NASV7M」フォルダがあることを確認し、その中にデータを戻してください。
- 外部メモリー内にすでにバックアップしたデータがある場合は、データのバックアップができません。

故障かな？と思ったら

本機をご使用中にトラブルが発生したり、調べたいことがある場合は、ソニーの相談窓口にご相談になる前に、もう一度下記の流れに従ってチェックしてみてください。メッセージなどが表示されている場合は、書きとめておくことをおすすめします。

1 本書で調べる

この「故障かな？と思ったら」をチェックし、該当する項目を調べます。

2 「HDDコンポ<ネットジューク>／システムステレオ」サポートページで調べる

http://www.sony.co.jp/systemstereo-support/

で調べます。 最新サポート情報や、よくあるお問い合わせとその回答を掲載しています。
詳しくは「サポートページで調べるには」（79ページ）をご覧ください。

3 それでもトラブルが解決しないときは

ソニーの相談窓口（裏表紙）またはお買い上げ店にご相談ください。
CDに関連する不具合が発生し、本機の修理・点検を依頼する場合は、不具合が発生するCDも一緒にお持ちください。

本機のリセット方法について

通常は本機をリセットする必要はありません。しかし、まれに本機が異常終了して、ボタンや画面上の操作に反応しなくなってしまうことがあります。このような場合は、本体の■ボタン、決定ボタン、I/⏻（電源）ボタンの3つを同時に押して、本機をリセットしてください。ラジオの放送局の登録やタイマー設定、時計設定、ネットワーク設定などの設定情報は自動的に消去されます（ジュークボックス内のデータは残ります）。

サポートページについて

パソコンをインターネットに接続できる環境の場合、「HDDコンポ<ネットジューク>／システムステレオ」のサポートページ
http://www.sony.co.jp/systemstereo-support/
でトラブルの解決方法や最新情報などを調べることができます。

!ご注意

サポートページの内容は、2010年2月現在のものです。

サポートページを見るには

ブラウザのアドレス欄に
http://www.sony.co.jp/systemstereo-support/
と入力してサポートページを表示します。
サポートページでは、以下の情報などを見ることができます。

- 機種別サポート情報
- よくあるお問い合わせ（Q&A）情報
- 接続機器一覧（使用できる"ウォークマン"やUSBメモリーなどの一覧）
- 対応しているミュージックサービスの最新情報
- 製品に関する重要なお知らせ（サポートからの重要なお知らせ）
- 製品カスタマー登録

サポートページで調べるには

1 **［機種別サポート］から本機の機種名を選ぶ。**

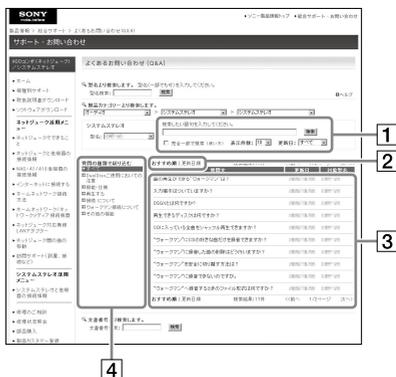
本機の機種名を選ぶ。

2 **よくあるお問い合わせ（Q&A）を選ぶ。**

よくある問い合わせを調べることができます。

よくあるお問い合わせ（Q&A）を選ぶ。

Q&A画面の見かた

空欄に単語を入力して[検索]を選ぶと、その単語を含む質問/回答を表示します。

1 空欄に単語を入力して[検索]を選ぶと、その単語を含む質問/回答を表示します。

2 「おすすめ順」「更新日順」に並べ替えます。

3 質問を選ぶと、回答が表示されます。

4 「再生する」など、質問の種類で絞り込みます。

スタンバイランプが点滅しているときは

プロテクト機能が働いています。電源コードをコンセントから抜き、本機に接続されている機器（"ウォークマン"やUSBメモリーなど）を本機からはずして、本機に接続している機器（"ウォークマン"やUSBメモリーなど）や電源コードに異常がないか、確認してください。
異常がなければ、スタンバイランプが消灯したことを確認してから、再度電源コードをコンセントにつないでください。スタンバイランプが点滅しなければ、そのままお使いいただけます。スタンバイランプが点滅したままの場合は、ソニーの相談窓口（裏表紙）またはお買い上げ店にご相談ください。

電源

電源が入らない。

➡ 電源コードを電源コンセントにしっかり差し込む。

➡ 電源コードをコンセントからはずす。約1分後、もう一度コンセントにコードを差し込み、I/⏻（電源）ボタンを押して電源を入れる。

「電源を切るための処理をしています」と表示されたまま、電源が切れるまで時間がかかる。

➡ 本機に大量の曲が保存されている場合、電源が切れるまで時間がかかることがあります*[1]。

電源が切れない。

➡ 起動中には、I/⏻（電源）ボタンが効かないことがあります。

電源コードをコンセントから抜いても、スタンバイランプが消えない。

➡ 電源が切れているときの画面表示の設定が、省電力モード（22ページ）に設定されているときは、電源コードを抜いてもスタンバイランプがしばらく消えない場合があります。故障ではありません。

*1 NAS-V7Mのみ

画面

画面が見えない、暗い。

➡ 明るさボタンを押してバックライトの明るさを選ぶ（76ページ）。

音声

音が出ない。

➡ 消音ボタン、または音量＋/－ボタンを押して、消音状態を解除する。

➡ 一時停止を解除する。

➡ 🎧（ヘッドホン）端子に何も接続されていないことを確認する。

➡ 外部入力端子に接続された機器がきちんと接続されているか、外部入力ファンクションになっているか確認する。

➡ CDからの録音中は、音が出ません。

➡ タイマー録音中とタイマー録音後は音量が0になります。音を出すには音量＋ボタンを押してください。

ブーンという音がする。ノイズがひどい、音が歪む。

➡ 各機器を正しく接続する。

➡ 音声接続コードをディスプレイや蛍光灯、その他の機器から離してみる。

➡ テレビやビデオと本機を離して設置する。

➡ プラグや端子が汚れているときは、アルコールで少し湿らせた布で拭き取る。

➡ ディスクに汚れ、傷がある。

➡ 電源コードを別のコンセントに接続してみる。

➡ 別売りのノイズフィルターを使う。

ネットワーク設定

インターネットに接続できない。

➡ 設定メニューで「ネットワーク設定/情報」－「情報を見る」－「接続状態の確認」を選び、ネットワークが正しく設定されているか確認する。「未接続です」と表示された場合は、再度ネットワークを設定し直してください（25ページ）。それでも接続できない場合は、ご利用の回線業者またはプロバイダーに設定内容を問い合わせてください。

➡ ルーターの設定を確認する。ルーターの設定については、ルーターの取扱説明書、プロバイダーからの資料をご覧ください。

➡ ルーター機能のないモデムに直接接続している場合は、インターネットに接続できません。ルーター経由で接続してください。

➡ 同時に1つの端末しかインターネットに接続できない契約の場合、すでに別の端末を接続していると、本機をインターネットに接続できません。ご利用のプロバイダーに問い合わせてください。

➡ 本機を無線LANでインターネットに接続している場合、電波の状況により、接続できないことがあります。

ADSLに接続できない。

➡ スプリッターのDSLポートとTEL（TELEPHONE）ポートを間違えている。

➡ ADSLモデムやルーターのランプが正しく点灯しているか確認する。各機器の取扱説明書をご覧ください。

無線LANがつながらない。

➡ 無線LANは周囲の電波の影響を受けます。電子レンジなどの機器の近くでは電波状況が悪くなる場合があります。

➡ 本機と無線LANルーター／アクセスポイントを近づけて設定を行う。

➡ 無線LANルーター／アクセスポイントの設定を確認し、再度設定し直す（26ページ）。

➡ 電源コードをコンセントからはずし、もう一度差し込み、再度設定し直す（26ページ）。

➡ 「かんたん設定ガイド」（別紙）もあわせてご確認ください。

“ウォークマン”

“ウォークマン”が本機に認識されない。

➡ 対応機種以外の“ウォークマン”を使っている。「本機と接続できる機器（“ウォークマン”、USBメモリーなど）について」（97ページ）または、http://www.sony.co.jp/systemstereo-support/の機種別サポートで対応機種を確認してください。

➡ ⭠（USB）端子にUSBメモリーが接続されていて、取込みなどの作業を行っている。USBメモリーからの取込みが終了するまで待ってください。

➡ 本機のWM-PORTと⭠（USB）端子両方に“ウォークマン”を接続しているときは、一方をはずす。

➡ 接続しているUSBケーブルを接続し直す。

➡ “ウォークマン”が正しく動作していない。“ウォークマン”の取扱説明書をご覧ください。問題が解決しない場合は、ソニーの相談窓口（裏表紙）またはお買い上げ店にご相談ください。

「読込み中」と表示されたまま、しばらく操作ができない。

➡ 次のような場合、“ウォークマン”の読み込みにしばらく時間がかかることがあります。
- “ウォークマン”にたくさんのデータが保存されている。
- “ウォークマン”内のファイル構造が極端に複雑になっている。
- “ウォークマン”内のデータが壊れている。

“ウォークマン”内の曲が認識されない。

➡ ウォークマンファンクションのオプションメニューで「楽曲一覧の切換え」を選び、通常転送コンテンツとドラッグ&ドロップコンテンツのそれぞれのコンテンツを確認する（32ページ）。

再生が始まらない。

➡ 対応機種以外の“ウォークマン”を使っている。「本機と接続できる機器（“ウォークマン”、USBメモリーなど）について」（97ページ）または、http://www.sony.co.jp/systemstereo-support/の機種別サポートで対応機種を確認してください。

➡ 本機で再生できるのはMP3、リニアPCM、AAC、WMA、HE-AAC、ATRAC形式の曲のみです。

“ウォークマン”に録音できない。

➡ ドラッグ&ドロップコンテンツを認識中は録音できません。通常転送コンテンツに切り換えてください（32ページ）。

CDから“ウォークマン”に録音できない、またはジュークボックス*1から“ウォークマン”に曲を転送できない。

➡ “ウォークマン”に空き容量がない。不要な曲を削除してください（72ページ）。

➡ “ウォークマン”の曲やアルバムの数が上限に達した。不要な曲を削除してください（72ページ）。

➡ 対応機種以外の“ウォークマン”を使っている。「本機と接続できる機器（“ウォークマン”、USBメモリーなど）について」（97ページ）または、http://www.sony.co.jp/systemstereo-support/の機種別サポートで対応機種を確認してください。

CDから“ウォークマン”への録音、またはジュークボックスから“ウォークマン”への転送*1が途中で止まってしまう。

➡ “ウォークマン”への録音／転送と“ウォークマン”内のデータの削除を繰り返し行うと、“ウォークマン”のデータ構造が複雑になり、転送できなくなることがあります。“ウォークマン”の取扱説明書をご覧ください。問題が解決しない場合は、ソニーの相談窓口（裏表紙）またはお買い上げ店にご相談ください。

➡ “ウォークマン”の曲やアルバムの数が上限に達した。不要な曲を削除してください（72ページ）。

➡ 録音／転送の途中で“ウォークマン”が本機からはずれてしまった、または電源が切れてしまった。途中まで録音／転送された曲を削除して（72ページ）録音／転送し直してください。問題が解決しないときは、“ウォークマン”の取扱説明書をご覧ください。それでも問題が解決しない場合は、ソニーの相談窓口（裏表紙）またはお買い上げ店にご相談ください。

“ウォークマン”の曲やアルバムが削除できない。

➡ ドラッグ&ドロップコンテンツは、本機では削除できません。

➡ 削除の途中で“ウォークマン”が本機からはずれてしまった、または電源が切れてしまった。曲またはアルバムを削除し直してください（72ページ）。問題が解決しないときは、“ウォークマン”の取扱説明書をご覧ください。それでも問題が解決しない場合は、ソニーの相談窓口（裏表紙）またはお買い上げ店にご相談ください。

CD

CDを入れたあと、タイトル情報を検索したまま時間がかかる。

➡ インターネット上のデータベースにアクセスしてタイトル情報を検索しているときは、タイトル情報を表示するまで時間がかかることがあります。

録音がすぐに始まらない。

➡ CDを本機に入れ、タイトル情報の検索結果一覧で「該当なし」を選んだあと、CDワンタッチ録音ボタン*1またはCD▶ウォークマン録音ボタン*2を押すと、録音が始まるまでにしばらく時間がかかることがあります。故障ではありません。

再生が始まらない。

➡ ディスクが入っているか確認する。

➡ ディスクのレーベル面を正面にして挿入する（33ページ）。

➡ 再生できないディスクを入れている（94ページ）。

➡ 結露している。ディスクを取り出して電源を切った状態で約30分放置し、再びディスクを入れる（93ページ）。

再生できない。音飛びが入る。

➡ ディスクがCD規格に準拠していない。

➡ ディスクが傷ついていたり、汚れている。

➡ 振動のないところで使用する。

*1 NAS-V7Mのみ
*2 NAS-V5のみ

音が出ない。

➡ 再生できないディスクを入れている(94ページ)。MP3ディスクを入れた場合、再生は始まりますが、音は出ません。

➡ CDの録音中は、音が出ません。

再生が1曲目から始まらない。

➡ シャッフル再生やプログラム再生になっている。再生モードボタンを繰り返し押して、表示窓の「シャッフル」や「プログラム」を消し、通常の再生に戻してください(48ページ)。

CDの再生、録音時に振動や音が大きくなる。

➡ CDの再生、録音時の振動や音は、CDが高速で回転しているためで、故障ではありません。また、CDの種類によっては、振動や音の大きさが異なる場合があります。

タイトル情報を取得できない。

➡ 本機にディスクが入っていない。

➡ インターネットに接続していない。インターネットにつながっていると、インターネット上のデータベースにアクセスし、最新のタイトル情報を取得することができます。

➡ 本機内のデータベースにタイトル情報が存在せず、かつインターネットに接続していなかったため、最新のデータベースにもアクセスできなかった(NAS-V7Mのみ)。NAS-V7Mに搭載されているデータベースは2010年2月時点のものです。それ以降に発売された楽曲のタイトル情報は本機のデータベースには登録されていません。正しいタイトル情報が表示されないCDの場合は、タイトル検索結果の一覧から「該当なし」を選んで録音してください。
録音後にタイトル情報を取得したい場合は、「Title Updater」ソフトウェアを使って、タイトル情報を取得するか(64ページ)、本機の名前編集機能を使ってタイトルをつけてください(69ページ)。

➡ 市販されていないディスク(お好みの曲を集めた自作CD-R/RWなど)を入れた。

ジュークボックス*1

CDから録音できない。

➡ ディスクが音楽CD規格に準拠していない。

➡ ディスクが傷ついていたり、汚れている。

録音が始まらない。

➡ ジュークボックスの空き容量がない(61ページ)。

➡ ジュークボックスに保存できる曲数やアルバム数が上限に達した。

録音したアルバムが見当たらない。

➡ CDから録音する際に、タイトル情報の検索結果の一覧から「該当なし」を選んで録音した場合や、タイトル情報がなくそのまま録音した場合は、「(CD)」というアーティスト名で録音されます。検索ボタンを押し、⬅/➡ボタンで「(」を選んでください。「(」項目の下のアーティストの一覧で、「(CD)」を選んでください(50ページ)。

曲間のないCDを録音したのに、曲間に微妙な空きができる。

➡ ライブ盤CDのような曲間のないCDを録音し、再生すると、曲と曲の間に1秒未満の空きが自動的に入ります。

「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」で取込んだ曲が、アルバム内の曲順どおりに表示されない。

➡ 「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアを使って本機に取込んだ曲は、ソフトウェアからUSBメモリーに転送された曲順で表示されます。アルバム内の曲順で転送するには、「アルバムの曲順のまま本機で表示するには」(60ページ)をご覧ください。

"ウォークマン"へ転送した曲のアルバム名が途中で切れている。

➡ "ウォークマン"へ転送できるアルバム名の最大サイズは128バイトです。
転送されるアルバム名の最大文字数の目安:
• 日本語でおよそ64文字
• アルファベットでおよそ128文字

*1 NAS-V7Mのみ

アーティスト名を編集すると「この名称は使用できません」と表示され、変更できない。

➡ 本機の名前編集機能では、すでにジュークボックスに入っているアーティスト名と同じ名前に編集することはできません。この場合は、「Title Updater」ソフトウェアを使って編集してください（64ページ）。パソコンをお持ちでない場合は、アーティスト名を編集することはできません。

編集に時間がかかる。

➡ ジュークボックス内のアルバムや曲の数によっては時間がかかることがあります。

タイトル情報を取得できない。

➡ インターネットに接続していなかったため最新のデータベースにアクセスできず、また本機内のデータベースにタイトル情報が存在しなかったため、そのままCDを録音した。本機に搭載されているデータベースは2010年2月時点のものです。それ以降に発売された楽曲のタイトル情報は本機のデータベースには登録されていません。「Title Updater」ソフトウェアを使って、タイトル情報を取得するか（64ページ）、本機の名前編集機能を使ってタイトルをつけてください（69ページ）。

➡ インターネットに接続し、再度CDを録音する。インターネットにつながっていると、インターネット上のデータベースにアクセスし、最新のタイトル情報を取得することができます。

➡ 市販されていないディスク（お好みの曲を集めた自作CD-R/RWなど）を入れた。

USBメモリーが⭠（USB）端子に差し込めない。

➡ USBメモリーの向きを上下逆に接続しようとした。正しく接続し直してください。

「読込み中」と表示されたまま、しばらく操作ができない。

➡ 次のような場合、USBメモリーの読み込みにしばらく時間がかかることがあります。
- USBメモリーにたくさんのデータが保存されている。
- USBメモリー内のファイル構造が極端に複雑になっている。
- USBメモリー内のデータが壊れている。

エラーのような画面が表示される。

➡ ジュークボックス内のデータが壊れている可能性があります。もう一度ジュークボックスに録音／取込みし直してください。

➡ 本機で表示できない文字は、アンダースコア（ _ ）で表示されます。

USBメモリーが認識されない。

➡ 本機の電源を切り、USBメモリーを接続し直し、再度本機の電源を入れる。

➡ 対応機種以外のUSBメモリーを使っている。「本機と接続できる機器（"ウォークマン"、USBメモリーなど）について」（97ページ）または、http://www.sony.co.jp/systemstereo-support/の機種別サポートで対応機種を確認してください。

➡ USBメモリーが正常に動作していない。USBメモリーの取扱説明書を確認してください。それでも問題が起こる場合はソニーの相談窓口（裏表紙）またはお買い上げ店にご相談ください。

➡ WM-PORTに"ウォークマン"が接続されている。"ウォークマン"を取りはずしてください。

➡ NTFSまたはexFATでフォーマットされたUSBメモリーを使っている。

➡ MTPモードのUSBメモリーを使っている。

FM/AM

放送が受信できない、または雑音が入る。

➡ アンテナを正しく接続する（18ページ）。

➡ アンテナの向きなどを調節する。

➡ 屋外アンテナ（別売り）を使用する。

➡ アンテナを本体や電源コード、USBケーブルから離す。

➡ 近くにある電気器具の電源を切る。

➡ ステレオで受信しているときは、モノラルに切り換える(38ページ)。

➡ AMループアンテナのプラスチックスタンドからコードがはずれてしまったときは、ソニーの相談窓口(裏表紙)またはお買い上げ店にご相談ください。

ホームネットワーク

ネットワークに接続できない。サーバー(パソコンなど)に接続できない。

➡ ルーターやアクセスポイントの電源が入っているかを確認する。

➡ サーバーの電源が入っているかを確認する。

➡ 設定メニューで「ネットワーク設定/情報」－「情報を見る」－「接続状態の確認」を選び、ネットワークが正しく設定されているか確認する。「未接続です」と表示された場合は、再度ネットワークを設定し直してください(25ページ)。

➡ サーバーが不安定になっている可能性がある。サーバーを再起動してください。

➡ サーバーが設定されているか確認する(40ページ)。本機がサーバーに登録され、本機に対して音楽データの配信が許可されていることを確認してください。

➡ 本機と無線LANルーター／アクセスポイントを近づけてみる。

➡ サーバーがパソコンの場合、インターネット接続ファイヤーウォール(ICF)機能を無効にする。

➡ 本機を初期化した場合やサーバーを再セットアップ(リカバリ)した場合は、ネットワーク設定をやり直す。

サーバーリスト画面にサーバー(パソコンなど)が表示されない。(「サーバーがありません」と表示される。)

➡ サーバーの電源を入れるよりも先に本機の電源を入れた。サーバーリスト画面で「サーバーリスト更新」(44ページ)を選ぶ。画面にサーバーが表示されるまで、時間がかかることがあります。

➡ ルーターやアクセスポイントの電源が入っているかを確認する。

➡ サーバーの電源が入っているかを確認する。

➡ サーバーが設定されているか確認する(40ページ)。本機がサーバーに登録され、本機に対して音楽データの配信が許可されていることを確認してください。

通常の再生ができない。

➡ シャッフル再生やリピート再生が選ばれている。再生モードを変更してください(48ページ)。

音が途切れる。

➡ 本機を無線LANでインターネットに接続している場合などネットワーク環境により、電波の状況で音が途切れることがあります。電波の状況が良くないときは、有線LANで接続してください。

➡ サーバーに負担がかかりすぎている。サーバー上で動作しているアプリケーションを終了してください。

➡ ネットワークの環境や他の電波の状況および使用環境によっては複数の機器で同時に再生できないことがあります。他の機器を停止してください。

再生の曲順がオリジナルと違う。

➡ VAIO Media plusをサーバーにしている場合は、曲順がオリジナルとは異なります。

再生が止まる。

➡ VAIO Media plusをサーバーにしている場合で、VAIO Media plusのコレクションビューをご使用時は、サーバー機器のサーバー機能を有効にしてください。

➡ VAIO Media plusをサーバーにしている場合で、VAIO Media plusのコレクションビューをご使用時に、再生できないコンテンツを再生しようとした場合は、再生が停止します。

再生できない。

➡ 音楽ファイル以外のファイルは再生できません。

➡ サーバーが設定されているか確認する(40ページ)。本機がサーバーに登録され、本機に対して音楽データの配信が許可されていることを確認してください。

➡ サーバー上で曲のファイルが壊れていたり、削除されていないか確認する。詳しくは、ご使用のサーバーの取扱説明書をご覧ください。

➡ 次のような音楽データは再生できません。

- 再生制限のある曲
- 権利情報が不正になっている曲
- インターネット上の音楽配信サービスで購入した曲で、ホームネットワークストリーミングが許可されていない曲
- 本機での再生に対応していないデータ形式の曲

➡ 該当する曲がサーバーから削除されていないか確認する。削除されている場合は、曲を選択し直す。

➡ ルーターやアクセスポイントの電源が入っているか確認する。

➡ サーバーの電源が入っているか確認する。

➡ サーバーが不安定になっている可能性がある。サーバーを再起動してください。

➡ 本機とサーバーが正しくつながっているか確認する。

「再生する曲がありません」と表示される

➡ 選択したフォルダの下の階層に曲もフォルダも入っていない場合は、そのフォルダを展開して表示することはできません。

一時停止ができない

➡ 一部のサーバー(Windows Media Player 12など)や曲では一時停止ができません。

WMA形式の曲が再生できない

➡ WMAのファイル形式によっては再生できない曲があります。

曲を選択できない

➡ サーバーの曲構成が変更されている可能性があります。サーバーリスト画面でサーバーを選択し直してください。

ミュージックサービス

サービスに接続できない。

➡ ルーターやアクセスポイントの電源が入っているか確認する。

➡ 設定メニューで「ネットワーク設定/情報」－「情報を見る」－「接続状態の確認」を選び、ネットワークが正しく設定されているか確認する。「未接続です」と表示された場合は、再度ネットワークを設定し直してください(25ページ)。

➡ 本機と無線LANルーター／アクセスポイントを近づけてみる。

➡ 同時に1つの端末しかインターネットに接続できない契約の場合、すでに別の端末を接続していると、本機をインターネットに接続できません。ご利用のプロバイダーに問い合わせてください。

受信中に音が途切れる

➡ 無線ネットワークの帯域が不足している可能性がある。本機と無線LANルーター／アクセスポイントをできるだけ近い距離で、間に障害物が入らないように配置してください。

かんたん音楽転送 -USBメモリ-*1

インストールできない。

➡ お使いのパソコンで本ソフトウェアをインストールできるか、必要なパソコンのシステム環境を確認してください(96ページ)。

インストーラーが自動的に起動しない。

➡ インストーラーが自動的に起動しない場合は、WindowsエクスプローラーでCD-ROMドライブをダブルクリックして開き、「Music Transfer」フォルダ内のsetup.exeをダブルクリックしてインストーラーを起動してください。

本機への取込みが始まらない。

➡ ジュークボックスの空き容量がない。

➡ ジュークボックスに保存できる曲数やアルバム数が上限に達した(95ページ)。

音楽ファイルを取込めない。

➡ USBメモリーから取込める音楽ファイルは、付属の「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアを使ってパソコンから転送したファイルのみです。

➡ 音楽配信サイトなどで購入した音楽データは、著作権保護されているため取込むことができません。

➡ 対応機種以外のUSBメモリーを使っている。「本機と接続できる機器(“ウォークマン”、USBメモリーなど)について」(97ページ)または、http://www.sony.co.jp/systemstereo-support/の機種別サポートで対応機種を確認してください。

➡ USBメモリーが本機の(USB)端子にきちんと接続されているか確認する。

取込んだ音楽データが、パソコン上のアーティスト名で保存されない。

➡ 複数のアーティストで構成されたアルバムを本機に取込んだ場合、ジュークボックスには「(USB)」というアーティストフォルダに取込まれることがあります。

*1 NAS-V7Mのみ

「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」で取込んだ曲が、アルバム内の曲順どおりに表示されない。

➡ 「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアを使って本機に取込んだ曲は、ソフトウェアからUSBメモリーに転送された曲順で表示されます。アルバム内の曲順で転送するには、「アルバムの曲順のまま本機で表示するには」(60ページ)をご覧ください。

タイマー

ウェイクアップタイマーまたはタイマー録音が動作しない。

➡ 日付や時刻を正しく設定する(21ページ)。

➡ タイマーが「オフ」に設定されている。タイマーを起動してください(74、75ページ)。

➡ 予約待機中に停電があったか電源コードが抜かれた。

➡ 本機が衝撃や振動に反応した。安定した場所で使用する。

➡ タイマー開始時刻の60秒前に、すでに電源が入っていた。

ウェイクアップタイマーまたはタイマー録音の終了時刻になっても、再生または録音が終了しない。

➡ ウェイクアップタイマー、タイマー録音の終了時刻にスリープタイマーが働いていると、ウェイクアップタイマー、タイマー録音の終了時刻になっても再生または録音が終了しません。

ウェイクアップタイマーまたはタイマー録音の終了時刻前に、再生または録音が終了してしまう。

➡ ウェイクアップタイマー、タイマー録音の終了時刻前にスリープタイマーの設定時間が経過すると、本機の電源が切れ、ウェイクアップタイマー、タイマー録音も終了します。

タイマー録音した内容が途中で切れている。先頭、途中が抜けている。

➡ 日付や時刻を正しく設定する(21ページ)。

➡ タイマー録音中に停電があったか、電源コードが抜かれた。

➡ 本機が衝撃や振動に反応した。安定した場所で使用する。

タイトル更新*1

パソコンで「Title Updater」ソフトウェアが使えない。

➡ 対応機種以外のUSBメモリーを使っている。「本機と接続できる機器("ウォークマン"、USBメモリーなど)について」(97ページ)または、http://www.sony.co.jp/systemstereo-support/の機種別サポートで対応機種を確認してください。

Title Update.exeを実行したらエラーが発生した。

➡ ポケットビットのソフトウェアVirtual Expanderを終了させてから再度Title Update.exeを実行してください。

「タイトル情報を書出せませんでした」と表示される。

➡ 音楽CDから録音した音楽データ以外は書き出すことができません。

➡ USBメモリーがきちんと⭠(USB)端子に接続されているか確認する。

➡ 「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアを使って本機に取込んだ音楽データは、「Title Updater」ソフトウェアを使ってタイトルを取得することはできません。

USBメモリーや「Title Updater」ソフトウェアがパソコンに認識されない。

➡ 一度USBメモリーを抜いてから、再度きちんとつなぎ直す。

*1 NAS-V7Mのみ

➡ WM-PORTと⭠(USB)端子両方に“ウォークマン”またはUSBメモリーが接続されている場合、WM-PORT側の“ウォークマン”が優先的に認識されます。⭠(USB)側の機器をお使いになる場合は、WM-PORT側の機器を取りはずしてください。

“import.dat”ファイルが保存されない。

➡ USBメモリーの空き容量が不足している。不要なデータを削除してください。

➡ USBメモリーが書込み禁止になっている。設定を解除してください。

その他

正常に動作しない。

➡ 静電気などの影響を受けている。I/⏻(電源)ボタンを押して電源を切り、再び電源を入れる。それでも正常に動作しないときは、リセットする(78ページ)。

➡ 画面に警告メッセージが出ている。
メッセージに従ってください。

リモコンが働かない。

➡ 乾電池が消耗している。

➡ 乾電池が入っていない。

➡ リモコンをリモコン受光部に向けて操作する。

➡ 本機の近くにインバーター方式の蛍光灯がある。本機を蛍光灯から離して設置する。

➡ 本体とリモコンの間の障害物を取り除き、本機を蛍光灯から離して設置する。

➡ 本体にリモコンを近づけて操作する。

メッセージ一覧

“ウォークマン”

空き容量がありません

“ウォークマン”に空き容量が少ないため、録音／転送できない。

ウォークマンを接続してください

“ウォークマン”が接続されていない状態でウォークマンファンクションを選んだ。

書込みが正しく終了しませんでした

曲の転送中や削除中に“ウォークマン”を取りはずした。

完了しました

操作が正常に完了した。

この曲は再生できません

再生できない曲を再生しようとした。

これ以上登録できません

プログラム登録中に26曲目を登録しようとした。

これ以上録音できません アルバム数が上限です

録音／転送できるアルバム数が上限に達したため、録音／転送ができない。

これ以上録音できません トラック数が上限です

録音／転送できる曲数が上限に達したため、録音／転送できない。

再生する曲がありません

再生できる曲がない。

再生中は設定できません

再生中に再生モードを変更するなど、停止中のみできる操作を行おうとした。

削除できませんでした

削除できなかった。

接続された機器は認識できません

"ウォークマン"が認識できない状態で操作をしようとした、対応機種以外の"ウォークマン"を使っている、または"ウォークマン"以外の認識できない機器が接続された。「本機と接続できる機器("ウォークマン"、USBメモリーなど)について」(97ページ)または、http://www.sony.co.jp/systemstereo-support/の機種別サポートで対応機種を確認してください。

接続しなおしてください

"ウォークマン"が正しく認識されなかった。

その操作はできません

使用できないボタンを押した、または再生できる曲がない。

転送できませんでした

転送が始まらない、または途中で停止したため、転送ができない。

登録 0

登録していたプログラムをすべて消去した。

ドラッグ&ドロップした楽曲一覧の認識中は録音／転送できません

ドラッグ&ドロップコンテンツを認識中に"ウォークマン"へ録音または転送しようとした。通常録音コンテンツに切り換えてください(32ページ)。

本機及びx-アプリなどで転送した楽曲のみ削除できます

ドラッグ&ドロップした楽曲を削除しようとした。

読込み中

"ウォークマン"内の楽曲を読み込んでいる。このとき、いくつかのボタンは操作できなくなります。

CD、FM/AM

アクセスエラーの為検索に失敗しました

システムメモリーにエラーが発生したため、検索に失敗した。

アクセスエラーの為情報取得に失敗しました

システムメモリーにエラーが発生したため、情報取得に失敗した。

完了しました

操作が正常に完了した。

これ以上登録できません

プログラム登録中に26曲目を登録しようとした。

再生中は設定できません

再生中に再生モードを変更するなど、停止中のみできる操作を行おうとした。

サーバーエラーの為検索に失敗しました

サーバーへのアクセスエラーが発生したため、検索に失敗した。

サーバーエラーの為情報取得に失敗しました

サーバーへのアクセスエラーが発生したため、情報取得に失敗した。

システムエラーの為検索に失敗しました

システム通信にエラーが発生したため、検索に失敗した。

システムエラーの為情報取得に失敗しました

システム通信にエラーが発生したため、情報取得に失敗した。

情報がありませんでした

挿入したディスクのタイトル情報がない。

その操作はできません

使用できないボタンを押した、または再生できる曲がない。

ディスクがありません

ディスクが入っていない、または本機では再生できないディスクを挿入した。

登録 0

登録していたプログラムをすべて消去した。

ネットワーク設定を有効にしてCD情報検索を行ってください

挿入したCDのタイトル情報を検索したが、ネットワークにつながっていなかったため、検索できなかった。

放送局名を表示するには地域を設定してください

地域設定をしていない。

読込み中

ディスクの情報を読み込んでいる。このとき、いくつかのボタンは操作できなくなります。

Gracenote Media Databaseにアクセスしています

データベースでタイトル情報を検索している。

ホームネットワーク

この曲は再生できません

選んだ曲が認識できなかった。

このフォーマットは対応していません

再生できないフォーマットの曲を再生しようとした。

サーバーがありません

検出できるサーバーがない。

再生する曲がありません

再生できる曲がないのに再生しようとした(中身のないフォルダを選んだなど)。

情報が取得できません

サーバー内の情報が取得できない。

接続に失敗しました

サーバーへの接続に失敗した。ネットワークの設定を確認してください(25、30ページ)。

その操作はできません

使用できないボタンを押した。

ミュージックサービス

このフォーマットは対応していません

再生できないフォーマットの曲を再生しようとした。

この曲は再生できません

再生できない曲を再生しようとした。

再生する曲がありません

再生できる曲がないのに再生しようとした(からのフォルダを選んだなど)。

情報が取得できません

音楽配信サービスの情報が取得できない。サービスが停止していないか確認してください。

ジュークボックス*1

空き容量がありません

ジュークボックスに空き容量がない。

新しいトラックで録音します

録音中にジュークボックス録音●ボタンを押してトラックマークをつけた。

書込みが正しく終了しませんでした

USBメモリーからの音楽ファイルの取込みが終了する前に、USBメモリーを本機から取りはずした。

完了しました

操作が正常に完了した。

この曲は再生できません

再生できない曲を再生しようとした。

この名称は使用できません

同じ名前の曲、アルバム、アーティストがすでに存在するため、登録できない。登録していた名前を削除し、何も名前をつけていない。

これ以上登録できません

プログラム登録中に26曲目を登録しようとした。

これ以上録音できません アルバム数が上限です

録音/取込みできるアルバム数が上限に達したため、録音/取込みができない。

これ以上録音できません トラック数が上限です

録音/取込みできる曲数が上限に達したため、録音/取込みできない。

再生する曲がありません

再生できる曲がないのに再生しようとした(中身のないフォルダを選んだなど)。

ジュークボックスへ転送できません

ジュークボックスへ転送できる音楽データがない。USBメモリーを接続しない状態で、設定メニューの「かんたん音楽転送」を選んだ。

接続された機器は書込み禁止に設定されています

USBメモリーが書き込み禁止状態になっている。

*1 NAS-V7Mのみ

その操作はできません

使用できないボタンを押した、再生できる曲がない、またはジュークボックスファンクション以外のファンクションにしている。

タイトル情報を書出せませんでした

書き出しできるアルバム情報がない、選択したアルバム情報（曲）が書き出せない、または書き出しに失敗した。

タイトル情報を読込めませんでした

読み込みできるアルバム情報がない、またはアルバム情報の読み込みに失敗した。

登録 0

登録していたプログラムをすべて消去した。

取り込み可能なデータがありません

USBメモリー内に取込み可能なデータがないため、データの取込みができない。

保存先にデータがある為データ保存ができません

USBメモリー内に保存データがあるために、データが保存できない。

メモリに問題があります 取扱説明書をご確認ください

本機内部が正しく動作せず、ジュークボックスを認識しなかった。「故障かな？と思ったら」の「ジュークボックス」（83ページ）を参照してください。ソニーの相談窓口（裏表紙）またはお買い上げ店へご相談ください。

録音できませんでした

録音／取込みが始まらない、または途中で停止したため、録音／取込みができない。

読込み中

ジュークボックスの情報を読み込んでいる。このとき、いくつかのボタンは操作できなくなります。

USBメモリを接続してください

USBメモリーが本機に接続されていない状態で、設定メニューの「タイトル更新」を選んだ。

時計/タイマー

開始と終了が同じ時刻です

タイマーの終了時刻を開始時刻と同じ時間に設定した。

タイマー動作中は設定できません

タイマー動作中に時計/タイマー設定ボタンを押した。

タイマーを設定してください

タイマー設定をしていない状態でタイマーを確認しようとした。

時計を設定してください

時計を設定しない状態でタイマーを設定しようとした。

ネットワーク設定

接続先が見つかりませんでした

起動している無線LANルーター /アクセスポイントなどがない（SSIDが検出されなかった）。WPS設定の場合は、WPSに対応した無線LANルーター /アクセスポイントがない。

接続先に接続できませんでした

無線LANルーター／アクセスポイントとの接続に失敗した。本機と無線LANルーター／アクセスポイントを近づけて設定し直してください。

設定できませんでした

ネットワーク設定の更新を行ったが、更新に失敗した。暗号キー入力やIPアドレスの設定を確認し、設定をやり直してください。

入力に誤りがあります

入力を見直してください。

保証書とアフターサービス

本機は日本国内専用です。電源電圧や放送規格の異なる海外ではお使いになれません。

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際、お買い上げ店でお受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。
- 保証期間は、お買い上げ日より1年間です。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

「困ったときは」の項を参考にして、故障かどうかを点検してください。

> 「HDDコンポ<ネットジューク>／システムステレオ」サポートページ
> http://www.sony.co.jp/systemstereo-support/
> でトラブルの解決方法や最新情報などを調べてください。
> 詳しくは「サポートページで調べるには」(79ページ)をご覧ください。

それでも具合の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

部品の保有期間について

当社ではネットワークオーディオシステムの補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後8年間保有しています。

部品の交換について

この商品は修理の際、交換した部品を再生、再利用する場合があります。その際、交換した部品はご同意をいただいた上で回収させていただきますので、ご協力ください。

修理について(内蔵メモリー)*1

修理・点検の際、不具合症状の発生・改善等の確認のために必要最小限の範囲でメモリー上のデータファイルを確認したり、プログラムを起動することがあります。ただし、それらのファイル、プログラムをソニー側で複製・保存することはありません。
内蔵メモリーの初期化または交換が必要となる場合は、弊社の判断で初期化を行わせていただきますのでご了承ください(著作権法上の著作物に該当するデータが発見された場合も含みます)。

なお、初期化により、メモリー内のプログラムおよびデータがすべて消去されますので、あらかじめお客様にてパソコンへのバックアップ(77ページ)など、必要な対応をされるようお願いいたします。

ご相談になるときは、以下のことをお知らせください。
- 型名:
- 故障の状態:　できるだけ詳しく
- 購入年月日:

今後ともソニー製品をご愛用くださいますようお願い申し上げます。

*1 NAS-V7Mのみ

注意事項

使用上のご注意

設置場所について

以下のような場所には置かないでください。

- ぐらついた台の上や不安定な所
- じゅうたんや布団の上
- 湿気の多い所、風通しの悪い所
- ほこりの多い所
- 直射日光が当たる所、湿度が高い所
- 極端に寒い所

通風孔をふさがないでください。本体裏面の通風孔をふさぐと、機械内部の温度が上昇し、故障の原因となることがあります。物を置くなどして、通風孔を絶対にふさがないでください。

設置場所を変えるときは

CDを入れたまま、本機を動かさないでください。
CDを入れたまま動かすと、CDを傷めることがあります。

テレビの色むらについて

本機をテレビのそばで使うと、テレビの種類により色むらが起こる場合があります。
色むらが起きたら、いったんテレビの電源を切り、15~30分後に再度電源を入れてください。それでも色むらが残る場合は、本機をさらにテレビから離してください。

音量を調整するときは

ディスクはレコードと比べ、非常に雑音が少なくなっています。レコードをかけるときのように音声の入っていない部分の雑音を聞きながら音量を調整すると、思わぬ大きな音が出て、スピーカーを破損するおそれがあります。
再生を始める前には、必ず音量を小さくしておきましょう。

ステレオを聞くときのエチケット

ステレオで音楽をお楽しみになるときは、隣近所に迷惑がかからないような音量でお聞きください。特に夜は小さめな音でも周囲にはよく通るものです。
窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるなどお互いに心を配り、快い生活環境を守りましょう。このマークは音のエチケットのシンボルマークです。

結露について

部屋の暖房を入れた直後など、内部のレンズに水滴がつくことがあります。これを結露といいます。このときは、正常に動作しないばかりでなく、CDや部品を傷めることがあります。本機を使わないときは、CDを取り出しておいてください。
結露が生じたときは、CDを取り出して、電源を切って約30分放置し、電源を入れ直してからお使いください。もし何時間たっても正常に動作しないときは、ソニーの相談窓口にご相談ください。

内蔵メモリーについて*[1]

記録したデータを失ってしまうことのないよう、以下の点に特にご注意ください。

- コンセントをさしたまま本機を動かさないでください。
- 録音や再生中はコンセントを抜かないでください。

何らかの原因でメモリーが故障した場合は、データの修復はできません。

本体のお手入れのしかた

キャビネットやパネル面の汚れは、柔らかい布で拭いてください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面を傷めますので使わないでください。

電源コードを抜くときのご注意

本機がスタンバイモードになっていることを確認してから電源コードを抜いてください。
本機の電源が入っているときに電源コードを抜くと、内部データの消失や故障の原因となります。

CDの取り扱いかた

- 紙やシールなどを貼ったり、傷つけたりしないでください。
- 本機でお使いいただけるCDは、円形ディスクのみです。円形以外の特殊な形状(星型、ハート型、カード型など)をしたディスクを使用すると、本機の故障の原因となることがあります。

*[1] NAS-V7Mのみ

- ふだんのお手入れは、柔らかい布でディスクの中心から外の方向へ軽く拭きます。汚れがひどいときは、少し湿らせた布で拭いたあと、乾いた布で水気を拭き取ってください。ベンジンやレコードクリーナー、静電気防止剤などは使わないでください。
- 直射日光が当たる場所、車やトランクの中など、高温になるところには置かないでください。
- 中古ディスクやレンタルディスクで、シールなどののりがはみ出していたり、付着しているディスクは使用しないでください。本体内部にディスクが貼り付いて取り出せなくなったり、本体の故障の原因となります。
- 市販のCDレンズ用のクリーニングディスクは、本機では使わないでください。故障するおそれがあります。

本機について

- インターネットなど、家庭外のネットワークに接続した状態で他の機器からのアクセスを認める設定をした場合、ご使用の接続の構成によっては、お客様が望んでいない第三者による不正アクセスにより、データ改編などの損害を被る可能性がありますので、次のいずれかを行っていただくことが必要です。
  - ルーターを使用し、適切な設定を行って設定する。
  - 事前にアクセスする機器の登録を行う。
- 他人の著作物を許可無く特定多数または不特定多数が利用できる家庭外ネットワークに送信すること、また他人の著作物を許可なく特定多数または不特定多数からアクセスできる状態におくことは、著作権法上禁止されていますのでご注意ください。
- DLNA対応について：この商品はDLNAガイドラインv1.5に基づいて設計されています。正式なDLNA認証に向けて商品化されたもので、相互接続性を維持するために、商品のアップグレードを行う可能性があります。

著作権保護技術対応音楽ディスクについて

本製品は、コンパクトディスク（CD）規格に準拠した音楽ディスクの再生を前提として、設計されています。最近、いくつかのレコード会社より著作権保護を目的とした技術が搭載された音楽ディスクが販売されていますが、これらの中にはCD規格に準拠していないものもあり、本製品で再生・録音できない場合があります。

DualDiscについてのご注意

本製品は、コンパクトディスク（CD）規格に準拠したディスクの再生を前提として、設計されています。DualDiscはDVD規格に準拠した面と、音楽専用の面とを組み合わせた両面ディスクですが、音楽専用の面はCD規格に準拠していないため、本製品で再生できない場合があります。
DualDiscは全米レコード協会（RIAA）の商標です。

対応CDについて

○本機では以下のディスクを再生できます。

- 音楽用CD
- CD-R/RW（音楽ファイル）

！ご注意

- マルチセッションディスクの音楽用CDフォーマットは、最初のセッションに記録されている曲しか再生できません。
- CD-R/CD-RWのディスクの特性や記録状態によっては、再生できない場合があります。
- CD-RWは、反射率が他のディスクよりも低いため、再生開始までに時間がかかることがあります。
- ファイナライズされていないCD-R/CD-RWは再生できません。

ヒント

CDの記録方式について詳しくは、お手持ちのCD-R/RWドライブまたは書き込み用ソフトウェアの取扱説明書をご覧ください。

×本機では以下のディスクを再生することはできません

MP3ディスク

主な仕様

アンプ

実用最大出力

7.5 W＋ 7.5 W（JEITA*1）

システム（ジュークボックス部）*2

内蔵メモリー容量

16 GB*

* 容量の一部はデータ管理領域として使用されます。実際の使用可能領域は約13.5 GBです。

フォーマット

MP3/128 kbps、256 kbps

最大録音時間

約230時間（128 kbps時）

最大曲数

20,000曲

最大アルバム数

2,000アルバム

システム（CD部）

周波数特性

20 Hz ～ 20 kHz

全高調波ひずみ率

0.1%以下

FM/AM部

回路方式

PLLデジタル周波数シンセサイザークォーツロック方式

受信周波数

FM: 76.0 MHz ～ 90.0 MHz
AM: 531 kHz ～ 1,602 kHz

入・出力端子

アンテナ入力

FM：75 Ω不平衡型
AM：外部アンテナ端子

外部入力

ステレオミニジャック

外部入力レベル

0.8 V ／ 0.4 V

ネットワーク端子

10BASE-T/100BASE-TX

（USB）端子

USBタイプA

WM-PORT

WM-PORT搭載 “ウォークマン” 接続用、DC 5 V、500 mA

（ヘッドホン）端子

ステレオミニジャック

スピーカー

方式

バスレフ型

形状

フルレンジコーン型
65 mm × 2

無線ネットワーク

インターフェース

IEEE 802.11 b/g
(WEP 64 bit/128 bit、WPA-PSK(TKIP)、WPA-PSK(AES)、WPA2-PSK(TKIP)、WPA2-PSK(AES))

無線周波数

2.4 GHz

無線チャンネル

1-13

電源、その他

電源

AC 100 V、50/60 Hz

消費電力

16 W（JEITA*1）

待機消費電力

0.5 W以下（省電力モード）
約7 W（時計表示）

最大外形寸法

425 mm×214 mm×194 mm
（幅/高さ/奥行き、突起部含まず）

質量

約 3.6 kg

許容動作温度

5 ℃～ 35 ℃

許容動作湿度

25 % ～ 80 %

付属品

12ページをご覧ください。

*1 JEITA（電子情報技術産業協会）の規格による測定値です。
*2 NAS-V7Mのみ

仕様および外観は、改良のため、予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

- **待機時消費電力0.5W以下（省電力モード）**
- **主なプリント配線板にハロゲン系難燃剤を使用していません**

必要なシステム環境（かんたん音楽転送 -USBメモリ-、Title Updater）（NAS-V7Mのみ）

「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアを使用する場合

「かんたん音楽転送 -USBメモリ-」ソフトウェアをお使いいただくには、次のようなハードウェア/ソフトウェアが必要です。

パソコン	IBM PC/AT互換機 • CPU：Intel Pentium Ⅲ Processor 800 MHz以上 • RAM：512 MB以上を推奨 • ハードディスクドライブ：200 MB以上（1.5 GB以上を推奨）の空き容量 Windowsのバージョンによってはそれ以上使用する場合があります。 • USB端子 • CD-ROMドライブ • Windows互換サウンドボード
OS* （日本語版標準インストールのみ）	Windows XP Home Edition/Professional（Service Pack 2以上） Windows XP Media Center 2004/2005 Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate Windows 7 Starter/Home Premium/Professional/Ultimate
ディスプレイ	16ビットカラー以上、800×600ドット以上
その他	USBメモリー：USB 1.1以上、10 MB以上（1 GB以上を推奨）の空き容量が必要

「Title Updater」ソフトウェアを使用する場合

「Title Updater」ソフトウェアをお使いいただくには、次のようなハードウェア/ソフトウェアが必要です。

パソコン	IBM PC/AT互換機 • CPU：Intel MMX Pentium Processor 166 MHz以上（Pentium Ⅱ 266 MHz以上を推奨） • RAM：64 MB以上（128 MB以上を推奨） • USB端子
OS* （日本語版標準インストールのみ）	Windows XP Home Edition/Professional（Service Pack 2以上） Windows XP Media Center 2004/2005 Windows Vista Home Basic/Home Premium/Business/Ultimate Windows 7 Starter/Home Premium/Professional/Ultimate
ディスプレイ	16ビットカラー以上、800×600ドット以上
その他	• インターネットへの接続環境（64 kbps以上を推奨） • USBメモリー：USB 1.1以上、10 MB以上の空き容量が必要

* このソフトウェアはWindows XPの64ビット版では動作の保証はいたしません。
* 上記のOS以外のOSでは動作の保証はいたしません。
* 上記の環境を満たすすべてのパソコンでの動作を保証するものではありません。また、以下のシステム環境での動作保証はいたしません。
  自作パソコン／標準インストールされているOSから他のOSへのアップグレード環境／マルチブート環境／マルチモニタ環境／ Macintosh

本機と接続できる機器（“ウォークマン”、USBメモリーなど）について

本機と接続して使えるソニー製のデジタル音楽プレーヤー（“ウォークマン”など）とUSBメモリーは以下のとおりです（2010年2月現在）。
最新の対応機種は、「HDDコンポ＜ネットジューク＞／システムステレオ」のサポートページ（http://www.sony.co.jp/systemstereo-support/）の機種別サポートをご覧ください。

動作確認済みデジタル音楽プレーヤー

シリーズ	機種名	対応アタッチメント
“ウォークマン” Aシリーズ	NW-A828/A829	タイプA
	NW-A916/A918/A919	タイプB
	NW-A845/A846/A847 NW-A847/V	“ウォークマン”に付属*1
“ウォークマン” Sシリーズ	NW-S615F/S616F/S715F/S716F/S718F	タイプB
	NW-S636F/S636FK/S638F/S638FK/S639F/S644/S644K/S645/S645K/S736F/S736FK/S738F/S738FK/S739F/S744/S744K/S745/S745K/S746 NW-S644/PI	タイプA
“ウォークマン” Eシリーズ	NW-E013/E015/E016 NW-E023F/E025F/E026F NW-E042/E043/E044	不要*2
“ウォークマン” Xシリーズ	NW-X1050/X1060	タイプB
“Rolly”	SEP-10BT/50BT	不要*2

*1 “ウォークマン”に付属のアタッチメントをお使いください。
*2 本体の(USB)端子に接続して下さい。

！ご注意

- 上記の機種をお使いの場合でも、常に動作が保証されているわけではありません。
- 本機では、データ形式がリニアPCM、ATRAC Advanced Losslessの曲は再生できません。
- パソコンを使わずにダイレクトエンコーディング機能で“ウォークマン”に録音した曲は、本機で再生できません。

動作確認済みUSBメモリー

シリーズ	機種名
“ポケットビット”	USM1GLX/2GLX/4GLX/8GLX/16GLX USM1GL/2GL/4GL/8GL/16GL USM2GL-L/W/P、USM4GL-L/W/P、USM8GL-L/W/P USM1GJ（B）/2GJ（B/L/R）/4GJ（B/L/R）/8GJ（B/L/R）
“ポケットビットミニ”	USM1GHX/2GHX

！ご注意

- 上記の機種をお使いの場合でも、常に動作が保証されているわけではありません。
- (USB)端子に接続して本機で再生できるのは“ウォークマン”のみです。USBメモリー内の音楽データは再生できません。

放送局名一覧

本機には、国内の以下の放送局の名前があらかじめ登録されています。
この放送局名一覧は、各地域における代表的な周波数を記載しています（2010年2月現在）。お使いになる場所によっては周波数が異なる場合があります。

FM局

地域設定	放送局名	周波数（MHz）
北海道（札幌）	NHK･FM	85.2
	AIR-G'	80.4
	NORTH WAVE	82.5
北海道（函館）	NHK･FM	87.0
	AIR-G'	88.8
	NORTH WAVE	79.4
北海道（旭川）	NHK･FM	85.8
	AIR-G'	76.4
	NORTH WAVE	79.8
北海道（帯広）	NHK･FM	87.5
	AIR-G'	78.5
	NORTH WAVE	82.1
北海道（釧路）	NHK･FM	88.5
	AIR-G'	86.4
	NORTH WAVE	80.7
北海道（北見）	NHK･FM	86.0
	AIR-G'	83.1
	NORTH WAVE	79.8
北海道（室蘭）	NHK･FM	88.0
	AIR-G'	89.4
	NORTH WAVE	82.5
青森	NHK･FM	86.0
	エフエム岩手	76.1
	エフエム青森	80.0
	エフエム秋田	82.8
岩手	NHK･FM	83.1
	エフエム岩手	76.1
	エフエム青森	80.0
	エフエム秋田	82.8
宮城	NHK･FM	82.5
	Date fm	77.1
	FM山形	80.4
	ふくしまFM	81.8

地域設定	放送局名	周波数（MHz）
秋田	NHK･FM	86.7
	エフエム岩手	76.1
	エフエム青森	80.0
	エフエム秋田	82.8
山形	NHK･FM	82.1
	Date fm	77.1
	FM山形	80.4
	ふくしまFM	81.8
福島	NHK･FM	85.3
	Date fm	77.1
	FM山形	80.4
	ふくしまFM	81.8
茨城	NHK･FM	83.2
	RADIO BERRY	76.4
	放送大学	78.8
	FMぐんま	86.3
栃木	NHK･FM	80.3
	RADIO BERRY	76.4
	放送大学	78.8
	FMぐんま	86.3
群馬	NHK･FM	81.6
	RADIO BERRY	76.4
	放送大学	78.8
	FMぐんま	86.3
埼玉	NHK･FM	85.1
	InterFM	76.1
	放送大学	77.1
	bayfm	78.0
	FM NACK5	79.5
	TOKYO FM	80.0
	J-WAVE	81.3
	FMヨコハマ	84.7
千葉	NHK･FM	80.7
	InterFM	76.1
	放送大学	77.1
	bayfm	78.0
	FM NACK5	79.5
	TOKYO FM	80.0
	J-WAVE	81.3
	FMヨコハマ	84.7

地域設定	放送局名	周波数（MHz）
東京	NHK･FM	82.5
	InterFM	76.1
	放送大学	77.1
	bayfm	78.0
	FM NACK5	79.5
	TOKYO FM	80.0
	J-WAVE	81.3
	FMヨコハマ	84.7
神奈川	NHK･FM	81.9
	InterFM	76.1
	放送大学	77.1
	bayfm	78.0
	FM NACK5	79.5
	TOKYO FM	80.0
	J-WAVE	81.3
	FMヨコハマ	84.7
新潟	NHK･FM	82.3
	FM福井	76.1
	FM-NIIGATA	77.5
	FM PORT	79.0
	エフエム石川	80.5
	FMとやま	82.7
	KNBラジオ	80.1
富山	NHK･FM	81.5
	FM福井	76.1
	FM-NIIGATA	77.5
	FM PORT	79.0
	エフエム石川	80.5
	FMとやま	82.7
	KNBラジオ	80.1
石川	NHK･FM	82.2
	FM福井	76.1
	FM-NIIGATA	77.5
	FM PORT	79.0
	エフエム石川	80.5
	FMとやま	82.7
	KNBラジオ	80.1
福井	NHK･FM	83.4
	FM福井	76.1
	FM-NIIGATA	77.5
	FM PORT	79.0
	エフエム石川	80.5
	FMとやま	82.7
	KNBラジオ	80.1
山梨	NHK･FM	85.6
	Radio-i	79.9
	K-MIX	79.2
	FM長野	79.7
	FM-FUJI	83.0

地域設定	放送局名	周波数（MHz）
長野	NHK･FM	84.0
	Radio-i	79.9
	K-MIX	79.2
	FM長野	79.7
	FM-FUJI	83.0
岐阜	NHK･FM	83.6
	ZIP-FM	77.8
	Radio-i	79.5
	Radio 80	80.0
	FM AICHI	80.7
	レディオキューブ FM三重	78.9
静岡	NHK･FM	88.8
	Radio-i	79.9
	K-MIX	79.2
	FM長野	79.7
	FM-FUJI	83.0
愛知	NHK･FM	82.5
	ZIP-FM	77.8
	Radio-i	79.5
	Radio 80	80.0
	FM AICHI	80.7
	レディオキューブ FM三重	78.9
三重	NHK･FM	81.8
	ZIP-FM	77.8
	Radio-i	79.5
	Radio 80	80.0
	FM AICHI	80.7
	レディオキューブ FM三重	78.9
滋賀	NHK･FM	84.0
	FM COCOLO	76.5
	e-radio	77.0
	FM802	80.2
	fm osaka	85.1
	α-STATION	89.4
京都	NHK･FM	82.8
	FM COCOLO	76.5
	FM802	80.2
	fm osaka	85.1
	α-STATION	89.4
	Kiss-FM KOBE	89.9
大阪	NHK･FM	88.1
	FM COCOLO	76.5
	FM802	80.2
	fm osaka	85.1
	α-STATION	89.4
	Kiss-FM KOBE	89.9

地域設定	放送局名	周波数(MHz)
兵庫	NHK･FM	86.5
	FM COCOLO	76.5
	FM802	80.2
	fm osaka	85.1
	α-STATION	89.4
	Kiss-FM KOBE	89.9
奈良	NHK･FM	87.4
	FM COCOLO	76.5
	e-radio	77.0
	FM802	80.2
	fm osaka	85.1
	α-STATION	89.4
和歌山	NHK･FM	84.7
	FM COCOLO	76.5
	e-radio	77.0
	FM802	80.2
	fm osaka	85.1
	α-STATION	89.4
鳥取	NHK･FM	85.8
	FM岡山	76.8
	V-air エフエム山陰	78.8
	HFM hiroshima-fm	78.2
	エフエム山口	79.2
島根	NHK･FM	84.5
	FM岡山	76.8
	V-air エフエム山陰	78.8
	HFM hiroshima-fm	78.2
	エフエム山口	79.2
岡山	NHK･FM	88.7
	FM岡山	76.8
	V-air エフエム山陰	77.4
	HFM hiroshima-fm	78.2
	エフエム山口	79.2
広島	NHK･FM	88.3
	FM岡山	76.8
	V-air エフエム山陰	77.4
	HFM hiroshima-fm	78.2
	エフエム山口	79.2
山口	NHK･FM	85.3
	FM岡山	76.8
	V-air エフエム山陰	77.4
	HFM hiroshima-fm	78.2
	エフエム山口	79.2
徳島	NHK･FM	83.4
	FM香川	78.6
	FM愛媛	79.7
	エフエム徳島	80.7
	FM高知	81.6

地域設定	放送局名	周波数(MHz)
香川	NHK･FM	86.0
	FM香川	78.6
	FM愛媛	79.7
	エフエム徳島	80.7
	FM高知	81.6
愛媛	NHK･FM	87.7
	FM香川	78.6
	FM愛媛	79.7
	エフエム徳島	80.7
	FM高知	81.6
高知	NHK･FM	87.5
	FM香川	78.6
	FM愛媛	79.7
	エフエム徳島	80.7
	FM高知	81.6
福岡(福岡)	NHK･FM	84.8
	LOVE FM	76.1
	エフエム佐賀	77.9
	CROSS FM	78.7
	エフエム長崎	79.5
	fm fukuoka	80.7
	エフエム大分	88.0
福岡(北九州)	NHK･FM	85.7
	LOVE FM	82.7
	エフエム佐賀	77.9
	CROSS FM	77.0
	エフエム長崎	79.5
	fm fukuoka	80.0
	エフエム大分	88.0
佐賀	NHK･FM	81.6
	LOVE FM	76.1
	エフエム佐賀	77.9
	CROSS FM	78.7
	エフエム長崎	79.5
	fm fukuoka	80.7
	エフエム大分	88.0
長崎	NHK･FM	84.5
	LOVE FM	76.1
	エフエム佐賀	77.9
	CROSS FM	78.7
	エフエム長崎	79.5
	fm fukuoka	80.7
	エフエム大分	88.0

地域設定	放送局名	周波数(MHz)
熊本	NHK･FM	85.4
	FMK エフエム･クマモト	77.4
	μ-FM エフエム鹿児島	79.8
	JOY FM FM宮崎	83.2
	エフエム沖縄	87.3
	AFN	89.1
	NHK第1	81.3
	NHK第2	80.3
	RBCiラジオ	82.6
	ROK ラジオ沖縄	80.1
大分	NHK･FM	88.9
	LOVE FM	76.1
	エフエム佐賀	77.9
	CROSS FM	78.7
	エフエム長崎	79.5
	fm fukuoka	80.7
	エフエム大分	88.0
宮崎	NHK･FM	86.2
	FMK エフエム･クマモト	77.4
	μ-FM エフエム鹿児島	79.8
	JOY FM FM宮崎	83.2
	エフエム沖縄	87.3
	AFN	89.1
	NHK第1	81.3
	NHK第2	80.3
	RBCiラジオ	82.6
	ROK ラジオ沖縄	80.1
鹿児島	NHK･FM	85.6
	FMK エフエム･クマモト	77.4
	μ-FM エフエム鹿児島	79.8
	JOY FM FM宮崎	83.2
	エフエム沖縄	87.3
	AFN	89.1
	NHK第1	81.3
	NHK第2	80.3
	RBCiラジオ	82.6
	ROK ラジオ沖縄	80.1

地域設定	放送局名	周波数(MHz)
沖縄	NHK･FM	88.1
	FMK エフエム･クマモト	77.4
	μ-FM エフエム鹿児島	79.8
	JOY FM FM宮崎	83.2
	エフエム沖縄	87.3
	AFN	89.1
	NHK第1	83.5
	NHK第2	80.3
	RBCiラジオ	82.6
	ROK ラジオ沖縄	80.1

AM局

地域設定	放送局名	周波数(kHz)
北海道(札幌)	NHK第1	567
	NHK第2	747
	HBCラジオ	1287
	STVラジオ	1440
北海道(函館)	NHK第1	675
	NHK第2	1467
	HBCラジオ	900
	STVラジオ	639
北海道(旭川)	NHK第1	621
	NHK第2	1602
	HBCラジオ	864
	STVラジオ	1197
北海道(帯広)	NHK第1	603
	NHK第2	1125
	HBCラジオ	1269
	STVラジオ	1071
北海道(釧路)	NHK第1	585
	NHK第2	1152
	HBCラジオ	1404
	STVラジオ	882
北海道(北見)	NHK第1	1188
	NHK第2	702
	HBCラジオ	1449
	STVラジオ	909
北海道(室蘭)	NHK第1	945
	NHK第2	1125
	HBCラジオ	864
	STVラジオ	1440
青森	NHK第1	963
	NHK第2	1521
	IBCラジオ	684
	ABSラジオ	936
	RABラジオ	1233
	AFN	1575

地域設定	放送局名	周波数（kHz）
岩手	NHK第1	531
	NHK第2	1386
	IBCラジオ	684
	ABSラジオ	936
	RABラジオ	1233
	AFN	1575
宮城	NHK第1	891
	NHK第2	1089
	YBCラジオ	918
	TBCラジオ	1260
	ラジオ福島	1458
秋田	NHK第1	1503
	NHK第2	774
	IBCラジオ	684
	ABSラジオ	936
	RABラジオ	1233
	AFN	1575
山形	NHK第1	540
	NHK第2	1521
	YBCラジオ	918
	TBCラジオ	1260
	ラジオ福島	1458
福島	NHK第1	1323
	NHK第2	1602
	YBCラジオ	918
	TBCラジオ	1260
	ラジオ福島	1458
茨城	NHK第1	594
	NHK第2	693
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	IBS茨城放送	1197
	ニッポン放送	1242
	CRT栃木放送	1530
栃木	NHK第1	594
	NHK第2	693
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	IBS茨城放送	1197
	ニッポン放送	1242
	CRT栃木放送	1530
群馬	NHK第1	594
	NHK第2	693
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	IBS茨城放送	1197
	ニッポン放送	1242
	CRT栃木放送	1530

地域設定	放送局名	周波数（kHz）
埼玉	NHK第1	594
	NHK第2	693
	AFN	810
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	ニッポン放送	1242
	ラジオ日本	1422
千葉	NHK第1	594
	NHK第2	693
	AFN	810
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	ニッポン放送	1242
	ラジオ日本	1422
東京	NHK第1	594
	NHK第2	693
	AFN	810
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	ニッポン放送	1242
	ラジオ日本	1422
神奈川	NHK第1	594
	NHK第2	693
	AFN	810
	TBSラジオ	954
	文化放送	1134
	ニッポン放送	1242
	ラジオ日本	1422
新潟	NHK第1	837
	NHK第2	1593
	KNBラジオ	738
	FBCラジオ	864
	MROラジオ	1107
	BSNラジオ	1116
富山	NHK第1	648
	NHK第2	1035
	KNBラジオ	738
	FBCラジオ	864
	MROラジオ	1107
	BSNラジオ	1116
石川	NHK第1	1224
	NHK第2	1386
	KNBラジオ	738
	FBCラジオ	864
	MROラジオ	1107
	BSNラジオ	1116
福井	NHK第1	927
	NHK第2	1521
	KNBラジオ	738
	FBCラジオ	864
	MROラジオ	1107
	BSNラジオ	1116

地域設定	放送局名	周波数(kHz)
山梨	NHK第1	927
	NHK第2	1602
	YBSラジオ	765
	SBCラジオ	1098
	SBSラジオ	1404
長野	NHK第1	819
	NHK第2	1467
	YBSラジオ	765
	SBCラジオ	1098
	SBSラジオ	1404
岐阜	NHK第1	729
	NHK第2	909
	CBCラジオ	1053
	東海ラジオ	1332
	AM岐阜ラジオ	1431
静岡	NHK第1	882
	NHK第2	639
	YBSラジオ	765
	SBCラジオ	1098
	SBSラジオ	1404
愛知	NHK第1	729
	NHK第2	909
	CBCラジオ	1053
	東海ラジオ	1332
	AM岐阜ラジオ	1431
三重	NHK第1	729
	NHK第2	909
	CBCラジオ	1053
	東海ラジオ	1332
	AM岐阜ラジオ	1431
滋賀	NHK第1	666
	NHK第2	828
	ABCラジオ	1008
	KBS京都	1143
	MBSラジオ	1179
	ラジオ大阪	1314
	WBS和歌山放送	1431
京都	NHK第1	666
	NHK第2	828
	ラジオ関西	558
	ABCラジオ	1008
	KBS京都	1143
	MBSラジオ	1179
	ラジオ大阪	1314
大阪	NHK第1	666
	NHK第2	828
	ラジオ関西	558
	ABCラジオ	1008
	KBS京都	1143
	MBSラジオ	1179
	ラジオ大阪	1314

地域設定	放送局名	周波数(kHz)
兵庫	NHK第1	666
	NHK第2	828
	ラジオ関西	558
	ABCラジオ	1008
	KBS京都	1143
	MBSラジオ	1179
	ラジオ大阪	1314
奈良	NHK第1	666
	NHK第2	828
	ABCラジオ	1008
	KBS京都	1143
	MBSラジオ	1179
	ラジオ大阪	1314
	WBS和歌山放送	1431
和歌山	NHK第1	666
	NHK第2	828
	ABCラジオ	1008
	KBS京都	1143
	MBSラジオ	1179
	ラジオ大阪	1314
	WBS和歌山放送	1431
鳥取	NHK第1	1368
	NHK第2	1125
	KRYラジオ	765
	BSSラジオ	900
	RCCラジオ	1350
	RSKラジオ	1494
	AFN	1575
島根	NHK第1	1296
	NHK第2	1593
	KRYラジオ	765
	BSSラジオ	900
	RCCラジオ	1350
	RSKラジオ	1494
	AFN	1575
岡山	NHK第1	603
	NHK第2	1386
	KRYラジオ	765
	BSSラジオ	900
	RCCラジオ	1350
	RSKラジオ	1494
	AFN	1575
広島	NHK第1	1071
	NHK第2	702
	KRYラジオ	765
	BSSラジオ	900
	RCCラジオ	1350
	RSKラジオ	1494
	AFN	1575

地域設定	放送局名	周波数(kHz)
山口	NHK第1	675
	NHK第2	1377
	KRYラジオ	765
	BSSラジオ	900
	RCCラジオ	1350
	RSKラジオ	1494
	AFN	1575
徳島	NHK第1	945
	NHK第2	828
	RKCラジオ	900
	RNBラジオ	1116
	JRTラジオ	1269
	RNCラジオ	1449
香川	NHK第1	1368
	NHK第2	1035
	RKCラジオ	900
	RNBラジオ	1116
	JRTラジオ	1269
	RNCラジオ	1449
愛媛	NHK第1	963
	NHK第2	1512
	RKCラジオ	900
	RNBラジオ	1116
	JRTラジオ	1269
	RNCラジオ	1449
高知	NHK第1	990
	NHK第2	1152
	RKCラジオ	900
	RNBラジオ	1116
	JRTラジオ	1269
	RNCラジオ	1449
福岡(福岡)	NHK第1	612
	NHK第2	1017
	OBSラジオ	1098
	NBCラジオ	1233
	RKBラジオ	1278
	KBCラジオ	1413
	AFN	1575
福岡(北九州)	NHK第1	540
	NHK第2	1602
	OBSラジオ	1098
	NBCラジオ	1233
	RKBラジオ	1197
	KBCラジオ	720
	AFN	1575
佐賀	NHK第1	963
	NHK第2	873
	OBSラジオ	1098
	NBCラジオ	1233
	RKBラジオ	1278
	KBCラジオ	1413
	AFN	1575

地域設定	放送局名	周波数(kHz)
長崎	NHK第1	684
	NHK第2	1377
	OBSラジオ	1098
	NBCラジオ	1233
	RKBラジオ	1278
	KBCラジオ	1413
	AFN	1575
熊本	NHK第1	756
	NHK第2	873
	AFN	648
	RBCiラジオ	738
	ROK ラジオ沖縄	864
	MRTラジオ	936
	MBCラジオ	1107
	RKKラジオ	1197
大分	NHK第1	639
	NHK第2	1467
	OBSラジオ	1098
	NBCラジオ	1233
	RKBラジオ	1278
	KBCラジオ	1413
	AFN	1575
宮崎	NHK第1	540
	NHK第2	1467
	AFN	648
	RBCiラジオ	738
	ROK ラジオ沖縄	864
	MRTラジオ	936
	MBCラジオ	1107
	RKKラジオ	1197
鹿児島	NHK第1	576
	NHK第2	1386
	AFN	648
	RBCiラジオ	738
	ROK ラジオ沖縄	864
	MRTラジオ	936
	MBCラジオ	1107
	RKKラジオ	1197
沖縄	NHK第1	549
	NHK第2	1125
	AFN	648
	RBCiラジオ	738
	ROK ラジオ沖縄	864
	MRTラジオ	936
	MBCラジオ	1107
	RKKラジオ	1197

用語解説

■ 五十音順

アクセスポイント
無線機能を持った機器同士の通信を中継する装置のこと。
本書では、本機をホームネットワークに接続し、お手持ちのパソコンやインターネットに無線でつなぐための装置の意味。

暗号キー（ネットワークキー／セキュリティーキー）
暗号キーは通信可能な機器の接続を制限するために使われる。無線LAN環境において、高いセキュリティーを提供するためのもの。

外部入力機器
本書で説明している「外部入力機器」とは、本機の外部入力端子に接続できる“MDウォークマン”などの携帯オーディオプレーヤーのことをさす。

結露（露つき）
暖房を入れて室温が急に上がったときなどに、本機内部に水滴が付くこと。結露が起きたときは、結露がなくなるまで電源を入れずに放置する。

サーバー
ネットワーク上でファイルやデータなどを配信する機能を備える機器やプログラムのこと。
本書では、本機と接続された音楽データ配信元の機器やプログラムをいう。
（本機で動作確認済みのサーバーについては40ページをご覧ください。）

バイト
パソコンなどのデジタルデータを表す基本的な単位のひとつ。デジタルデータは、「0か1か」で表されるが、このデータひとつが1ビット、8ビットで1バイトという単位になる。半角文字は1バイトで表すため1バイト文字、一般的に全角文字は2バイトで表すため2バイト文字という。

ファンクション
本書で記載している「ファンクション」とは、本機で再生できる“ウォークマン”、CD、ジュークボックス、ラジオなどの各音源を指定するための機能をさす（ウォークマンファンクション、CDファンクションなど）。

プリセット
本書で記載している「プリセット」とは、ミュージックサービスファンクションの放送局を登録すること、または登録したものの入れ物をさす。

プロキシ
内部ネットワークからインターネット接続を行う際、高速なアクセスや安全な通信などを確保するための中継点となるプログラムまたはサーバー。

リニアPCM
非圧縮のデジタル音声データ形式。

ルーター
ネットワーク間でデータのやりとりを中継するための機器のこと。
ホームネットワークを構築する場合など、複数のネットワーク機器で、一つのインターネットを共有する場合などに使う。
使用するネットワークの環境によって、必要なルーターの種類は異なる。

■ アルファベット順

AAC
Advanced Audio Codingの略で、ISO（国際標準化機構）/IEC（国際電気標準会議）のワーキンググループであるMPEGで定めた音声圧縮の規格。MP3よりも高い圧縮率で高音質を実現している。

ATRAC
ソニー株式会社が開発した音声圧縮技術。高圧縮率かつ高音質を実現。

DLNA
デジタルリビングネットワークアライアンス（Digital Living Network Alliance）の略で、音楽や画像などのデジタルコンテンツを、ホームネットワークを介してやり取りする為の規格ガイドライン（DLNAガイドライン）を策定している団体、およびその仕組み。詳しくは、http://www.dlna.org/jp/home/をご覧ください。

DNS
Domain Name Systemの略。マシン名からIPアドレスへ、またIPアドレスからマシン名への置き換えを行うサーバーで、IPアドレスで特定されている。「DNSサーバー」などとも言う。

HE-AAC
High-Efficiency Advanced Audio Codingの略。MPEG4-AACの拡張形式で、AACに比べると、低いビットレートでも高音質で再生することができる。

IPアドレス
ネットワーク上の機器一台一台に割り振られた識別番号のこと。通常は、3桁までの数字4組を点で区切ったもの(192.168.239.1など)。

MACアドレス
Media Access Controlアドレスの略で、ネットワーク機器に割り当てられている識別番号のこと。この番号は各機器それぞれに個別につけられており、重複する番号はない。DLNAのサーバー側から本機を認識する際に使用することがある。

MP3
MPEG-1 Audio Layer3の略で、ISO(国際標準化機構)のワーキンググループであるMPEGで定めた音声圧縮の規格。音声データをCDの約1/10に圧縮できる。符号化アルゴリズムが公開されているので、さまざまなエンコーダーやデコーダーが存在する。パソコンの世界で広く普及している。

SSID
Service Set Identifierの略。IEEE 802.11無線LANネットワークにおいて、特定のアクセスポイントを識別するための名前。セキュリティーレベルを上げるために、通常はネットワークキーなどと合わせて使われる。

USBメモリー
本書では、USB Mass Storage Class規格に対応したUSB機器で、パソコンのUSB端子に接続するだけでリムーバブルディスクとして使える記憶装置のことを指す。
例えば、USBプレーヤーなども、USB Mass Storage Class規格に対応していれば、USBメモリーとして使える。

WEP
Wired Equivalent Privacyの略で、無線LANネットワークに使用する暗号キーのひとつ。RC4アルゴリズムに基く暗号キーでIEEEによって標準化されており、IEEE 802.11b無線ネットワークのセキュリティーとして採用されている。
無線LAN環境では、無線LANルーター/アクセスポイントと接続側の機器との通信において、送信側の機器がデータを暗号化し、受信側の機器がそれを解読するという作業が行われる。そのため両方の機器が共通のコードキーを使用しなければならず、WEPキーはそのコードキーのことを差す。暗号化レベルは64ビットや128ビットというようにビットカウントで表され、ビットカウントが高いほどセキュリティーレベルが高くなる。

WMA
Windows Media Audioの略で、マイクロソフト株式会社が開発した音声圧縮技術。音声データをCDの約1/22に圧縮できる。

WM-PORT
"ウォークマン"を接続するための専用マルチ接続端子。

WPA-PSK
Wi-Fi Protected Access Pre-shared keyの略。WEPの脆弱性を改善し、セキュリティーレベルを向上するために、Wi-Fi Allianceによって定められた無線LANネットワークの暗号化規格。PSKとは個人宅や小規模ユーザー向けに設定された事前共有キーのことで、大規模な認証サーバーを使用しないかわりに、無線機器とアクセスポイントの両方にパスフレーズを設定し、認証する方法。WPA-PSKはネットワーク名(SSID)と暗号化キー(WEPキー)に加え、ユーザー認証機能や、TKIP(Temporal Key Integrity Protocol)と呼ばれる暗号化プロトコル(一定時間毎に自動的に暗号化コードを更新する機能)が加えられ、より高いセキュリティーレベルを実現している。

WPA2-PSK
Wi-Fi Protected Access2 Pre-shared keyの略で、無線LANネットワークの暗号化規格。Wi-Fi Allianceによって定められたWPAのアップグレードしたバージョンとして、AES(Advanced Encryption Standard)暗号を使用し、WPAより高いセキュリティーを実現している。

WPS
Wi-Fi Protected Setupの略。無線LAN機器の接続やセキュリティーの設定を簡単に行うことができる規格として、Wi-Fi Allianceが制定した。現在、プッシュボタン方式とPIN(Personal Identification Number)コード方式の2つの仕組みがある。

索引

かな

あ

アーティスト........................37
　アーティスト名の編集..............................69, 84
　アルバムアーティスト.......................................37
　トラックアーティスト...............................34, 37
アーティストフォルダ......70
明るさ..............................14, 76
空き容量
　“ウォークマン”........................53, 55, 63
　ジュークボックス.......61
アルバム........................32, 37
アルバム情報........................65
アルバムを移動...................70
暗号キー（ネットワークキー）................27, 28, 105
インターネット
　タイトル検索........35, 64
　ミュージックサービス.......................................45
ウェイクアップタイマー..73
“ウォークマン”...................81
　アタッチメント...........19
　音楽コンテンツ....31, 32
　再生.................................31
　削除.................................72
　充電.................22, 32, 63
　接続.................................19
オートチューニング...........38
音楽CD...................33, 51, 56
音質の切り換え....14, 53, 58

か

階層..37
外部入力..................................47
　入力感度.........................47
　録音........................53, 58
画面..........................16, 76, 80
　明るさの調節................76
　情報の切り換え...........76
かんたん音楽転送 -USBメモリ-.......................................86
　インストール................59
　システム環境................96
　取込み............................60
聞く
　“ウォークマン”...........31
　外部入力.........................47
　サーバー.........................40
　ジュークボックス.......36
　ミュージックサービス（インターネット）....45
　ラジオ............................38
　CD....................................33
曲
　検索..................35, 37, 50
　削除.................................70
　情報を見る.....................76
　データ形式....31, 33, 43, 51, 54, 56
　名前の変更....................69
結露..93

さ

サーバー
　更新.................................44
　削除.................................44
　接続.................................43
　設定.................................40
サーバーリスト...................44
再生
　“ウォークマン”...........31
　再生モード....................48
　ジュークボックス.......36
　CD....................................33
サウンドエフェクト..........14
削除
　“ウォークマン”の曲..72
　サーバー.........................44
　ジュークボックス内の曲..................................70
　タイマー設定........74, 75
サブネットマスク..............................28, 29, 30
システム環境（パソコン）..96
シャッフル再生...................48
ジュークボックス...............83
　再生.................................36
　編集.................................64
重低音を強調.......................14
消音..14
情報を見る............................76
スタンバイランプ...............15
　点滅.................................80
スリープタイマー...............73

接続
アンテナ……17
インターネット……45
“ウォークマン”……19
サーバー……40
ネットワーク……25
別売りの機器……15, 47
設定
ウェイクアップタイマー……73
画面……22, 76
再生モード……48
スリープタイマー……73
タイマー録音……75
地域設定……39
時計……21
ネットワーク……25
放送局登録……39, 46
全曲削除……71
ソフトウェア
かんたん音楽転送 -USBメモリ-……59
Title Updater……64

た

タイトル更新……64, 87
書き出し……65
取込み……67
タイトル情報の取得・編集
インターネット経由で取得……35
名前を編集……69
パソコンを使って編集……64
本機のデータベースから取得……33, 35
タイマーキャンセル…74, 75
タイマー録音……75
通常転送コンテンツ……31
デフォルトゲートウェイ……28, 29, 30
電源……14, 19, 80
転送……62, 77
電池……17
登録
音楽配信サービス……46
プログラム……49
放送局……39
登録番号……39
時計……21
ドラッグ&ドロップコンテンツ……31
トラックマーク……53, 59
取込み
タイトル情報……67
USBメモリー……59

な

内蔵メモリー……3, 93
名前編集……69
アーティスト名……84
入力感度……47
ネットワーク……81
情報を見る……30
無線LAN……26
有線LAN……28

は

パソコン……59, 64, 66, 77
音楽を聞く……40
バックアップ……77
バックアップ（外部メモリー）……77
ファンクション……3, 13
付属品……12
ふたの取りはずし・取りつけ……17
プロキシサーバー……28, 29, 30
プログラム
転送……63
登録……49
録音……52, 55, 57
ポータブル機器……15, 47
ホームネットワーク……85

ま

マニュアルチューニング……38
ミュージックサービス……45, 86
無線LAN
WPS PINコード方式..27
WPSプッシュボタン方式……26
手動登録……27
メニュー……21
文字入力……13, 22

や

有線LAN……29

ら

ラジオ
受信……38
地域設定……39
登録……39
放送局名一覧……98
録音……53, 58
リセット……78
リニアPCM……31, 43
リピート再生……49
リモコン……13
電池の入れかた……17
録音
“ウォークマン”へ……51, 54
ジュークボックスへ..56
タイマー録音……75
プログラム……52, 55, 57
ラジオ/外部入力..53, 58
CD……51, 56
USBメモリー……59

アルファベット

A
AAC........................31, 43, 105
AMループアンテナ............19
ATRAC..........................31, 105

C
CD.....................................82, 93
　再生..................................33
　録音..........................51, 54
CD-R/RW...............................94

D
DLNA............................40, 105
DNSサーバー........28, 29, 30

F
FM/AM...........................38, 84
FM簡易ワイヤーアンテナ
　..19
FMモード...............................38

G
Gracenote® Music
　Recognition Service
　.......................................35, 65

H
HE-AAC.................................31

I
IPアドレス...28, 29, 30, 106

M
MACアドレス............30, 106
M.BASS..................................14
MP3.......................31, 43, 106

S
SSID.......................27, 30, 106

T
Title Updater.......................64

U
USBメモリー
　曲の取込み（パソコンから）...................................59
　タイトル更新................65

W
WEP...............................28, 106
Windows Media Player 11
　..42
Windows Media Player 12
　..40
WM-PORT..........16, 19, 106
WMA.....................31, 43, 106
WPA/WPA2................28, 106
WPS...............................26, 106

商標およびライセンスについて

- "ATRAC"、OpenMGおよびそれぞれのロゴは、ソニー株式会社の商標です。
- "ウォークマン" およびそのロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- ポケットビットおよびそのロゴは、ソニー株式会社の商標です。
- "ネットジューク" およびそのロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。
- "VAIO" およびそのロゴ、"VAIO Media" はソニー株式会社の商標です。
- DLNA®, the DLNA Logo and DLNA CERTIFIED® are trademarks, service marks, or certification marks of the Digital Living Network Alliance.
- 本機はドルビーラボラトリーズの米国および外国特許に基づく許諾製品です。
- 本機はFraunhofer ⅡS及びThomsonのMPEG Layer-3オーディオコーディング技術と特許に基づく許諾製品です。
- MicrosoftおよびWindows、Windows Vista、Windows 7™、Windows Mediaは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- This product is protected by certain intellectual property rights of Microsoft Corporation. Use or distribution of such technology outside of this product is prohibited without a license from Microsoft or an authorized Microsoft subsidiary.
- Gracenote, Inc. 提供の CD および音楽関連データ: copyright © 2000-2010 Gracenote. Gracenote Software, copyright © 2000-2010 Gracenote. 本製品およびサービスには、Gracenote が所有する 1 つまたは複数の特許が適用されます。適用可能な一部の Gracenote 特許の一覧については、Gracenote の Web サイトをご覧ください。Gracenote、CDDB、MusicID、MediaVOCS, Gracenote のロゴとロゴタイプ、および "Powered by Gracenote" ロゴは、米国および/またはその他の国における Gracenote の登録商標または商標です。

Gracenote®エンドユーザー使用許諾契約書

本ソフトウエア製品または本電器製品には、カリフォルニア州エメリービル市の Gracenote, Inc. (以下「Gracenote」とする) から提供されているソフトウェアが含まれています。本ソフトウエア製品または本電器製品は、Gracenote社のソフトウェア (以下「Gracenoteソフトウェア」とする) を利用し、音楽CDや楽曲ファイルを識別し、アーティスト名、トラック名、タイトル情報 (以下「Gracenoteデータ」とする) などの音楽関連情報をオンライン サーバー或いは製品に実装されたデータベース (以下、総称して「Gracenoteサーバー」とする) から取得するとともに、取得されたGracenoteデータを利用し、他の機能も実現しています。お客様は、本ソフトウエア製品または本電器製品の使用用途以外に、つまり、エンドユーザー向けの本来の機能の目的以外にGracenoteデータを使用することはできません。

お客様は、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、および Gracenoteサーバーを非営利的かつ個人的目的にのみに使用することについて、同意するものとします。お客様は、いかなる第三者に対しても、Gracenoteソフトウェアやgracenoteデータを、譲渡、コピー、転送、または送信しないことに同意するものとします。お客様は、ここに明示的に許諾されていること以外の目的に、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、またはGracenoteサーバーを使用または活用しないことに同意するものとします。

お客様は、お客様がこれらの制限に違反した場合、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーを使用するための非独占的な使用許諾契約が解除されることに同意するものとします。また、お客様の使用許諾契約が解除された場合、お客様はGracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバー全ての使用を中止することに同意するものとします。 Gracenoteは、Gracenoteデータ、Gracenoteソフトウェア、およびGracenoteサーバーの全ての所有権を含む、全ての権利を保有します。いかなる場合においても、Gracenoteは、お客様が提供する任意の情報に関して、いかなる支払い義務もお客様に対して負うことはないものとします。お客様は、Gracenote, Inc. が本契約上の権利をGracenoteとして直接的にお客様に対し、行使できることに同意するものとします。

Gracenoteのサービスは、統計的処理を行うために、クエリ調査用の固有の識別子を使用しています。無作為に割り当てられた数字による識別子を使用することにより、Gracenoteサービスを利用しているお客様を認識しながらも、特定することなしにクエリを数えられるようにしています。詳細については、Webページ上の、Gracenoteのサービスに関するGracenoteプライバシー ポリシーを参照してください。

GracenoteソフトウェアとGracenoteデータの個々の情報は、お客様に対して「現状有姿」のままで提供され、使用が許諾されるものとします。Gracenoteは、Gracenoteサーバーにおける全てのGracenoteデータの正確性に関して、明示的または黙示的を問わず、一切の表明や保証をしていません。Gracenoteは、妥当な理由があると判断した場合、Gracenoteサーバーからデータを削除したり、データのカテゴリを変更したりする権利を保有するものとします。GracenoteソフトウェアまたはGracenoteサーバーにエラー、障害のないことや、或いは GracenoteソフトウェアまたはGracenoteサーバーの機能に中断が生じないことの保証は致しません。Gracenoteは、将来Gracenoteが提供する可能性のある、新しく拡張や追加されるデータタイプまたはカテゴリを、お客様に提供する義務を負わないものとします。また、Gracenoteは、任意の時点でサービスを中止できるものとします。
Gracenoteは、黙示的な商品適合性保証、特定目的に対する商品適合性保証、権利所有権、および非侵害性についての責任を負わないものとし、これに限らず、明示的または黙示的ないかなる保証もしないものとします。
Gracenoteは、お客様によるGracenoteソフトウェアまたは任意のGracenoteサーバーの利用により、得る結果について保証しないもとのとします。いかなる場合においても、Gracenoteは結果的損害または偶発的損害、或いは利益の損失または収入の損失に対して、一切の責任を負わないものとします。

その他、本書に記載されているシステム名、製品名は、一般に各開発メーカーの登録商標あるいは商標です。
なお、本文中では™、®マークは明記していません。